

# 第2期ふじみ野市 子ども・子育て支援事業計画

【令和2年度～令和6年度】

原案

【令和元年12月時点】

ふじみ野市



# 目次

第1章 計画の策定にあたって.....	1
1 計画策定の趣旨.....	1
2 計画の法的根拠.....	2
3 計画の対象.....	2
4 計画の期間.....	2
5 計画の位置づけ.....	3
6 計画の策定体制.....	4
第2章 子ども・子育てを取り巻く現状.....	5
1 統計で見る本市の状況.....	5
2 幼稚園・認定こども園・保育所（園）等の本市の状況.....	15
3 アンケート調査結果からみる子ども・子育て家庭の状況.....	19
4 ヒアリング調査のまとめ.....	36
5 子育て支援センター利用者からの意見のまとめ.....	39
第3章 第1期計画からさらに充実した第2期計画へ.....	41
1 ライフステージ（子どもの成長段階）に応じた基本目標の設定.....	41
2 指標の設定.....	42
3 教育・保育提供区域に対する考え方.....	42
第4章 計画の基本的な考え方.....	43
1 基本理念.....	43
2 基本目標.....	44
3 計画の体系.....	45
第5章 子ども・子育て支援に係る目標事業量の設定.....	46
1 教育・保育提供区域の設定.....	46
2 推計児童数.....	46
3 乳幼児期の教育・保育の量の見込みと確保の内容.....	47
4 地域子ども・子育て支援事業の量の見込みと確保の内容.....	51
第6章 施策の展開.....	63
基本目標1 【妊娠期・出産期】「命の誕生」で心があたたかくなるまち.....	63
施策の分野1 相談・情報提供.....	65
施策の分野2 健康づくり.....	67

基本目標 2	【乳児期・幼児期】	
	「子どもの健やかな成長」で心があったかくなるまち .....	69
施策の分野 1	多様な育児支援.....	71
施策の分野 2	相談・情報提供.....	74
施策の分野 3	健康づくり .....	76
施策の分野 4	多様な教育・保育サービス .....	77
基本目標 3	【学齢期・思春期】	
	「夢や希望が叶う教育と保育」で心があったかくなるまち.....	79
施策の分野 1	居場所づくり .....	81
施策の分野 2	相談・情報提供.....	83
施策の分野 3	健康づくり .....	84
施策の分野 4	体験の充実 .....	85
施策の分野 5	豊かな教育環境.....	87
施策の分野 6	健全育成.....	91
基本目標 4	【子育て期全般】	
	「親子に安心な生活環境を整え、健康な心と体を育むこと」で 心があったかくなるまち .....	93
施策の分野 1	多様な育児支援.....	95
施策の分野 2	相談・情報提供.....	97
施策の分野 3	障がいのある児童への支援 .....	100
施策の分野 4	児童虐待防止 .....	103
施策の分野 5	仕事と子育ての両立.....	105
施策の分野 6	子育て環境の充実.....	107
施策の分野 7	経済的支援 .....	109
施策の分野 8	安全・安心 .....	111
第7章	計画の推進に向けて .....	114
1	計画の推進体制.....	114
2	計画推進における役割分担.....	114
3	計画の進行管理.....	115

【計画書における元号の表記について】

「平成」、「令和」の表記は、2019年4月30日以前は平成、2019年5月1日以降は令和の表記としています。

# 第1章 計画の策定にあたって

## 1 計画策定の趣旨

わが国の少子化は急速に進行しており、全国的には労働力人口の減少や社会保障負担の増加など、社会経済へ深刻な影響を及ぼしています。

少子化が進行している理由として、子育てのための経済的負担や仕事と子育てとの両立に対する不安感があることが指摘されており、女性の社会進出に伴う低年齢児からの保育ニーズの増大、核家族化の進行、地域のつながりの希薄化を背景に、子育てに対して不安を抱える保護者の増加など、子ども・子育てをめぐる家庭や地域の状況は変化し続けています。

国では、少子化対策として平成15年に制定された「次世代育成支援対策推進法」に基づき、総合的な取り組みを進めてきました。その後、子ども・子育てを取り巻く社会情勢の変化を受け、新たな支援制度を構築するため、平成24年に「子ども・子育て関連3法」が制定されました。そのうちの「子ども・子育て支援新制度」では「子どもの最善の利益」が実現される社会をめざすとの考えを基本に、(1)質の高い幼児期の学校教育・保育の総合的な提供、(2)保育の量的拡大・確保、教育・保育の質的改善、(3)地域の子ども・子育て支援の充実に取り組むこととなっています。

また、平成29年には、「新しい経済政策パッケージ」が閣議決定し、「全世代型の社会保障」の一環として、令和元年10月より幼児教育・保育の無償化が開始され、子育て世代の負担軽減に大きく影響しています。

さらには、総合的な放課後児童対策の推進、母子保健の充実、児童虐待防止対策の強化、子どもの貧困対策など、新たな課題に対する政策を示しています。

本市では、平成27年3月に策定した「第1期ふじみ野市子ども・子育て支援事業計画」に基づき、幼稚園・保育所(園)における教育・保育、子育て支援の総合的かつ一体的な提供により、子どもたちの幼児期の健やかな育成を図るとともに、家庭、地域、学校、職場などの場において、すべての人が子ども・子育て支援についての関心や理解を深め、協働しながら役割を果たし、子どもの健やかな育ちと保護者の子育てを社会全体で支援するまちづくりを推進してきました。

このたび、第1期計画期間が令和元年度に終了することから、本市における子ども・子育て支援を取り巻く現状や課題等を踏まえ、さらなる子ども・子育て支援施策を充実し、推進することを目的に「第2期ふじみ野市子ども・子育て支援事業計画」を策定します。

## 2 計画の法的根拠

本計画は、子ども・子育て支援法第61条に基づく「市町村子ども・子育て支援事業計画」及び次世代育成支援対策推進法第8条第1項に基づく「市町村行動計画」を一体のものとして策定したものです。

(市町村子ども・子育て支援事業計画)

第61条 市町村は、基本指針に即して、五年を一期とする教育・保育及び地域子ども・子育て支援事業の提供体制の確保その他この法律に基づく業務の円滑な実施に関する計画（以下「市町村子ども・子育て支援事業計画」という）を定めるものとする。

(市町村行動計画)

第8条 市町村は、行動計画策定指針に即して、五年ごとに、当該市町村の事務及び事業に関し、五年を一期として、地域における子育ての支援、母性並びに乳児及び幼児の健康の確保及び増進、子どもの心身の健やかな成長に資する教育環境の整備、子どもを育成する家庭に適した良質な住宅及び良好な居住環境の確保、職業生活と家庭生活との両立の推進その他の次世代育成支援対策の実施に関する（以下「市町村行動計画」という。）を策定することができる。

## 3 計画の対象

本計画の対象は、「概ね18歳未満の児童や子育て家庭」を中心に、地域や事業所、関係団体、行政機関など、本市に関わるすべての個人と団体としています。

## 4 計画の期間

本計画の計画期間は、令和2年度から令和6年度までの5か年とします。

ただし、国や県の施策の動向や、社会情勢の変化などにより、必要に応じて見直しを行うこととします。

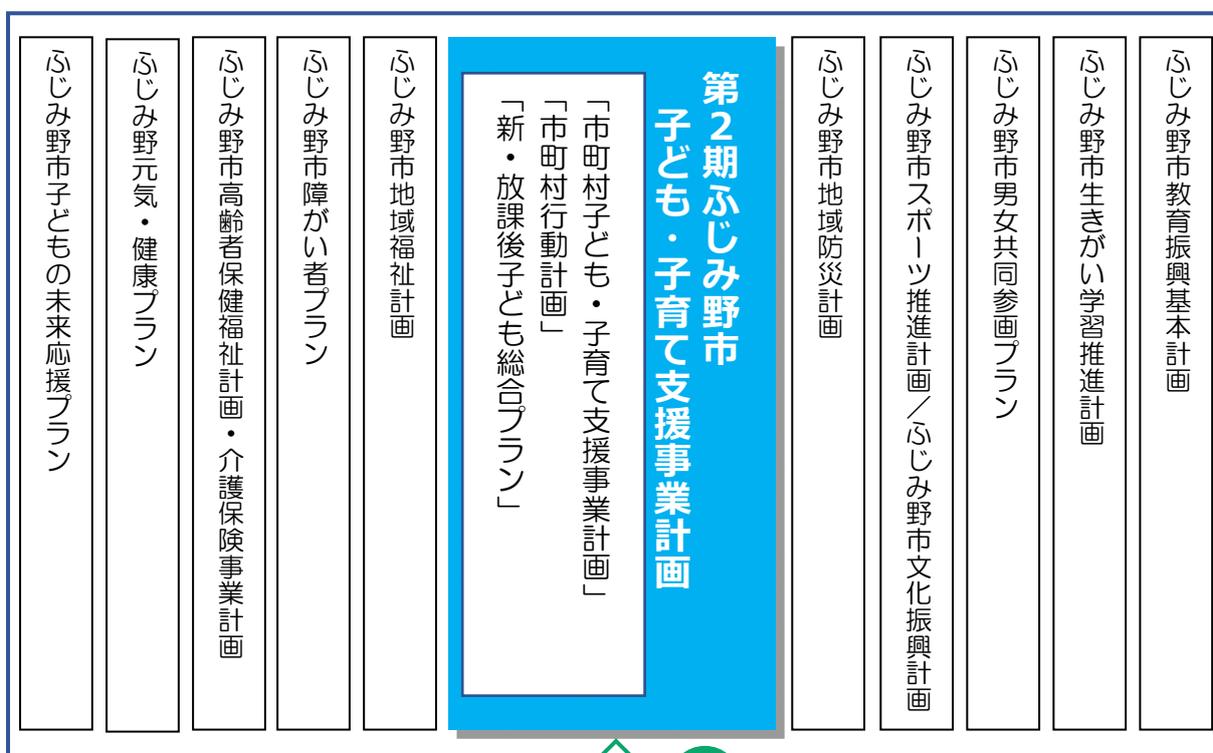
平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
第1期ふじみ野市 子ども・子育て支援事業計画					第2期ふじみ野市 子ども・子育て支援事業計画				
必要により適宜見直し					見直し	必要により適宜見直し			見直し

## 5 計画の位置づけ

本計画は、本市の最上位計画である「ふじみ野市将来構想 from 2018 to 2030」をはじめ、「ふじみ野市地域福祉計画」、「ふじみ野市障がい者プラン」、「ふじみ野元気・健康プラン」、「ふじみ野市子どもの未来応援プラン」、「ふじみ野市男女共同参画プラン」等の関連する計画との整合性を図るとともに、「新・放課後子ども総合プラン」の内容も含めて策定しています。

### ふじみ野市将来構想 from 2018 to 2030

#### 【個別部門計画】



#### 埼玉県子育て応援行動計画

## 6 計画の策定体制

---

### (1) 子ども・子育て会議の設置

---

子育て支援課が事務局を務める市の附属機関の「ふじみ野市子ども・子育て会議」の中で、計画内容の検討・審議を行い、計画への反映を図りました。

### (2) アンケート調査の実施

---

保護者の就労状況や子育ての実情、教育・保育や子育て支援に関するニーズを把握し、各事業におけるニーズ量の算出をはじめ、子育て関連施策の改善及び展開、充実を図ることを目的に調査を実施しました。

### (3) ヒアリング調査の実施

---

アンケート調査では把握しきれない障がい児及び医療的ケアが必要な児童をもつ保護者のご意見を把握するため、ヒアリング調査を実施しました。

### (4) 子育て支援センター利用者調査の実施

---

日頃の子育てに対するご意見を把握するため、子育て支援センターを利用している保護者に対して、ヒアリングシートへの記述式調査を実施しました。

### (5) パブリックコメントの実施

---

本計画に対する市民の意見を広く聴取するため、パブリックコメントを実施し、寄せられた意見を考慮して最終的な計画案の取りまとめを行いました。

## 第2章 子ども・子育てを取り巻く現状

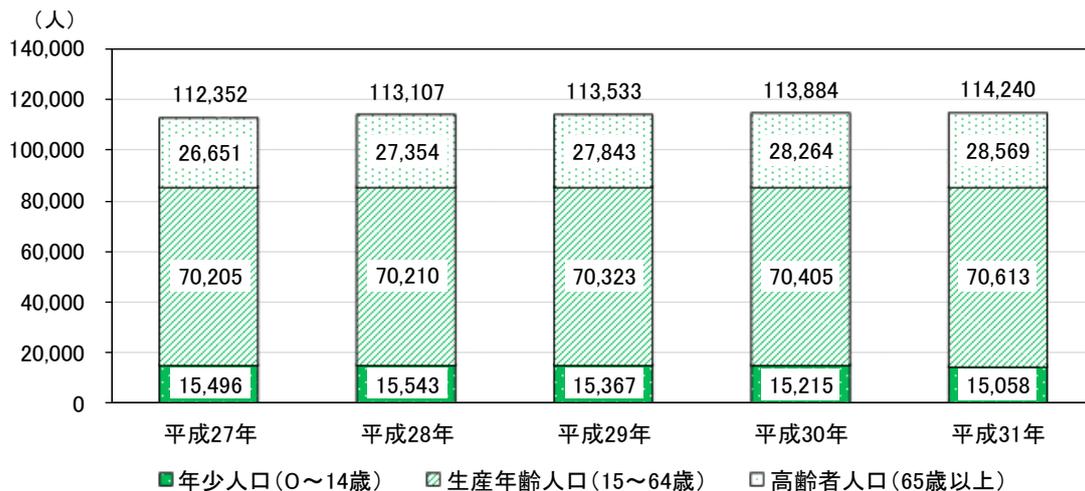
### 1 統計で見る本市の状況

#### (1) 人口の状況

##### ① 総人口と年齢階層別人口の推移

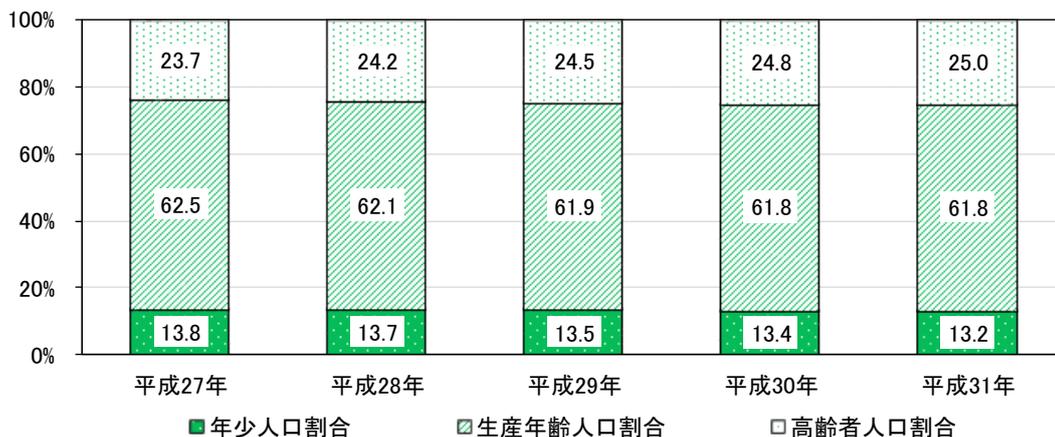
総人口は、平成27年から平成31年にかけて増加傾向で推移し、平成31年4月1日現在で114,240人となり、平成27年の112,352人と比べて1,888人の増加となっています。年齢階層別人口では、生産年齢人口と高齢者人口が増加傾向で推移している一方で、年少人口は減少傾向で推移していることから、少子高齢化が進行していることがわかります。平成31年の年齢階層別人口の割合をみると、年少人口が13.2%、生産年齢人口が61.8%、高齢者人口が25.0%となっています。

<総人口と年齢階層別人口の推移>



資料：住民基本台帳（各年4月1日現在）

<年齢階層別人口の割合の推移>

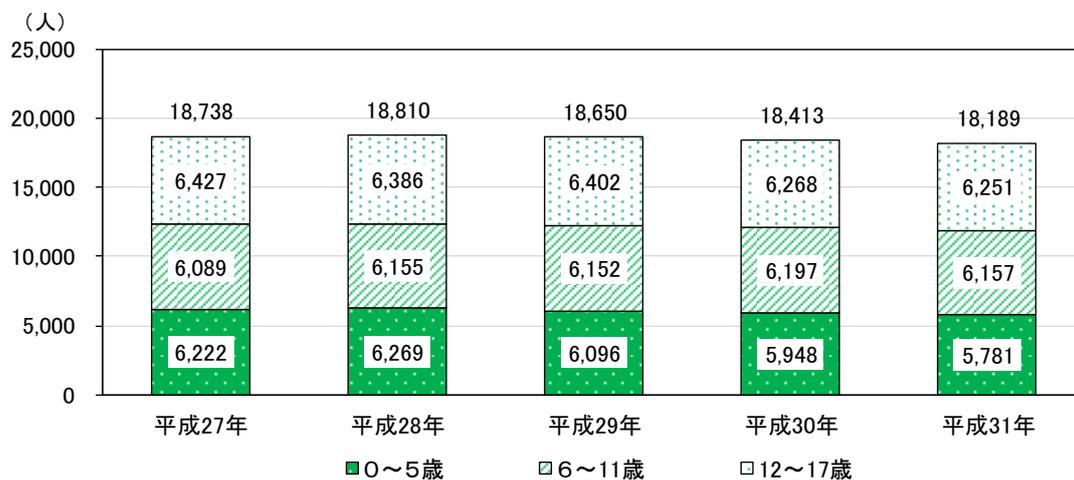


資料：住民基本台帳（各年4月1日現在）

## ② 児童人口の推移

児童人口は、平成 29 年から減少に転じ、平成 31 年 4 月 1 日現在で 18,189 人となっています。平成 27 年の 18,738 人と比べて 549 人の減少となっています。

< 児童人口の推移 >

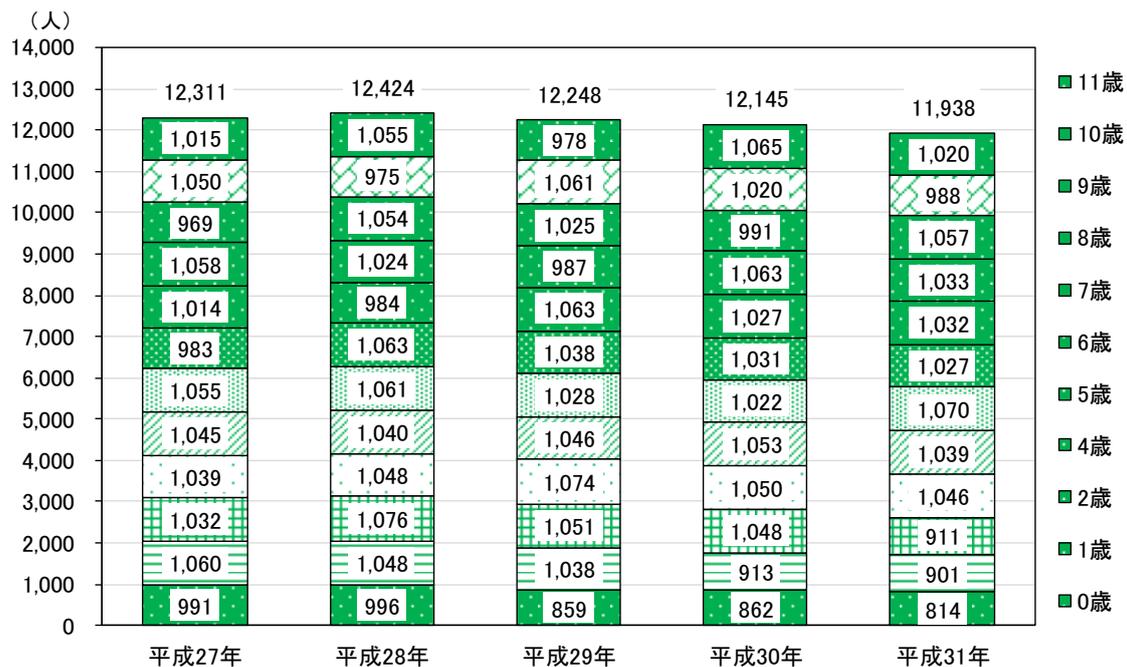


資料：住民基本台帳（各年 4 月 1 日現在）

## ③ 11 歳以下の児童人口の推移

11 歳以下の児童人口は、平成 29 年から減少に転じ、平成 31 年 4 月 1 日現在で 11,938 人となっています。平成 27 年の 12,311 人と比べて 373 人の減少となっています。

< 11 歳以下の児童人口の推移 >

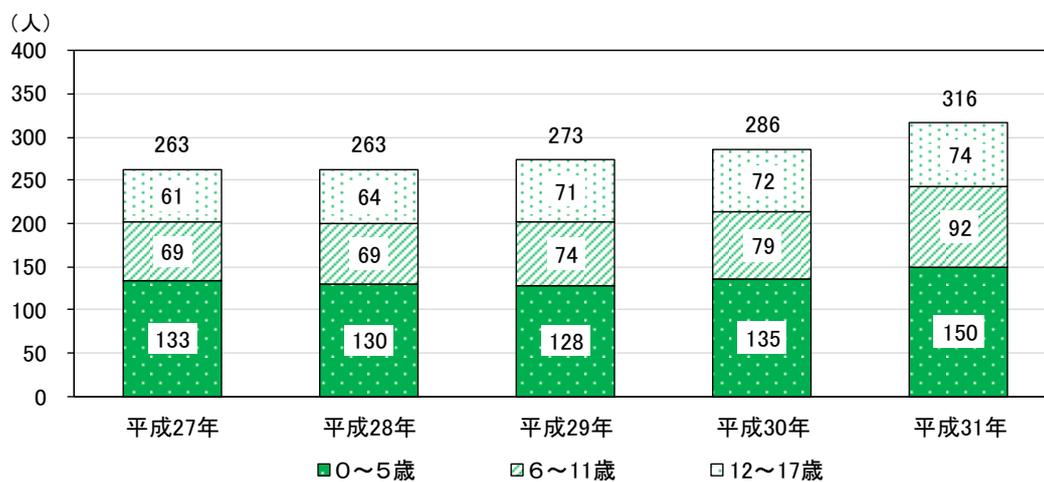


資料：住民基本台帳（各年 4 月 1 日現在）

#### ④外国籍の児童人口の推移

外国籍の児童人口は、増加傾向で推移し、平成31年4月1日現在で316人となっています。平成27年の263人と比べて53人の増加となっています。

＜外国籍の児童人口の推移＞



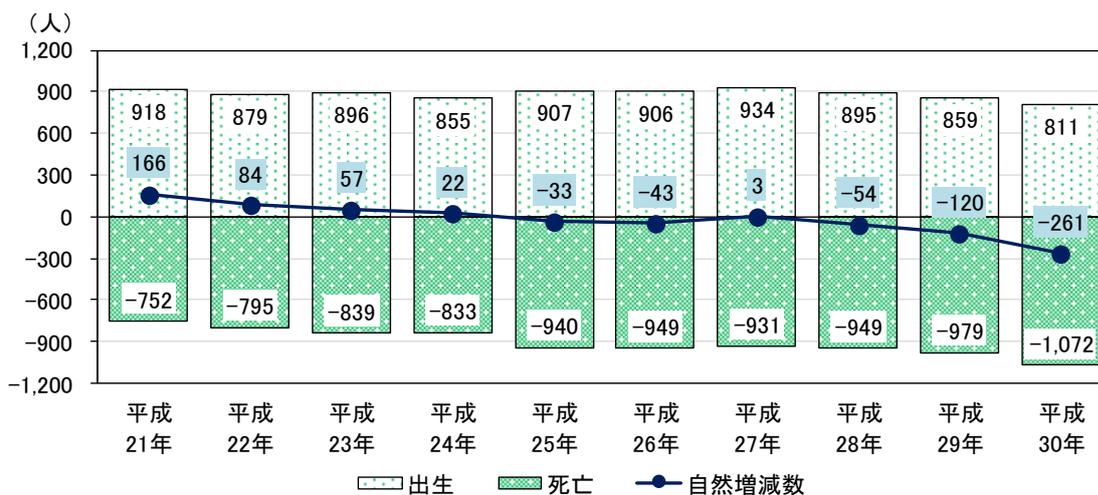
資料：住民基本台帳（各年4月1日現在）

## (2) 自然動態・社会動態の推移

自然動態（出生・死亡による人口動態）は、平成 25 年に減少に転じ、一度、平成 27 年には増加に転じるものの、再び平成 28 年には減少に転じ、平成 30 年は 261 人のマイナスとなっています。

社会動態（転入・転出による人口動態）は、過去 10 年間はプラスで推移しており、平成 30 年は 278 人のプラスとなっています。

＜自然動態の推移＞



資料：統計ふじみ野

＜社会動態の推移＞



資料：統計ふじみ野

### (3) 世帯の状況

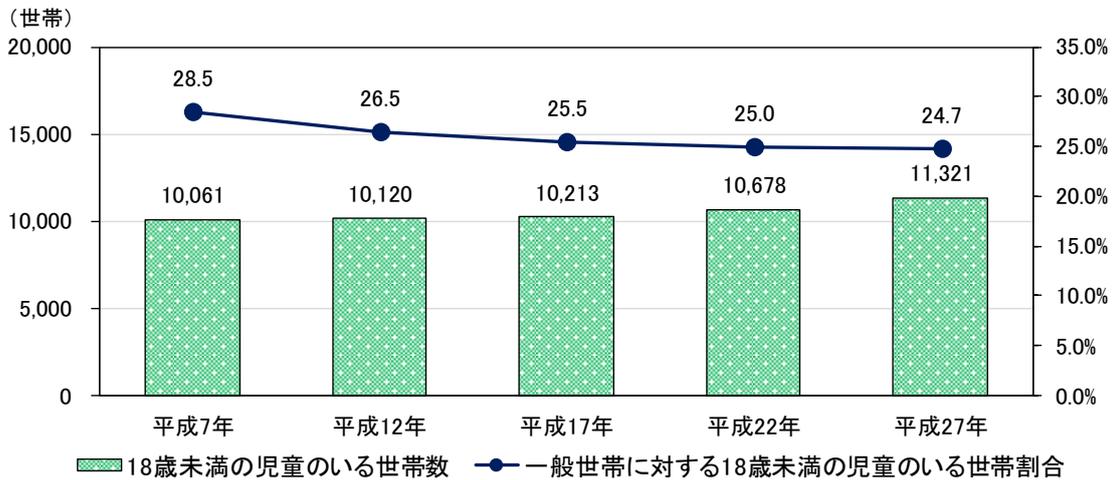
#### ① 18歳未満の児童のいる世帯数と世帯構成

18歳未満の児童のいる世帯数は、増加傾向で推移し、平成27年で11,321世帯となっています。

また、一般世帯に対する18歳未満の児童のいる世帯割合は、ゆるやかな減少傾向で推移し、平成27年には24.7%となっています。

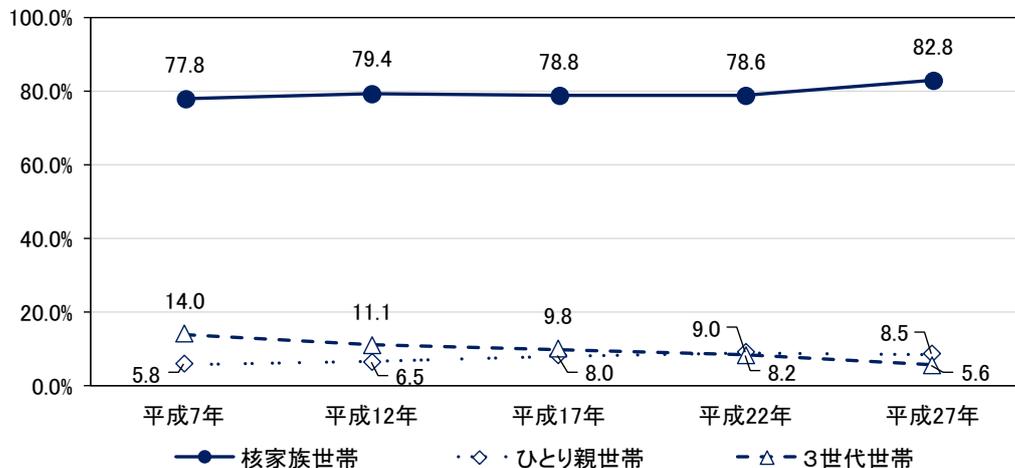
18歳未満の児童のいる世帯の世帯構成をみると、核家族世帯は平成27年で82.8%と、全体のうち核家族世帯が占める割合が高い状況が続いています。一方で、ひとり親世帯と3世代世帯については、平成17年までは3世代世帯がひとり親世帯を上回っていたものの、平成22年以降にひとり親世帯が3世代世帯を上回り、平成27年にはひとり親世帯が8.5%、3世代世帯が5.6%となっています。

＜18歳未満の児童のいる世帯数と一般世帯数に対する割合＞



資料：国勢調査

＜18歳未満の児童のいる世帯の世帯構成＞



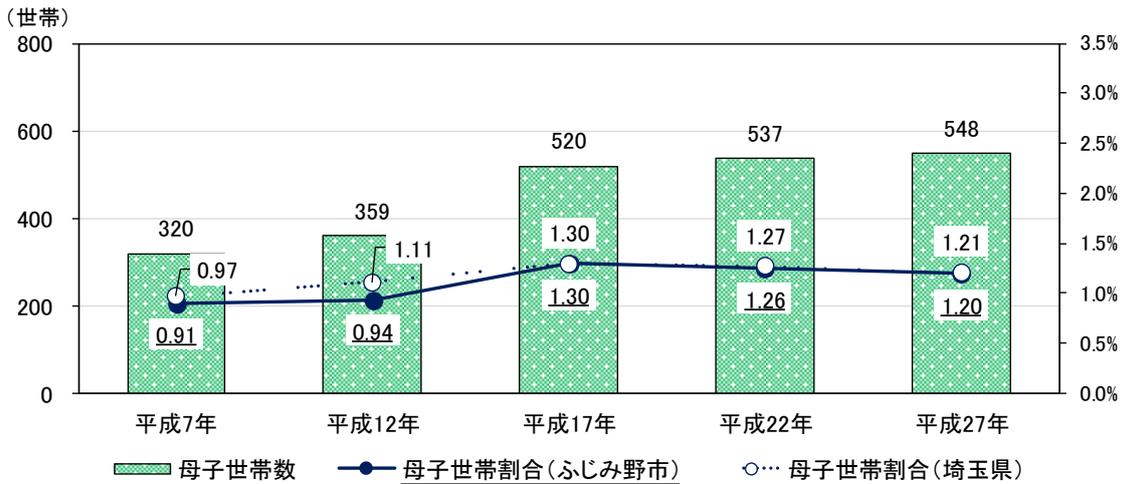
資料：国勢調査

## ②母子世帯数・父子世帯数の推移

母子世帯数は、増加傾向で推移し、平成27年で548世帯となっています。一般世帯数に対する母子世帯の割合は、埼玉県とほぼ同数値で推移しており、平成27年で1.20%となっています。

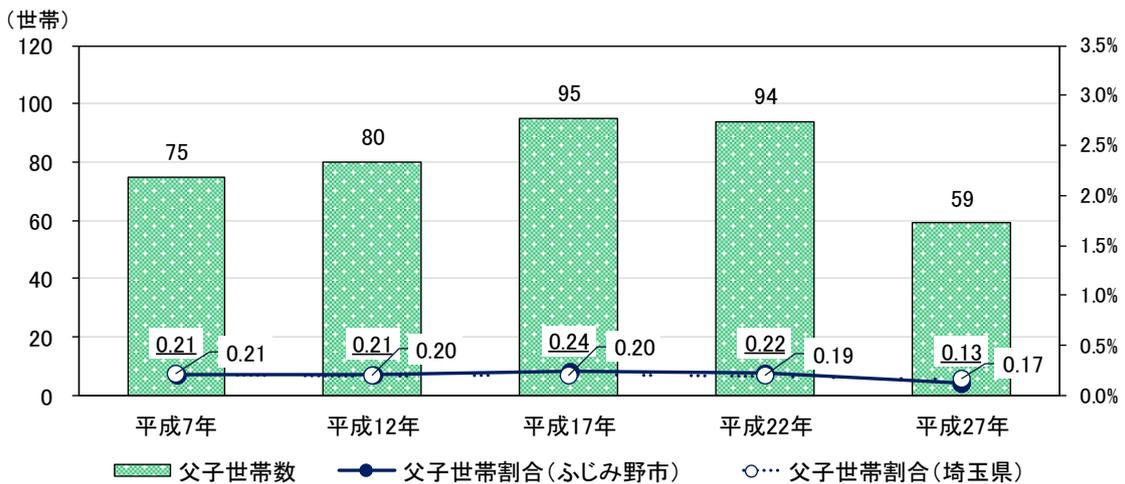
また、父子世帯数は、平成27年で59世帯となっています。一般世帯数に対する父子世帯の割合は、母子世帯と同様に埼玉県とほぼ同数値で推移しており、平成27年で0.13%となっています。

＜母子世帯数の推移及び一般世帯数に対する母子世帯の割合＞



資料：国勢調査

＜父子世帯数の推移及び一般世帯数に対する父子世帯の割合＞



資料：国勢調査

単位：世帯

一般世帯数	平成7年	平成12年	平成17年	平成22年	平成27年
ふじみ野市	35,340	38,228	40,079	42,729	45,774
埼玉県	2,278,736	2,470,487	2,630,623	2,837,542	2,967,928

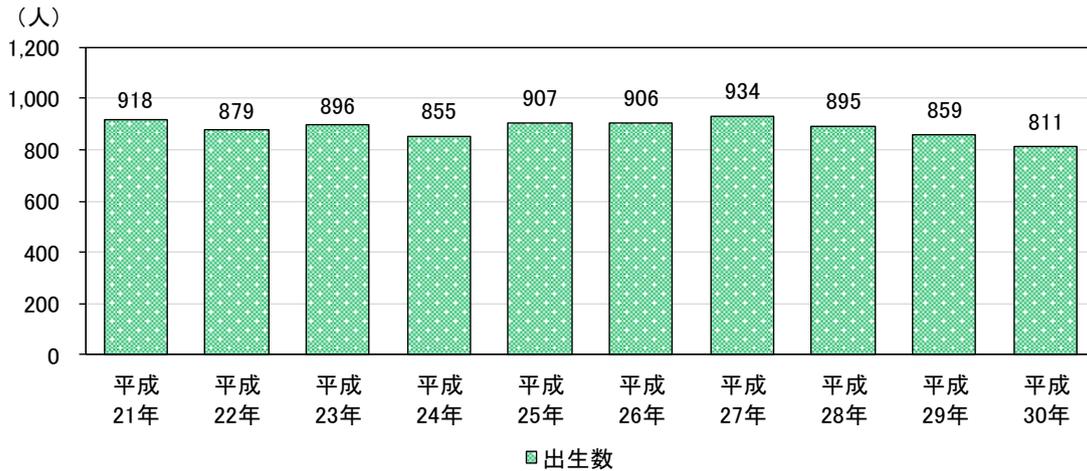
資料：国勢調査

## (4) 出生の状況

### ① 出生数の推移

出生数は、過去 10 年間、増加と減少を繰り返しながら推移している状況がみられるものの、平成 28 年からは減少傾向で推移しており、平成 30 年には 811 人となっています。

＜出生数の推移＞

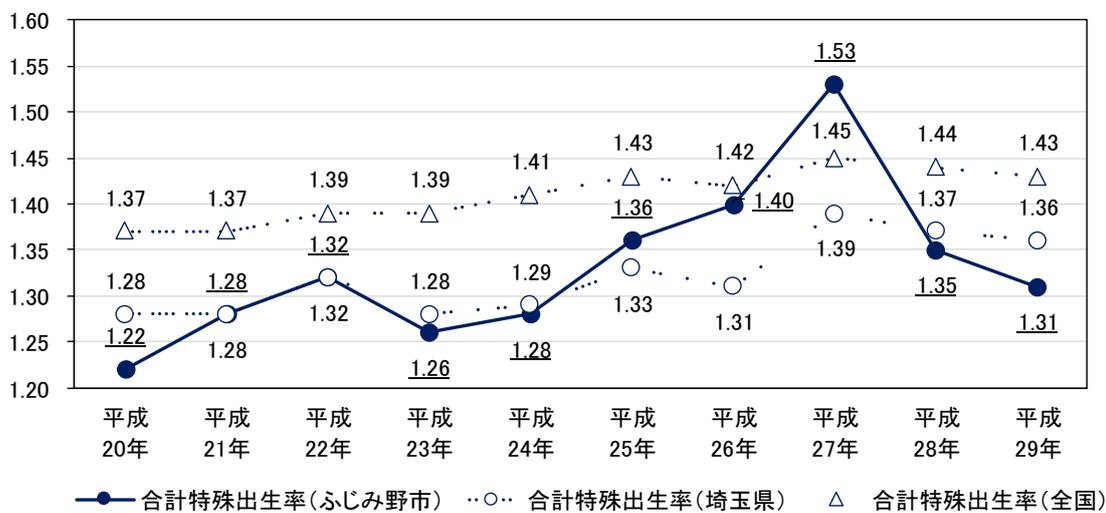


資料：統計ふじみ野

### ② 合計特殊出生率の推移

平成 29 年の合計特殊出生率は、本市が 1.31 であるのに対して、埼玉県は 1.36、全国が 1.43 と、埼玉県、全国を下回る数値となっています。本市の過去 10 年間の合計特殊出生率は、平成 27 年を除き、全国を下回る数値で推移しています。

＜合計特殊出生率の推移＞



資料：埼玉県人口動態統計

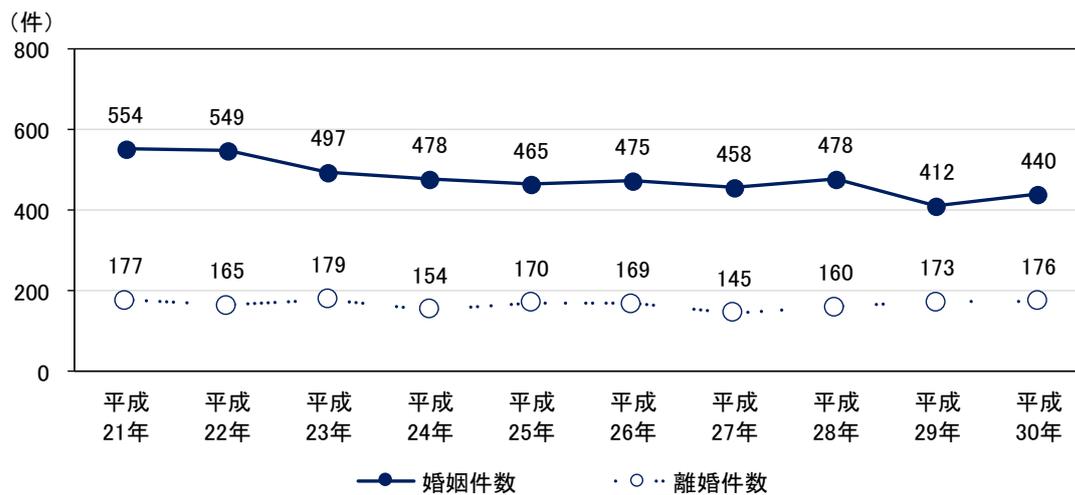
## (5) 婚姻の現状

### ① 婚姻件数・離婚件数の推移

婚姻件数は、平成30年で440件となっています。平成23年以降は500件を割って推移しており、減少傾向となっています。

離婚件数は、横ばいで推移しており、平成30年で176件となっています。

<婚姻件数・離婚件数の推移>

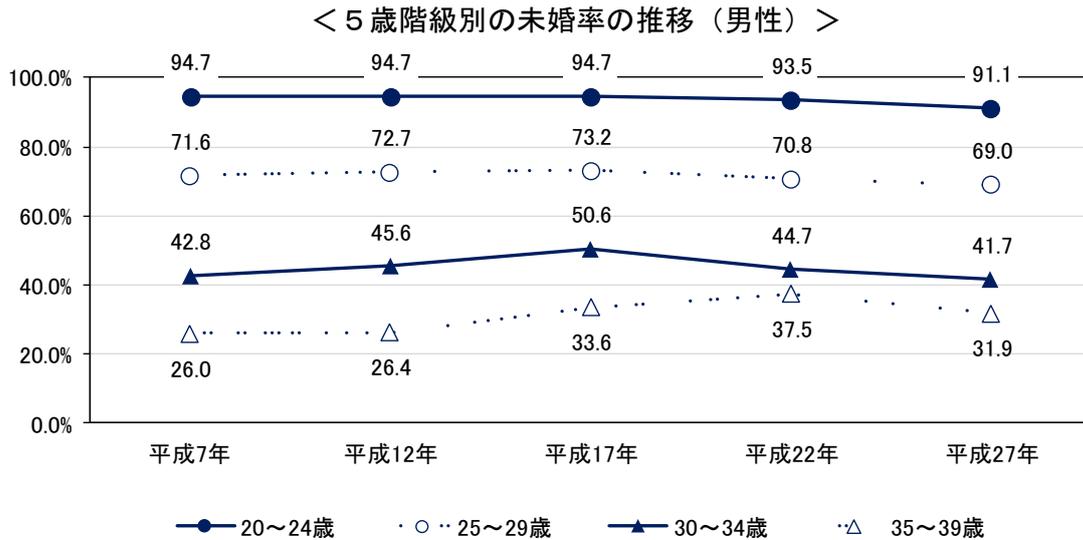


資料：統計ふじみ野

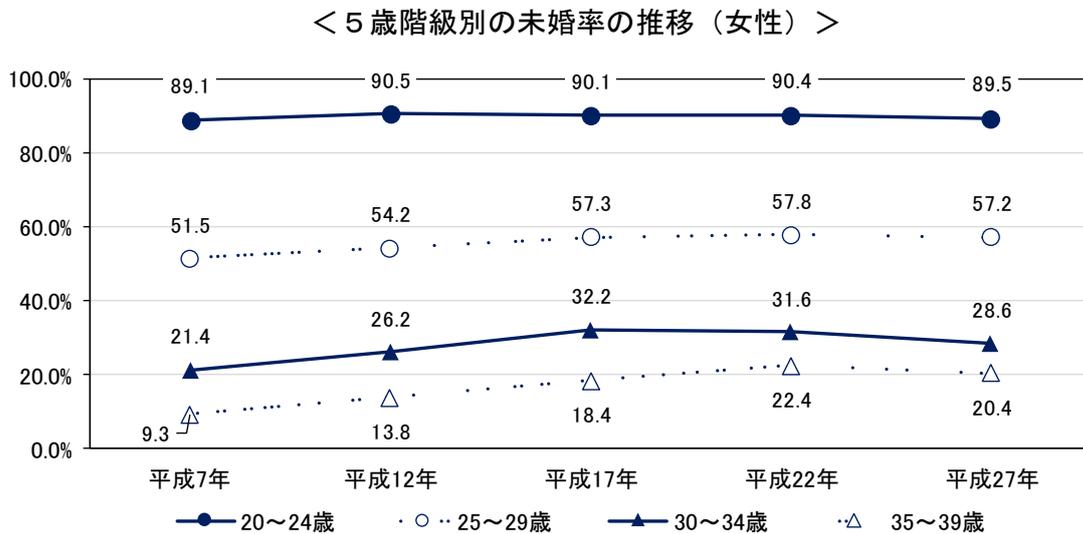
## ②未婚率の推移

未婚率は、男性では、平成7年から平成27年にかけて、35～39歳で5.9ポイント増加しているものの、他の年齢階層では低下している傾向がみられます。

女性では、平成7年から平成27年にかけて、いずれの年代でも増加しており、20～24歳で0.4ポイント、25～29歳で5.7ポイント、30～34歳で7.2ポイント、35～39歳で11.1ポイント増加しています。女性の非婚化、晩婚化が進行している傾向がみられます。



資料：国勢調査

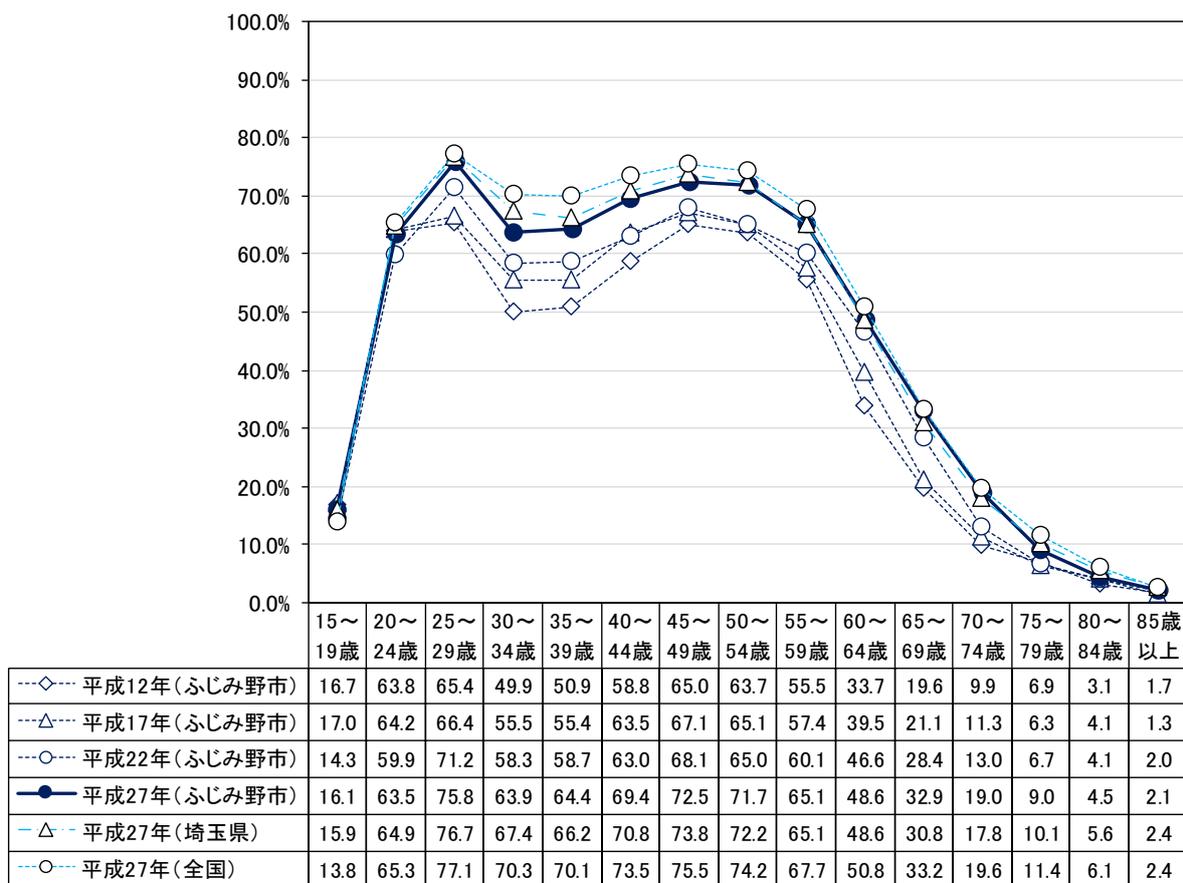


資料：国勢調査

## (6) 女性就業率の状況

女性就業率は、出産・子育てを迎える人が多くなる30歳代で一時的に減少し、40歳代で再び増加する、いわゆる「M字カーブ」となっています。平成12年以降、M字カーブの底は上昇し、改善の傾向が見られるものの、依然として30歳代では出産・子育てにより就労を中断している状況がみられます。また、20～54歳の女性就業率では、埼玉県、全国を下回る数値となっています。

＜女性就業率の推移＞



資料：国勢調査

## 2 幼稚園・認定こども園・保育所（園）等の本市の状況

### (1) 幼稚園・認定こども園（幼稚園部分）

幼稚園・認定こども園（幼稚園部分）は、令和元年5月1日現在、幼稚園が7園、認定こども園が2園あり、在園児童数は1,578人となっています。平成27年以降、概ね横ばいで推移しています。

#### <幼稚園・認定こども園（幼稚園部分）の利用状況>

単位：か所、人

	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年
施設数	9	9	9	9	9
定員	2,285	2,285	2,285	2,175	1,895
在園児童数	1,635	1,614	1,608	1,611	1,578
3歳	473	518	532	503	481
4歳	567	522	551	559	527
5歳	595	574	525	549	570

資料：学校基本調査（各年5月1日現在）

### (2) 認可保育所（園）・認定こども園（保育所部分）

認可保育所（園）・認定こども園（保育所部分）は、令和元年5月1日現在、市立保育所が5施設、私立保育園が17施設あり、在園児童数は2,169人となっています。平成27年以降、増加傾向で推移しています。

#### <認可保育所（園）・認定こども園（保育所部分）の利用状況>

単位：か所、人

	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年
施設数	17	19	21	22	22
市立保育所数	9	5	5	5	5
私立保育園数	8	14	16	17	17
定員	1,703	1,950	2,081	2,308	2,308
市立定員数	710	530	530	530	530
私立定員数	993	1,420	1,551	1,778	1,778
在園児童数	1,748	1,920	2,040	2,158	2,169
市立児童数	731	547	538	526	485
私立児童数	1,017	1,373	1,502	1,632	1,684

資料：保育課（各年5月1日現在）

### (3) 待機児童数及び入所待ち児童数

待機児童数は、平成 29 年以降、減少傾向で推移し、平成 31 年 4 月 1 日現在では、2 人となっています。

一方で、保育所等に入所できなかった児童のうち、家庭保育室に入所した児童や保護者が育児休暇を延長した児童等を除いた入所待ち児童数は、平成 31 年 4 月 1 日現在で、95 人となっています。

#### <保育所（園）の待機児童数の推移>

単位：人

	平成 27 年	平成 28 年	平成 29 年	平成 30 年	平成 31 年
0 歳	2	1	3	2	0
1 歳	10	17	17	0	1
2 歳	1	2	2	2	0
3 歳	1	1	2	1	1
4 歳	0	0	0	0	0
5 歳	0	0	0	0	0
合計	14	21	24	5	2

資料：保育課（各年 4 月 1 日現在）

#### <保育所（園）の入所待ち児童数の推移>

単位：人

	平成 27 年	平成 28 年	平成 29 年	平成 30 年	平成 31 年
0 歳	36	9	24	12	38
1 歳	99	86	73	19	3
2 歳	45	41	27	25	27
3 歳	5	5	13	5	0
4 歳	3	1	2	1	15
5 歳	0	3	2	2	12
合計	188	145	141	64	95

資料：保育課（各年 4 月 1 日現在）

#### (4) 認可外保育施設・家庭保育室

認可外保育施設は、令和元年7月末日現在で3か所あり、利用人数は30人となっています。

##### <認可外保育施設・家庭保育室の状況>

単位：人

区分	施設名	定員	利用人数 (市外利用を含む)
認可外保育施設	埼玉ヤクルト保育園 ひまわりもぐもぐ保育ルーム	18	16
	ニチイキッズ ソヨカふじみ野保育園	12	8
	ちびっコランド	28	6

資料：保育課（令和元年7月末日現在）

#### (5) 小学校児童数・中学校生徒数

小学校児童数は、平成27年以降、6,000人前後で推移し、令和元年5月1日現在で、6,049人となっています。また、中学校生徒数は、平成27年以降、2,900人前後で推移し、令和元年5月1日現在で、2,903人となっています。

##### <小学校児童数の推移>

単位：人

	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年
小学校児童数	5,967	6,021	6,002	6,076	6,049
1年生	959	1,044	1,009	1,001	1,016
2年生	1,003	958	1,048	1,009	1,005
3年生	1,025	1,005	960	1,052	1,013
4年生	938	1,024	1,008	968	1,045
5年生	1,040	944	1,031	1,008	959
6年生	1,002	1,046	946	1,038	1,011

資料：学校基本調査（各年5月1日現在）

##### <中学校生徒数の推移>

単位：人

	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年
中学校生徒数	2,965	2,909	2,928	2,863	2,903
1年生	962	958	995	901	1,001
2年生	982	965	964	995	902
3年生	1,021	986	969	967	1,000

資料：学校基本調査（各年5月1日現在）

## (6) 放課後児童クラブ

放課後児童クラブは、平成30年度の開設施設数が22か所で平均登録児童数は1,162人と、平成26年度以降、増加傾向で推移しています。

### <放課後児童クラブ平均登録児童数の推移>

単位：人

	平成 26年度	平成 27年度	平成 28年度	平成 29年度	平成 30年度
福岡放課後児童クラブ	65	69	77	46	48
第2福岡放課後児童クラブ	24	30	30	44	44
第3福岡放課後児童クラブ	—	—	—	40	34
駒西放課後児童クラブ	71	90	99	49	50
第2駒西放課後児童クラブ	—	—	—	32	34
第3駒西放課後児童クラブ	—	—	—	30	33
上野台放課後児童クラブ	74	43	46	58	55
第2上野台放課後児童クラブ	—	41	57	68	90
西放課後児童クラブ	44	50	50	55	58
第2西放課後児童クラブ	51	53	58	63	67
元福放課後児童クラブ	42	46	36	37	32
さぎの森放課後児童クラブ	47	45	43	62	64
大井放課後児童クラブ	62	69	80	78	73
鶴ヶ丘放課後児童クラブ	64	57	52	55	71
第2鶴ヶ丘放課後児童クラブ	65	67	68	53	65
東原放課後児童クラブ	79	88	28	26	46
第2東原放課後児童クラブ	—	—	34	33	42
第3東原放課後児童クラブ	—	—	35	34	0
西原放課後児童クラブ	43	37	32	32	36
亀久保放課後児童クラブ	61	74	77	82	101
三角放課後児童クラブ	37	53	64	79	44
第2三角放課後児童クラブ	—	—	—	—	52
東台放課後児童クラブ	26	24	25	20	23
合計	855	936	991	1,076	1,162

資料：子育て支援課

※平成31年4月1日より、「第2亀久保放課後児童クラブ」、「第3亀久保放課後児童クラブ」が開設しています。

※平均登録児童数とは、各月の登録児童数を合計し、12か月で割って算出したものとなります。

※平成30年度の第3東原放課後児童クラブは、開設するまでの需要がなかったため、休止となっています。

### 3 アンケート調査結果からみる子ども・子育て家庭の状況

#### ●アンケート調査の概要

◎調査対象者：就学前児童（0～5歳）のいる保護者・小学生（6～11歳）のいる保護者

◎調査方法：郵送配布、郵送回収

◎調査期間：平成30年12月4日～平成31年2月18日

◎回収結果

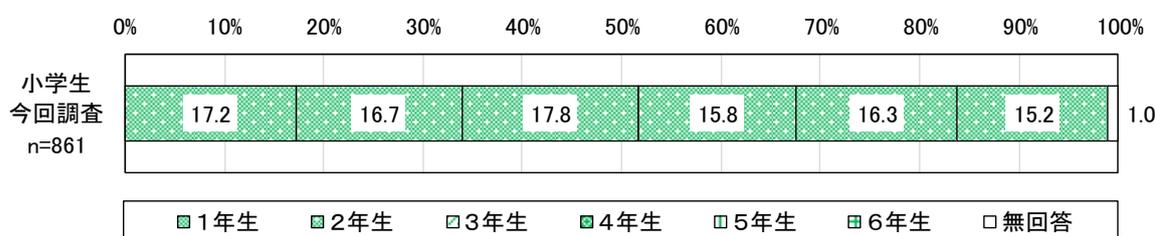
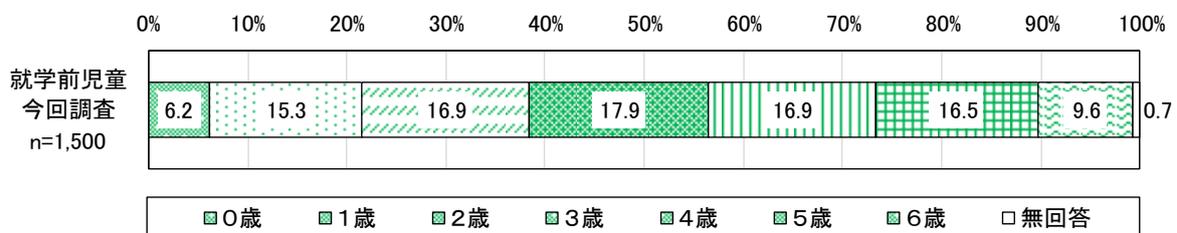
対象者	配布数	回収数	回収率
①就学前児童保護者調査	2,500件	1,500件	60.0%
②小学生保護者調査	1,500件	861件	57.4%
合計	4,000件	2,361件	59.0%

#### ●アンケート調査結果の概要

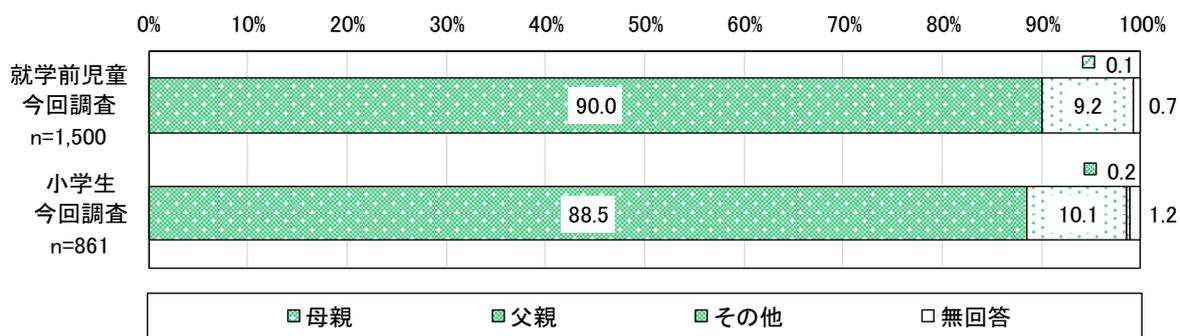
##### (1) 回答者の概要

回答者の概要は以下のとおりです。

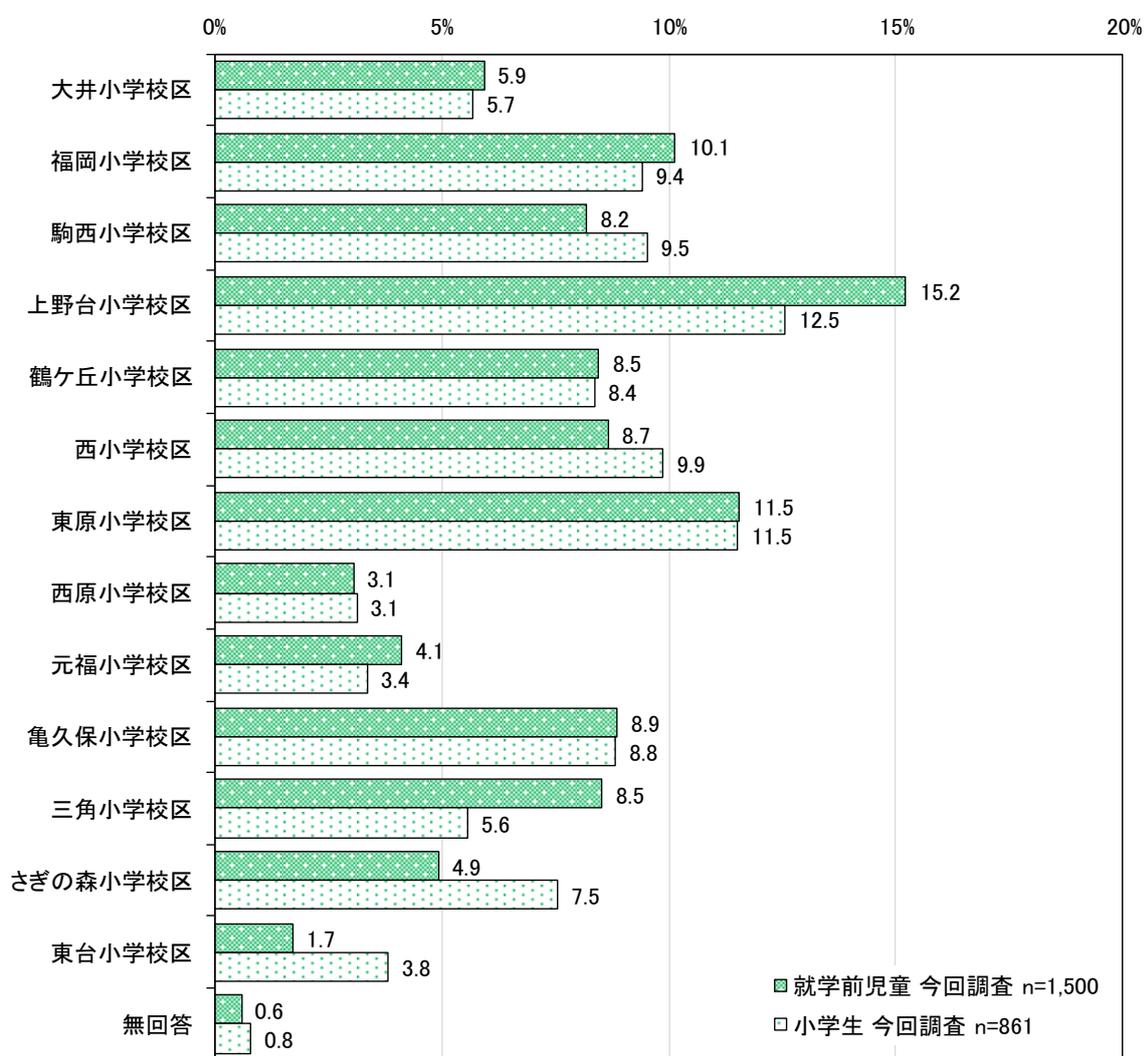
##### ①子どもの年齢



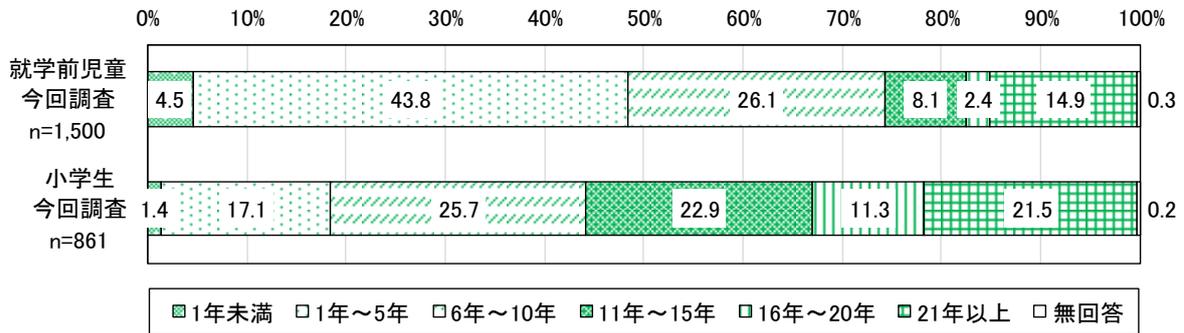
## ②回答者



## ③居住地区



#### ④ 居住年数

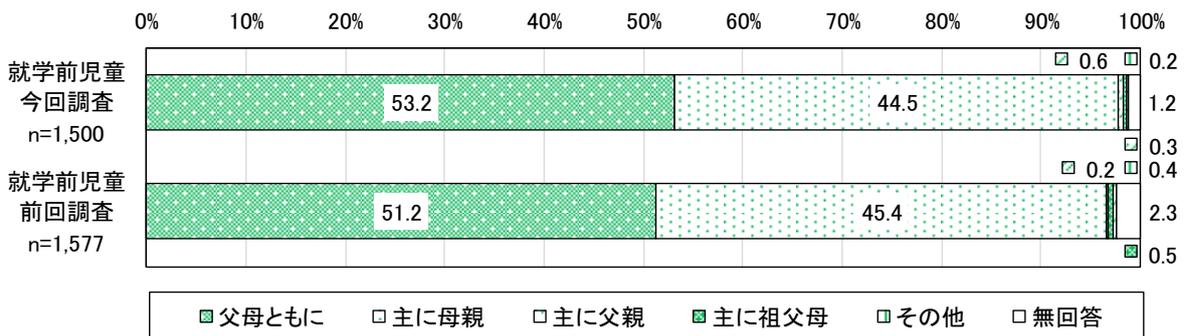


## (2) 子育て（教育を含む）を主に行っている方

### ■ 就学前児童

子育て（教育を含む）を主に行っている方は、今回調査では、「父母ともに」が53.2%で最も高く、次いで「主に母親」が44.5%、「主に父親」が0.6%となっています。

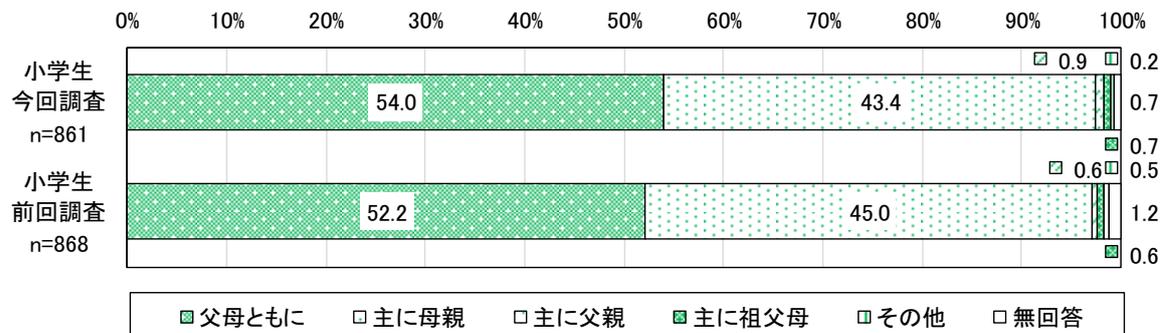
前回調査の結果と比べて、大きな差はみられません。



### ■ 小学生

子育て（教育を含む）を主に行っている方は、今回調査では、「父母ともに」が54.0%で最も高く、次いで「主に母親」が43.4%、「主に父親」が0.9%となっています。

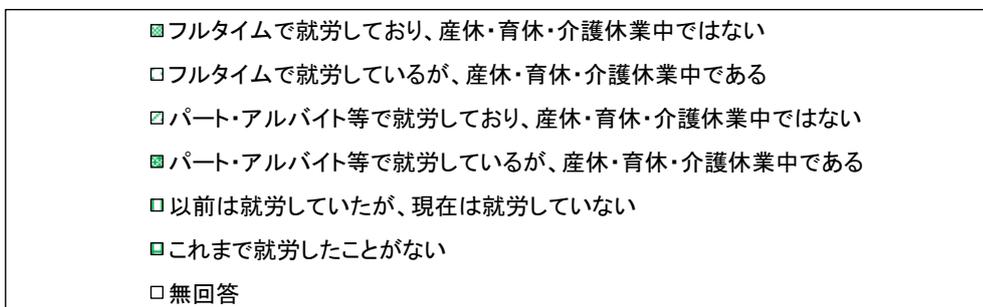
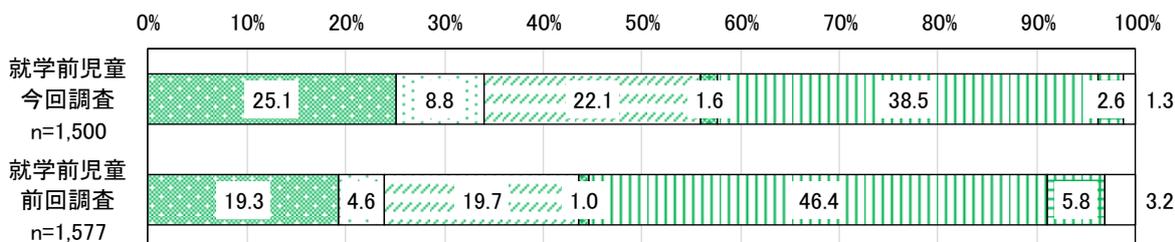
前回調査の結果と比べて、大きな差はみられません。



### (3) 母親の就労状況

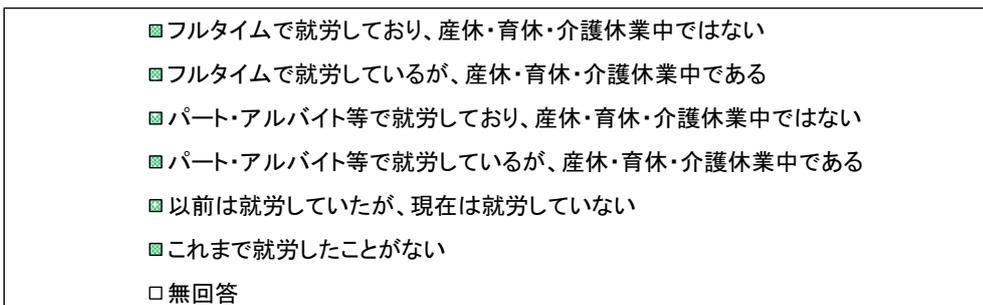
#### ■ 就学前児童

母親の就労状況について、フルタイムまたはパート・アルバイト等で就労している割合は、今回調査が57.6%と、前回調査と比べて13.0ポイント増加しています。就労している母親が増加していることにより、共働き世帯も増加していると考えられます。



#### ■ 小学生

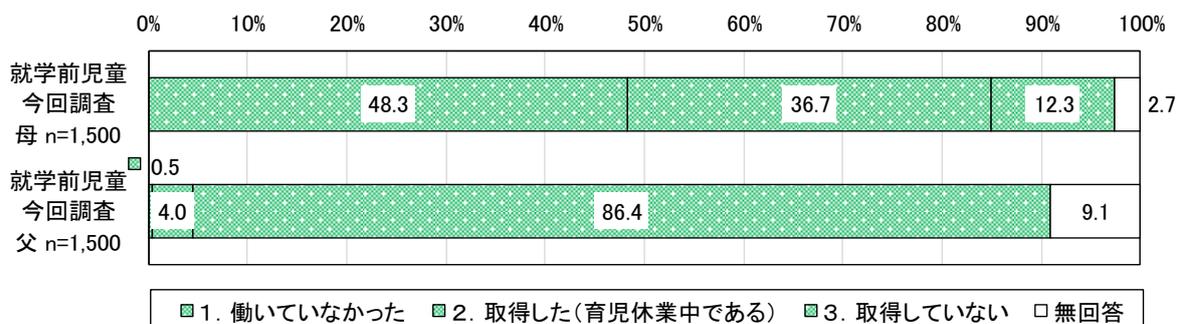
母親の就労状況について、フルタイムまたはパート・アルバイト等で就労している割合は、今回調査が74.4%と、前回調査と比べて13.6ポイント増加しています。就労している母親が増加していることにより、共働き世帯も増加していると考えられます。



## (4) 育児休業の取得状況

### ■ 就学前児童

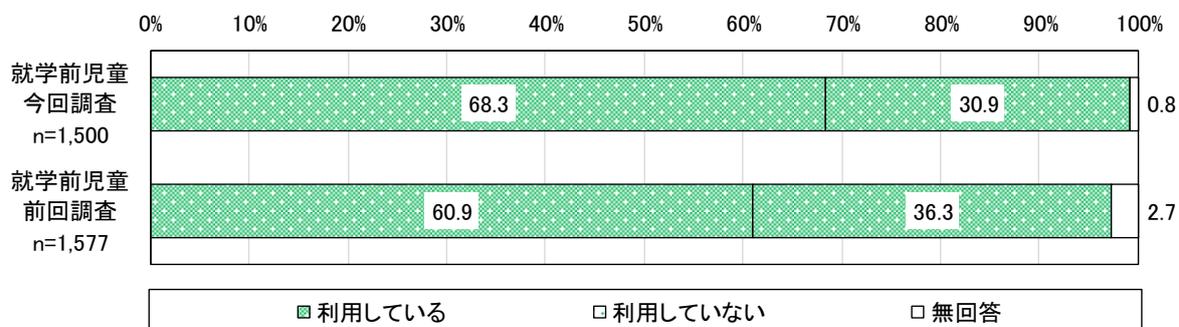
育児休業の取得状況について、「取得した（育児休業中である）」をみると、母親が36.7%、父親が4.0%となっています。母親の育児休業の取得は促進されている状況がうかがえる一方、父親の育児休業の取得については、依然として低い割合となっています。



## (5) 定期的な教育・保育事業の利用状況

### ■ 就学前児童

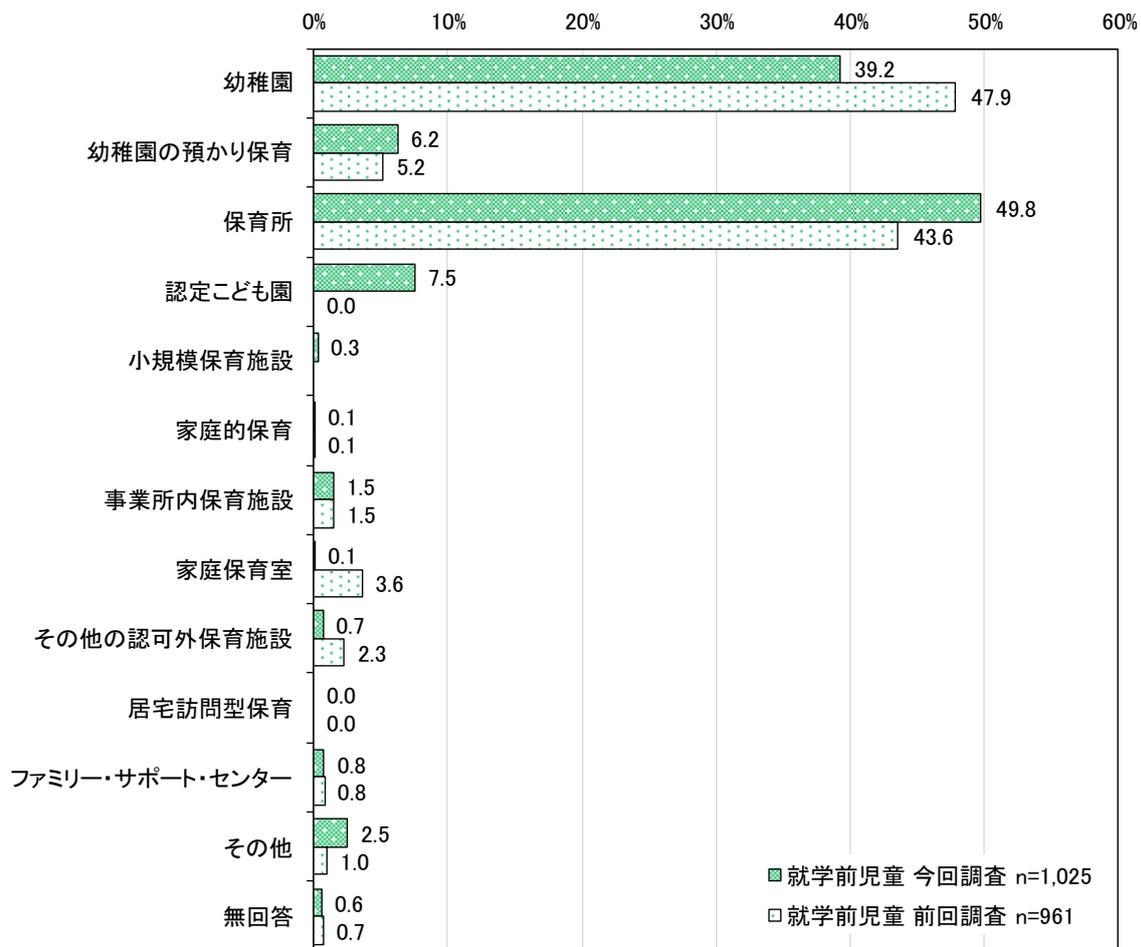
定期的な教育・保育事業の利用状況について、「利用している」をみると、今回調査が68.3%、前回調査が60.9%と、前回調査と比べて7.4ポイント増加しています。



## (6) 定期的に利用している教育・保育事業

### ■ 就学前児童

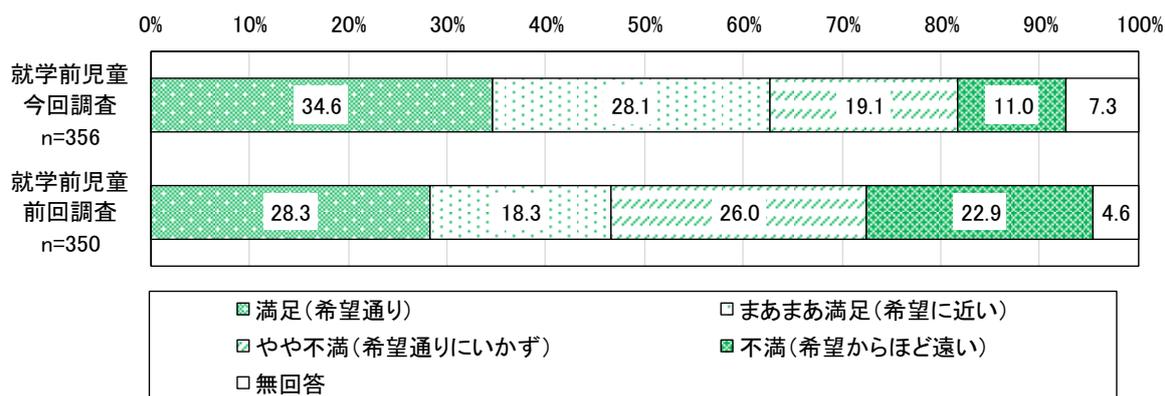
定期的に利用している教育・保育事業について、「幼稚園」、「保育所」をみると、前回調査より「幼稚園」では割合が減少し、「保育所」では割合が増加していることから、保育需要が拡大している状況がうかがえます。



## (7) 保育所探しの結果に対する満足度

### ■ 就学前児童

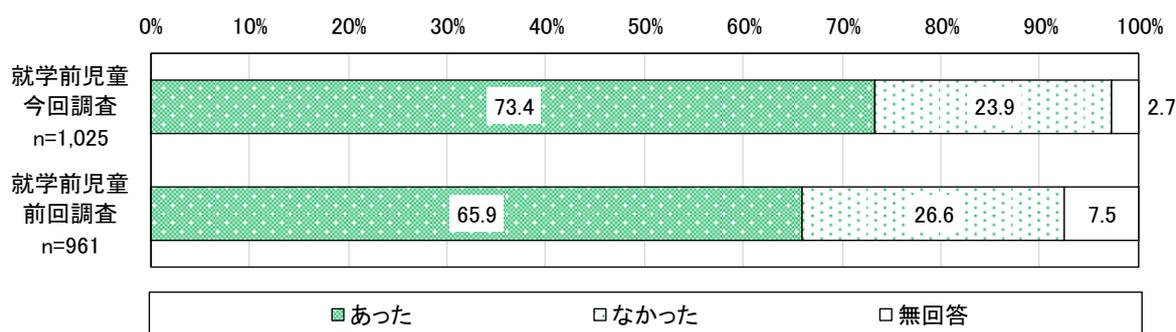
保育所探しの結果に対する満足度について、『満足』の割合（「満足」と「まあまあ満足」の合計値）をみると、前回調査と比べて16.1ポイント増加しており、教育・保育事業の充実が図られてきたことにより、多様な保育ニーズに応えられるケースが増えてきていることが影響していると考えられます。



## (8) 病気やケガで教育・保育事業が利用できなかった、学校を休んだ有無

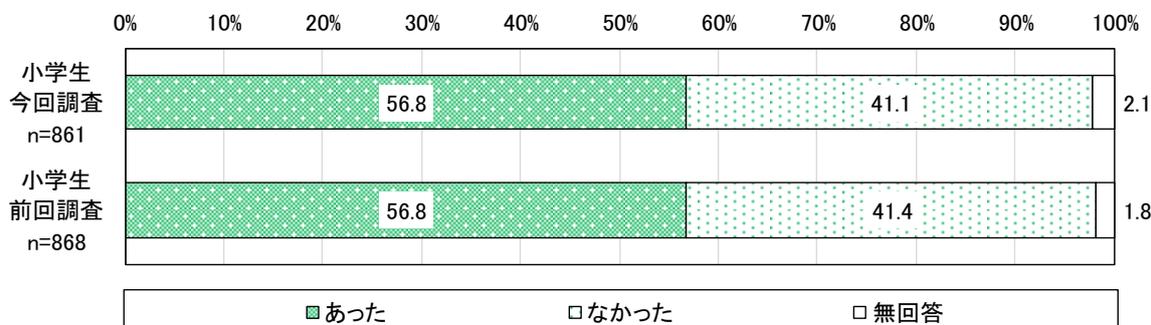
### ■ 就学前児童

病気やケガで教育・保育事業が利用できなかった有無について、「あった」をみると、今回調査が73.4%、前回調査が65.9%と、前回調査と比べて7.5ポイント増加しています。



## ■小学生

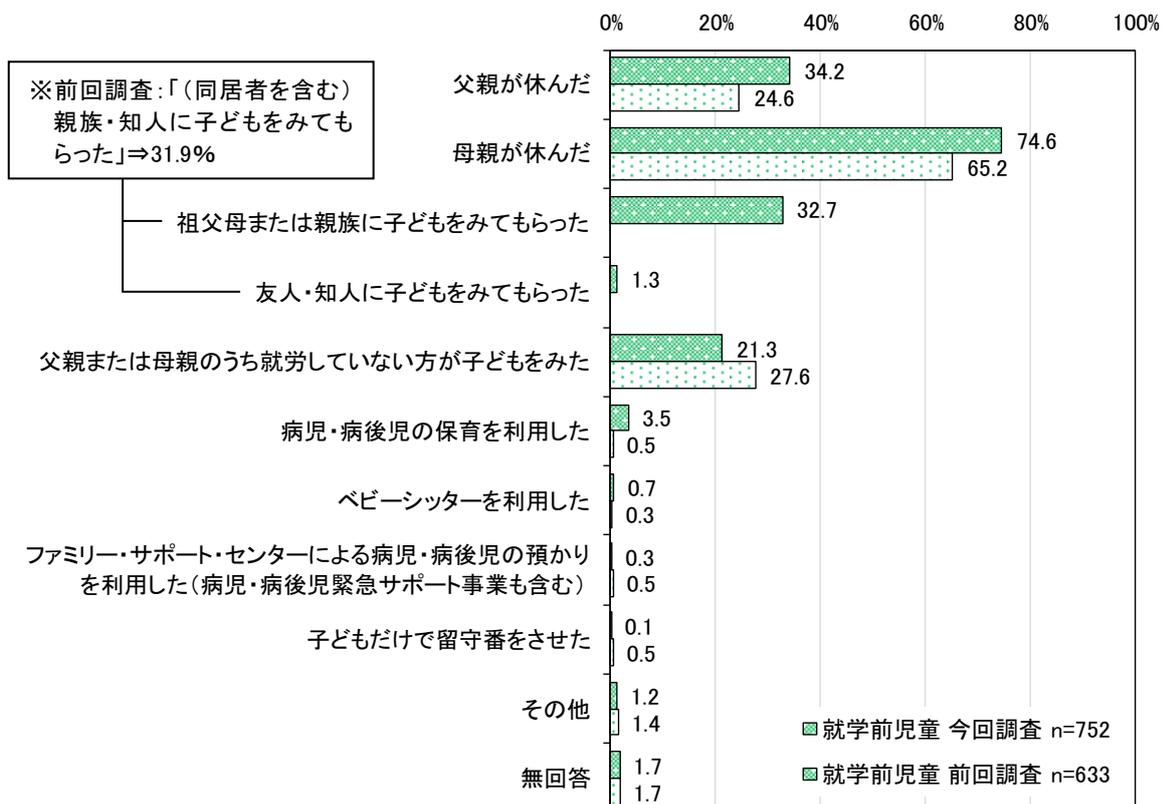
病気やケガで学校を休んだ有無について、「あった」をみると、今回調査、前回調査ともに56.8%と、前回調査と比べて変化はありません。



## (9) 病気やケガで教育・保育事業が利用できなかった、学校を休んだときの対処方法

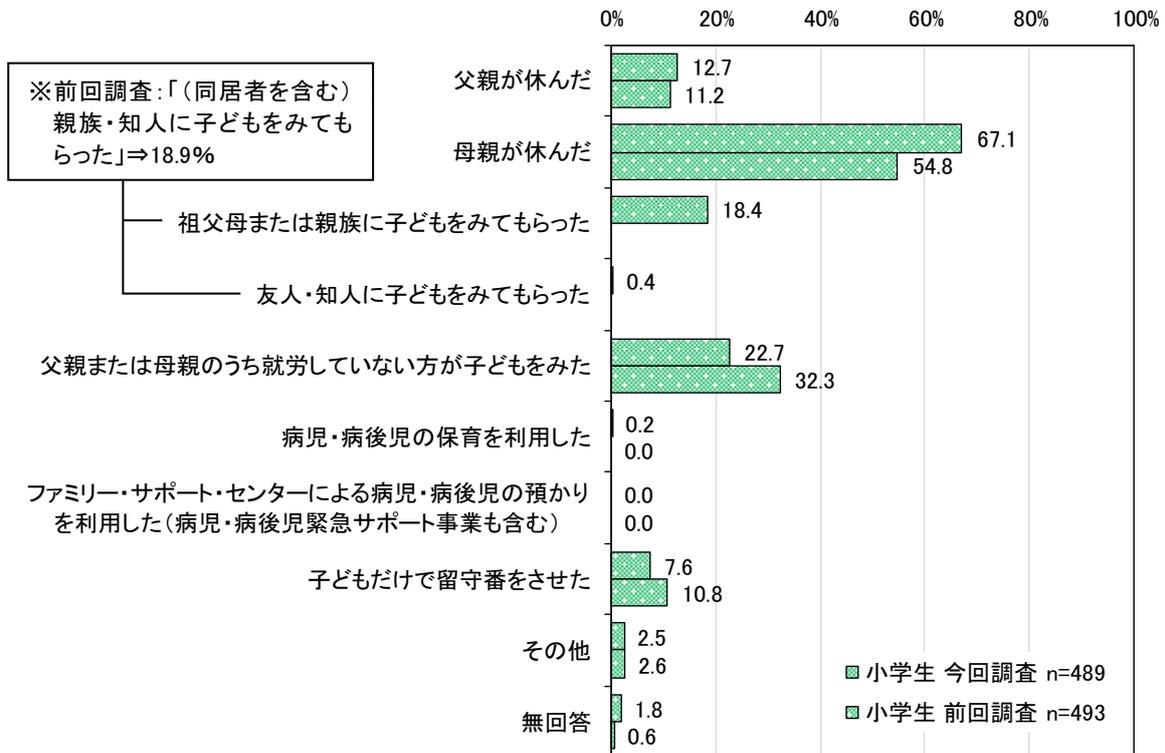
### ■就学前児童

病気やケガで教育・保育事業が利用できなかったときの対処方法は、今回調査、前回調査ともに、「母親が休んだ」の割合が最も高く、依然として母親の負担が大きいことがうかがえます。一方で、「父親が休んだ」をみると、今回調査が34.2%、前回調査が24.6%と、前回調査と比べて9.6ポイント増加しており、夫婦で協力しながら対処している家庭が増加傾向にあると考えられます。



## ■小学生

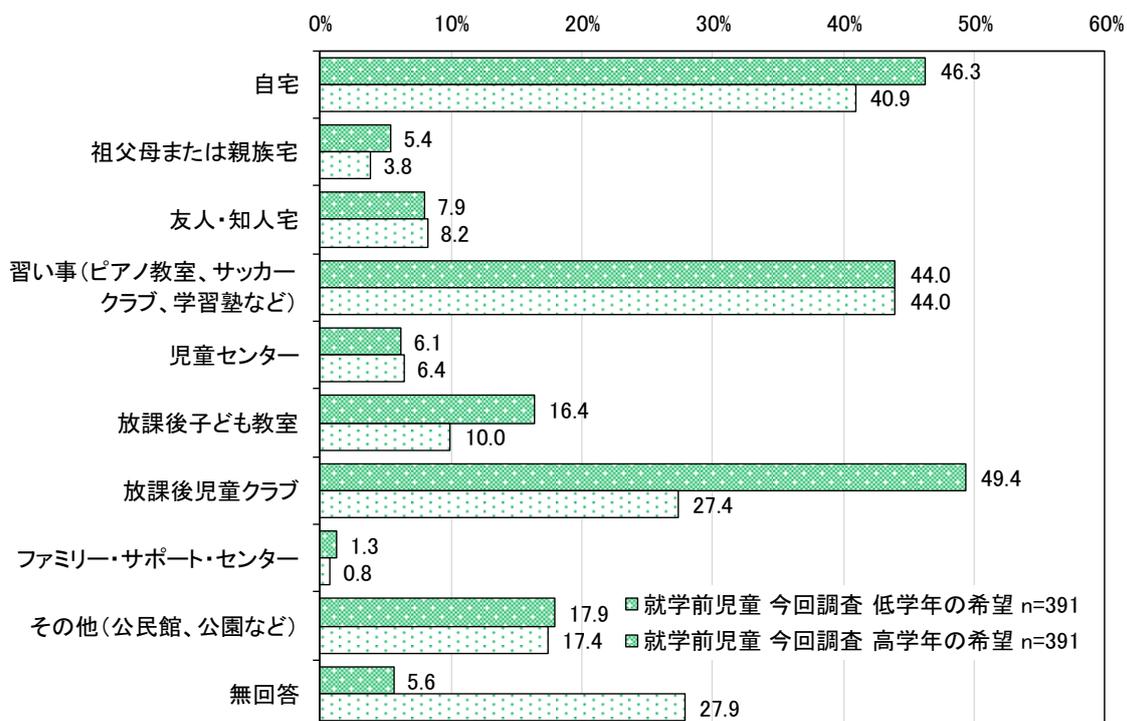
病気やケガで学校を休んだときの対処方法は、今回調査、前回調査ともに、「母親が休んだ」の割合が最も高く、依然として母親の負担が大きいことがうかがえます。また、「父親が休んだ」をみると、今回調査が12.7%、前回調査が11.2%と、就学前児童の結果でみられた前回調査との差は、小学生の結果ではみられませんでした。



## (10) 希望する放課後の過ごし方

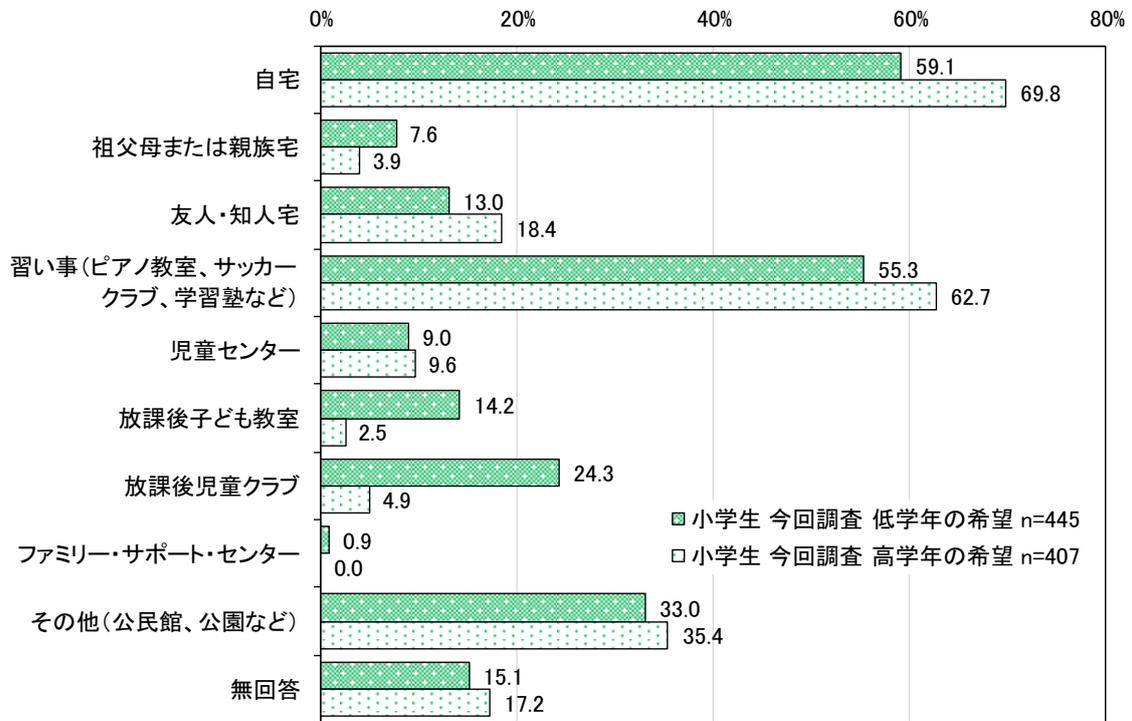
### ■ 就学前児童

希望する放課後の過ごし方について、「放課後児童クラブ」をみると、低学年の希望が49.4%あるのに対して、高学年では27.4%となっています。高学年になると、放課後児童クラブへの需要は低下する傾向がみられます。



## ■小学生

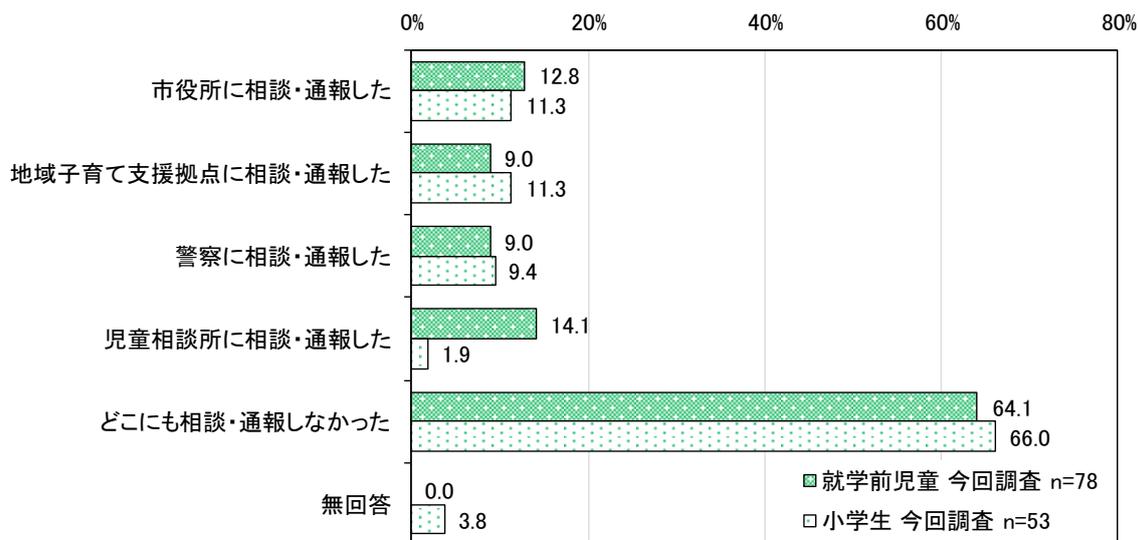
希望する放課後の過ごし方について、「放課後児童クラブ」をみると、低学年の希望が24.3%あるのに対して、高学年では4.9%となっています。高学年になると、放課後児童クラブへの需要は低下する傾向がみられます。



## (11) 児童虐待または児童虐待の疑いがある子どもがいた場合の相談・通報

### ■ 就学前児童／小学生

児童虐待または児童虐待の疑いがある子どもがいた場合の相談・通報は、「どこにも相談しなかった」の割合が最も高く、就学前児童が64.1%、小学生が66.0%となっています。相談・通報につながらない要因としては、どこに相談・通報したら良いのかわからない、児童虐待ではないかもしれないと躊躇してしまうことなどが考えられます。

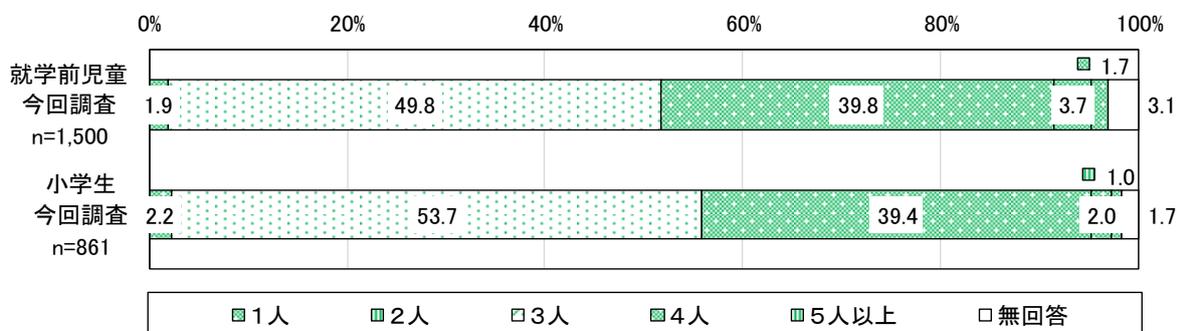


## (12) 理想とする子どもの数等について

### ① 理想とする子どもの数

#### ■ 就学前児童／小学生

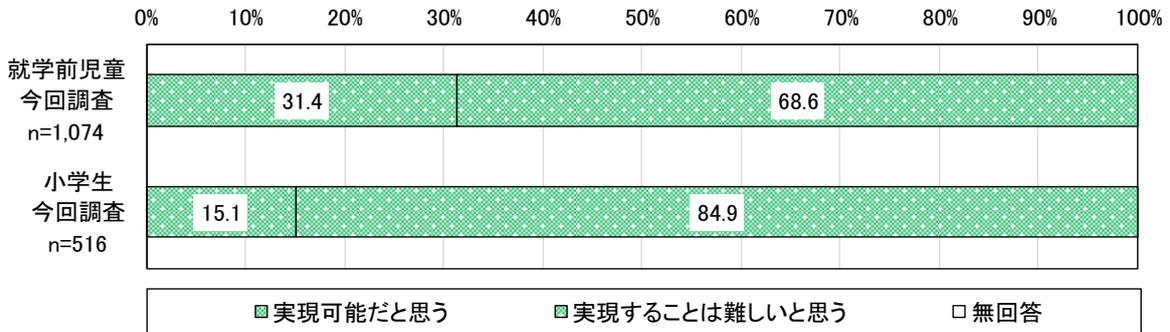
理想とする子どもの数は、「2人」の割合が最も高く、就学前児童が49.8%、小学生が53.7%となっています。



## ②理想とする子どもの数の実現性

### ■就学前児童／小学生

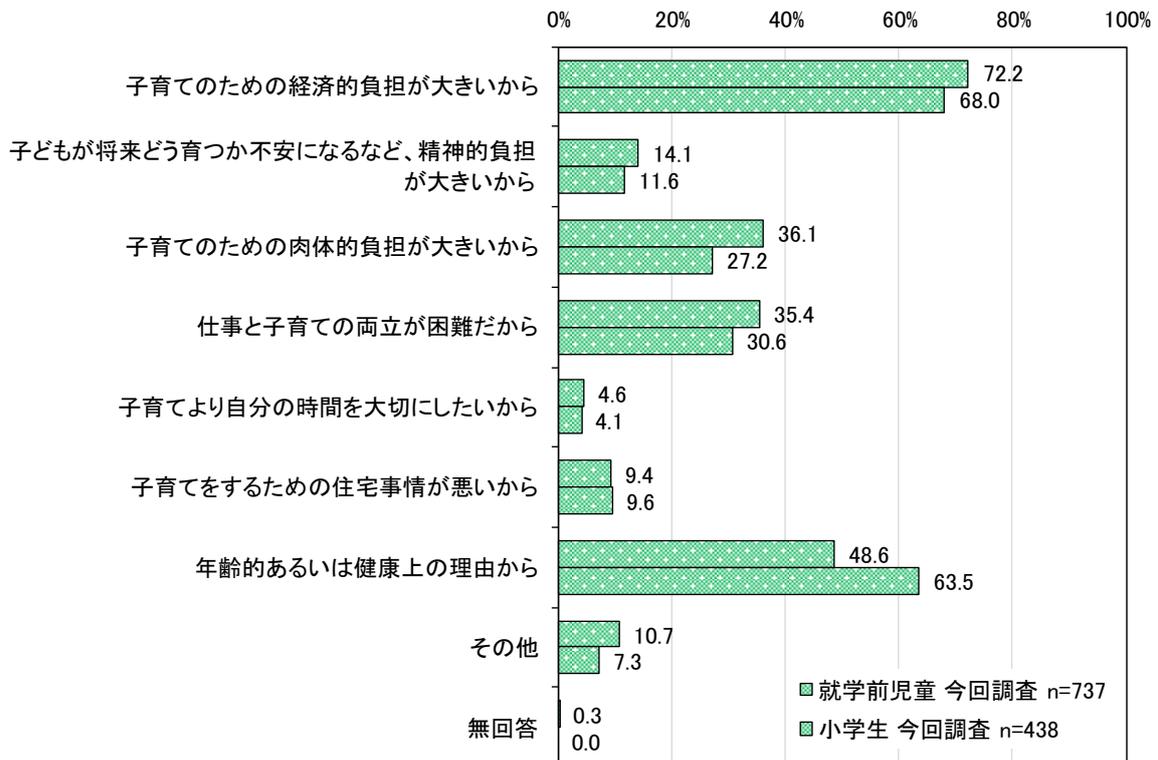
理想とする子どもの数の実現性は、「実現可能だと思う」では、就学前児童が31.4%、小学生が15.1%、「実現することは難しいと思う」では、就学前児童が68.6%、小学生が84.9%と、実現することが難しいと思う割合が上回っています。



## ③理想とする子どもの数を実現することは難しいと思う理由

### ■就学前児童／小学生

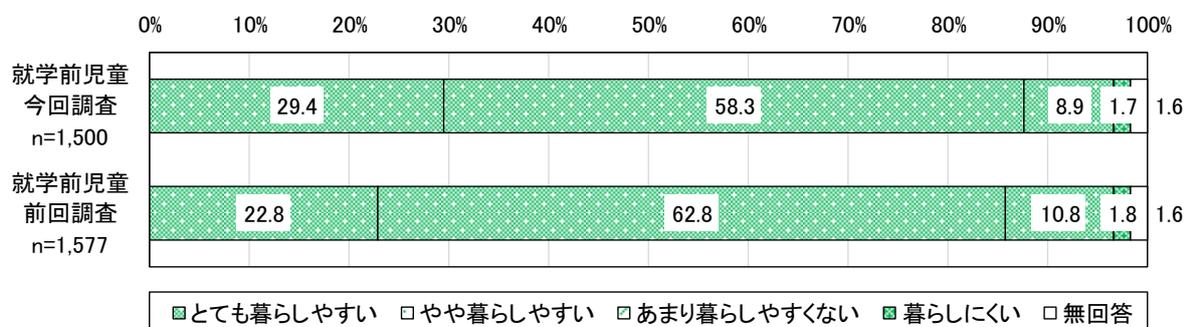
理想とする子どもの数を実現することは難しいと思う理由は、「子どものための経済的負担が大きいから」の割合が最も高く、就学前児童が72.2%、小学生が68.0%となっています。また、小学生では、「年齢的あるいは健康上の理由から」の割合が、就学前児童に比べて高くなっています。



## (13) ふじみ野市の暮らしやすさ

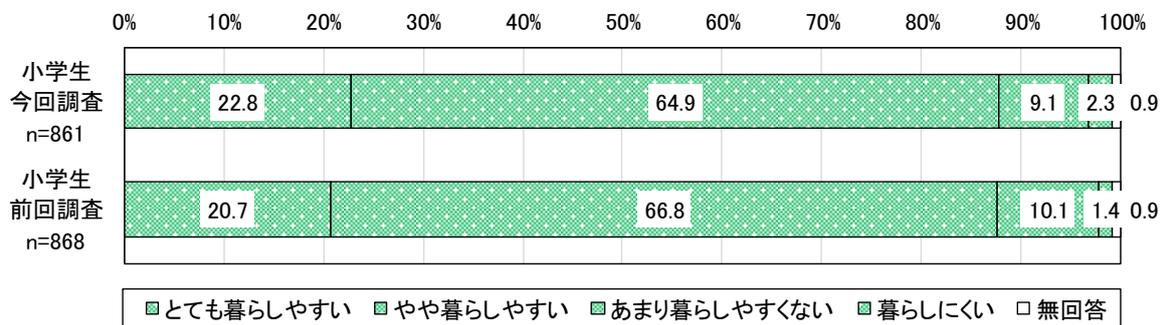
### ■ 就学前児童

ふじみ野市の暮らしやすさについて、「とても暮らしやすい」をみると、今回調査が29.4%、前回調査が22.8%と、前回調査と比べて6.6ポイント増加しています。



### ■ 小学生

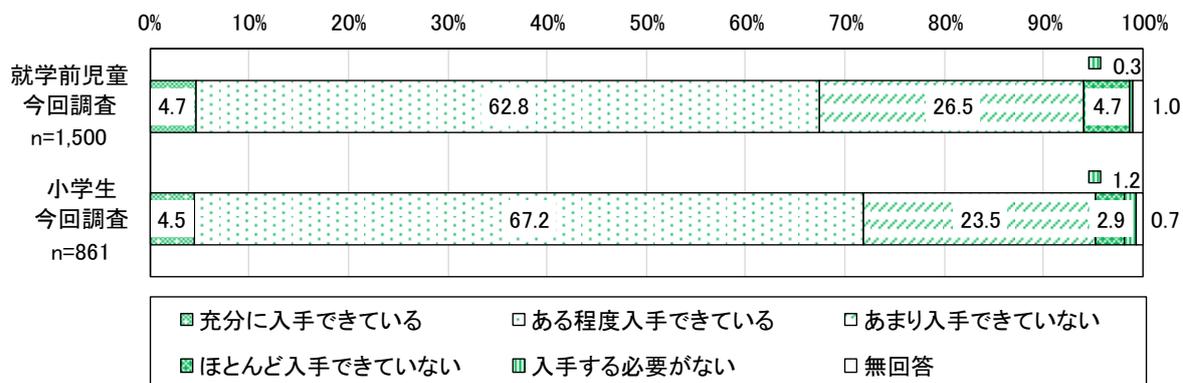
ふじみ野市の暮らしやすさについて、「とても暮らしやすい」をみると、今回調査が22.8%、前回調査が20.7%と、前回調査と比べて2.1ポイント増加しています。



## (14) 子育てに関する情報の入手状況

### ■ 就学前児童／小学生

子育てに関する情報の入手状況について、『入手できている』の割合（「充分に入手できている」と「ある程度入手出来ている」の合計値）は、就学前児童、小学生ともに約7割の状況であることから、約3割は充分に情報を入手できていない状況となっています。

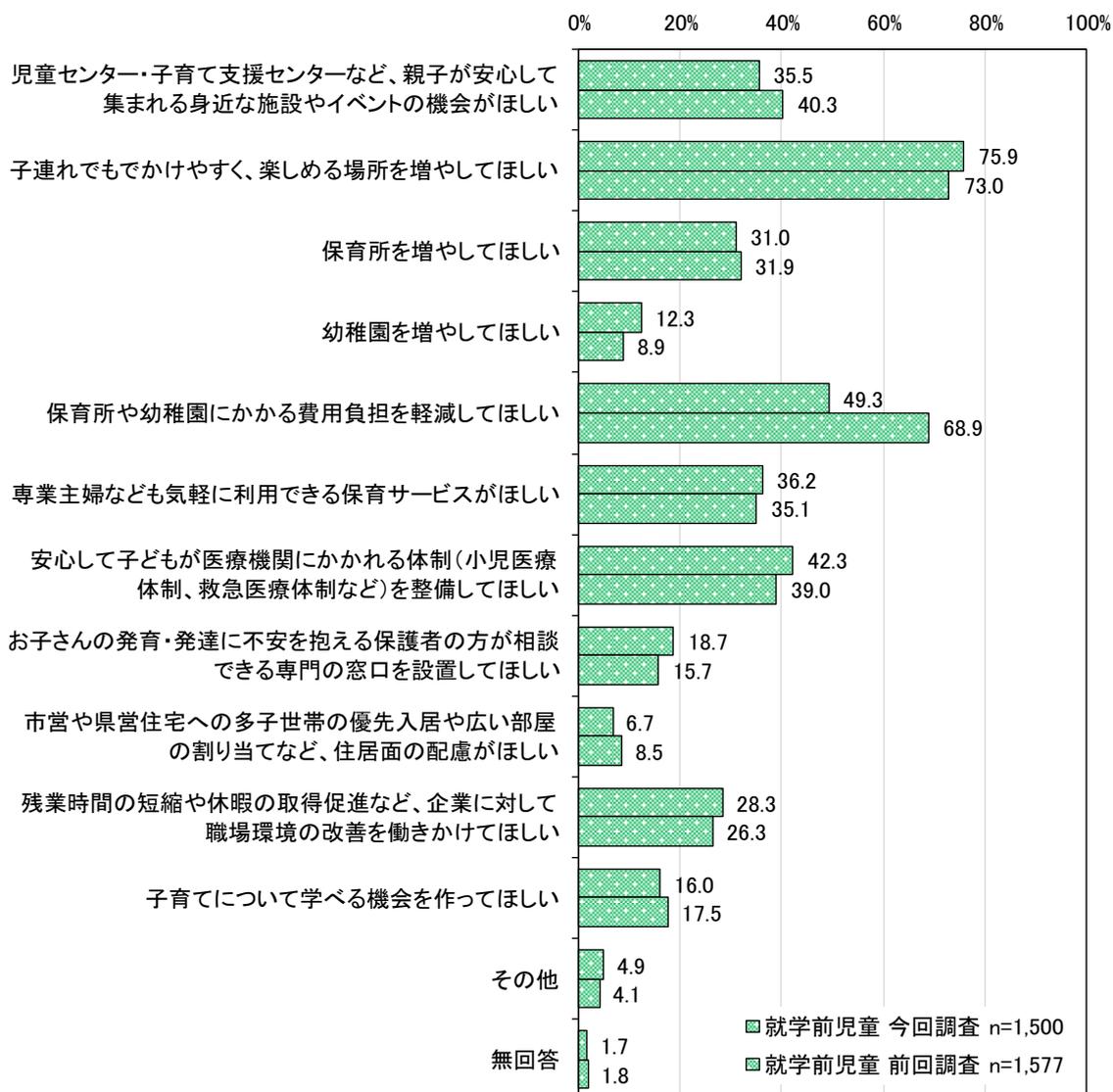


## (15) 市に対して充実を期待する子育て支援

### ■ 就学前児童

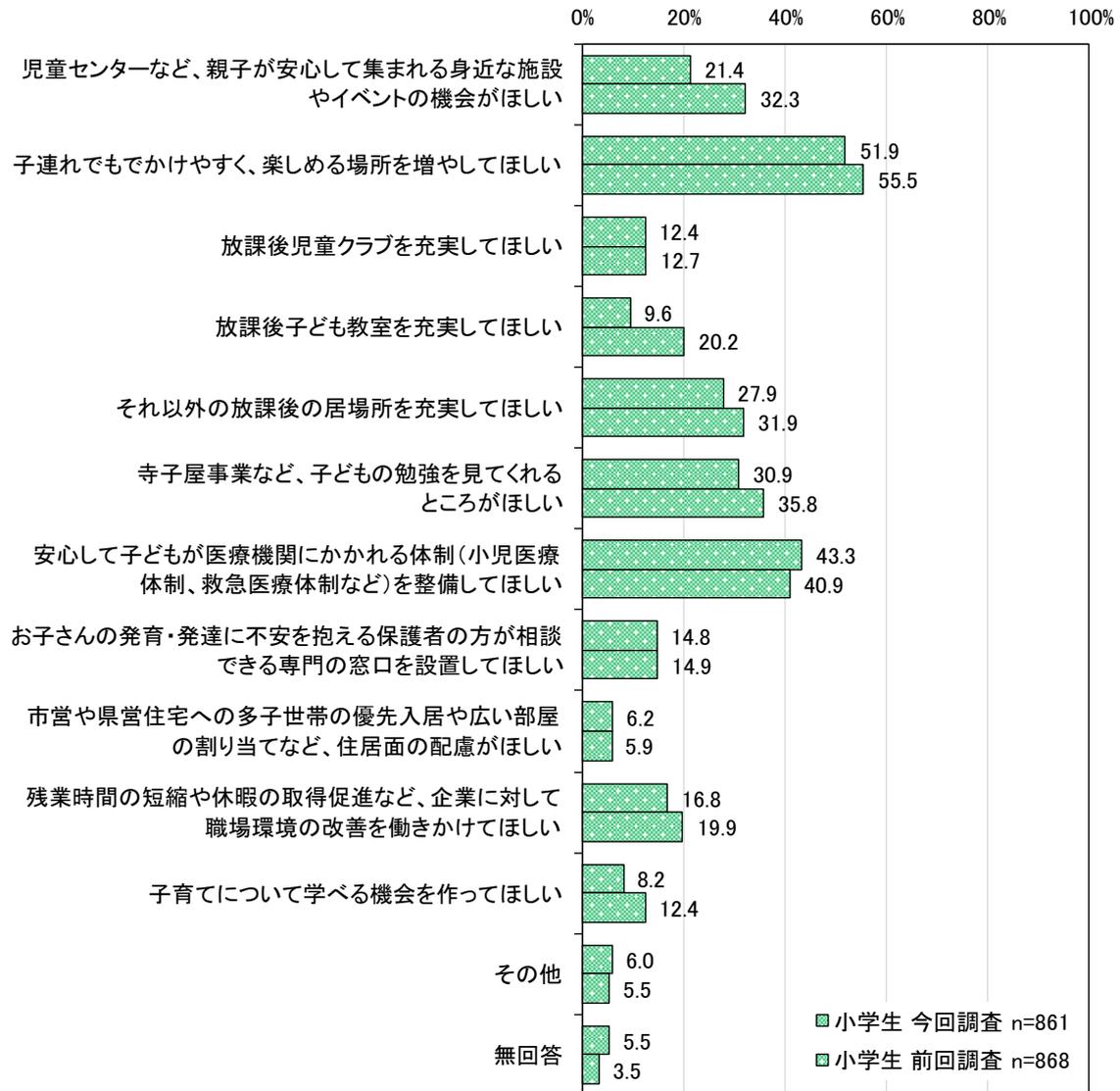
市に対して充実を期待する子育て支援は、前回調査と比べて「保育所や幼稚園にかかる費用負担を軽減してほしい」が 19.6 ポイント減少しています。その他の項目については、前回調査と大きな差はみられません。

「保育所や幼稚園にかかる費用負担を軽減してほしい」が減少した要因は、幼児教育・保育無償化が影響していると考えられます。



## ■小学生

市に対して充実を期待する子育て支援は、「児童センターなど、親子が安心して集まれる身近な施設やイベントの機会がほしい」が 10.9 ポイント、「放課後子ども教室を充実してほしい」が 10.6 ポイント減少しており、前回調査と比べて大きな差がみられます。



## 4 ヒアリング調査のまとめ

計画の策定にあたり、アンケート調査では把握しきれない障がい児及び医療的ケアが必要な児童をもつ保護者のご意見を把握するため、保護者等にヒアリング調査を実施しました。主なご意見は、以下の通りです。

項目1 家庭・教育・福祉の連携について	
意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>●家庭・教育・福祉のトライアングルによる連携強化が必要である。</li> <li>●子育て支援と障がい福祉の切れ目のない支援が必要である。</li> <li>●関係機関の連携を強化し、母親が安心して働けるようにしてほしい。</li> <li>●専門職の先生を派遣し、子どもを中心としたアドバイスをしてほしい。</li> <li>●親、兄弟など家族全体を支援するという視点での支援体制を構築してほしい。</li> <li>●市内には高校卒業後に行く場所がない。</li> </ul>
方向性	<p>○子育て支援課、障がい福祉課、保育課、保育所（園）等、保健センター、学校教育課などの関係部課からなる療育ネットワークを構築し、連携強化を図ります。</p> <p>○重度の障がい児や医療的ケアが必要な障がい児へ障がい福祉サービス等が提供できるよう事業者と連携を図り、日中活動の場を提供することで保護者負担の軽減につなげていきます。</p>
	<p style="text-align: right;"><b>担当部署</b></p> <p>子育て支援課 障がい福祉課 保育課 保健センター 学校教育課</p>

項目2 情報提供について	
意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>●ここに行けば情報を得られるという場所がほしい。</li> <li>●問い合わせをしなくても情報が得られる環境をつくってほしい。</li> <li>●子どもに特化した福祉サービスの一覧を作成してほしい。</li> <li>●サービスを必要としている人に情報が届いていない。</li> <li>●サービスに関するアプリなどがあると良い。</li> </ul>
方向性	<p>○「子育て世代包括支援センター」において、妊娠期から子育て期にわたるまで様々なニーズに対して総合的相談支援を提供します。</p> <p>○「福祉のガイドブック」やホームページを活用し情報提供を行うとともに、適宜内容の更新やニーズを踏まえた改訂等、利用しやすい情報の発信に努めます。</p>
	<p style="text-align: right;"><b>担当部署</b></p> <p>障がい福祉課 子育て支援課 保健センター</p>

項目3 相談・交流・理解について	
意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>●大切なのは、漠然と不安を抱えたお母さんが行ける場所があること。</li> <li>●困った時に相談できる場所もなく、寄り添ってくれる人がいないと感じている。</li> <li>●子どもの発達に対する不安を仲間同士で共有し、支え合える場があることを周知してほしい。</li> <li>●特別支援学校と小・中学校との交流授業の際に、どうしたら一緒に授業を受けられるか、どうしたら一緒に体育ができるかなどを考えて交流事業が行われると良い。</li> <li>●車いすや人工呼吸器を付けている子どもなど、色々な子どもがいることを知ってもらい、声を掛けてもらいやすい環境になると良い。</li> <li>●研修などを通じて障がいや医療的ケア児に対する理解を深めてほしい。</li> </ul>
方向性	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 70%;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>○児童発達・発達支援センターを中核とした療育・教育相談事業の充実を図るとともに、不安や心配を抱えた保護者に対しても支援が行き届くよう子育て支援拠点施設の体制整備に努めます。</li> <li>○障がいや障がいのある人への理解が深まるよう、市報やホームページの掲載、「ふれあい広場」などの啓発事業を実施し、啓発活動を推進していきます。</li> <li>○障がいに対する理解や支援方法等の研修を実施するなど、受入れ体制の充実及び教育環境の整備を図り、障がいのある子どもと障がいのない子どもが共に学ぶ機会が拡充するようインクルーシブ教育システムの実現をめざします。</li> </ul> </div> <div style="width: 25%; text-align: center; vertical-align: middle;"> <p><b>担当部署</b></p> <p>障がい福祉課 子育て支援課</p> </div> </div>

項目4 支援の充実について	
意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>●幼稚園や保育所（園）に通っている子どもへのフォローアップができるような場がほしい。</li> <li>●デイサービスなどで訓練を受けられる場があると良い。</li> <li>●医療的ケア児の通える放課後等デイサービスを増やしてほしい。</li> <li>●生活介護事業所の定員に空きがないので整備してほしい。</li> </ul>
方向性	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 70%;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>○日中活動の場（児童発達支援、放課後等デイサービス、就労継続支援B型、生活介護）が充実するよう事業者と連携強化を図り、質的にも量的にも適切な支援が確保されるよう努めます。</li> </ul> </div> <div style="width: 25%; text-align: center; vertical-align: middle;"> <p><b>担当部署</b></p> <p>障がい福祉課</p> </div> </div>

項目5 先生・指導員について		
意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>●先生が福祉サービスについての知識を持っていないと感じることがある。</li> <li>●教育支援プランの作成や利用方法を統一してほしい。</li> <li>●特別支援学級は臨時採用の先生が多いため、しっかりと引継ぎをしてほしい。</li> <li>●指導方針の統一を図るとともに、先生たちが障がいについて勉強する機会を設けてほしい。</li> <li>●幼稚園や保育所（園）、小学校、中学校の先生のレベルアップを図ってほしい。</li> </ul>	
方向性	<p>○適切な教育相談や就学相談ができるよう、特別支援教育コーディネーター研修や教育相談研修の充実、心理検査のできる臨床心理士の確保を図ります。</p> <p>○市内小中学校における特別支援学級の増設や児童生徒一人ひとりの障がいの状況に応じた教育ができるよう、教育相談主任研修会や特別支援教育コーディネーター研修会などを実施し、教職員の知識と指導力の向上に努めます。</p>	担当部署
		学校教育課

## 5 子育て支援センター利用者からの意見のまとめ

計画の策定にあたり、日頃の子育てに対するご意見を把握するため、子育て支援センターを利用している保護者に対して、ヒアリングシートへの記述式調査を実施しました。主なご意見は、以下の通りです。

質問1		日頃の子育てで、大変だと感じていること、困っていることは何ですか。	
意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>●自分が体調不良の時などに、子どもの面倒をみてくれる人が居なくて困る。</li> <li>●育児と家事との両立が大変。</li> <li>●イヤイヤ期の対応に苦労している。</li> <li>●栄養バランスや量など、子どもの食事の用意が大変。</li> <li>●母と2人きりでの食事が多く、楽しく食べる雰囲気づくりが大変。</li> <li>●発達や離乳食、関わり方や遊び方など、気軽に相談できる人がいない。</li> <li>●ひとりで小さい子ども2人を連れ出し、遊ばせることが大変。</li> </ul>		
方向性	○市報、ホームページ、SNS、子育て情報メール等を用いて、子育てコンシェルジュ事業の周知をさらに行うとともに、子育て支援拠点（子育て支援センター、児童センター、子育てサロン、子育てふれあい広場等）の内容の充実を図ることで、子育て負担の軽減につなげていきます。	担当部署	子育て支援課

質問2		子育てをする上で、行政によるどのような支援・サポートが必要だと思いますか。	
意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>●幼稚園や小学校の詳しい情報を含め、子育て支援やサポートがまとまった冊子などを広く配布してほしい。</li> <li>●休日に預けられるところや病児保育など保育の充実が必要。</li> <li>●一時保育やファミリー・サポート・センターの申込みの手続きの簡素化。（電話やメール）</li> <li>●ベビーカーで外出するために歩道の整備をしてほしい。（幅、段差）</li> <li>●ふじみん号の運行数やバス停の充実とベビーカーでの利用時の助けがほしい。</li> <li>●おでかけサポートタクシーを妊婦が利用しやすいよう改善してもらいたい。（乗り降りの場所が決まっていて通院先の産院まで行けない等。）</li> <li>●電動付き自転車の貸出台数をもっと増やしてほしい。</li> <li>●小さな子どもでも安全に遊べる公園を増やしてほしい。（遊具の充実、公園の分煙化）</li> </ul>		
方向性	○現在実施している子育て支援事業の内容の見直しや諸手続きの簡素化を検討します。また、父親・祖父母向け子育て応援手帳「子育てYELL」と子育てガイドブック等の冊子更新時において、保護者が必要とする情報提供ができるよう、内容の精査や情報の追加等を行います。	担当部署	子育て支援課

<b>質問3</b>		<b>子育て支援センターを利用して、日頃感じていることはありますか。また、今後利用したいサービスなどはありますか。</b>		
<b>意見</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●初めて利用する時は勇気が必要。最初の一步がなかなか踏み出せない。</li> <li>●自由に利用できる時間（午前・土日）がもう少し増えると嬉しい。</li> <li>●子育て支援センターで、一時預かりを実施してくれると良い。</li> <li>●昼食を持ち込める時間や場所があると良い。</li> <li>●スタッフの方が優しく、アドバイスもしてくれるので安心して利用できる。</li> <li>●家庭では学べない友だちとの関わり方が学べて助かる。</li> <li>●親同士で色々な情報を共有できるのはとても良い。</li> </ul>			
	<b>方向性</b>	○子育て支援センターをはじめとする子育て支援拠点を中心に、乳幼児親子の交流機会や学習の機会を増やすとともに、子育てに関する情報提供の充実を図ります。	<table border="1"> <tr> <td><b>担当部署</b></td> </tr> <tr> <td>子育て支援課</td> </tr> </table>	<b>担当部署</b>
<b>担当部署</b>				
子育て支援課				

<b>質問4</b>		<b>子育て全般において、日頃から感じていること、伝えたいことがありますしたら、ご自由にご記入ください。</b>		
<b>意見</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●日々できることが増えて、最近子育てが楽しいと思えるようになった。産後は大変なことばかりだったけど、今はこれからが楽しみ。</li> <li>●育児は大変だと思うことが多々あるが、子どもの笑顔を見ていると、とても幸せに思う。</li> <li>●市で子育て支援サイトなどを作成し、出掛けなくても情報を得られるようにしてほしい。</li> <li>●保育所（園）のことについて、もっと知る機会がほしい。</li> <li>●乳幼児に優しい場所が増えてくれると良い。</li> <li>●小さな子どもでも安全に遊べる公園を増やしてほしい。</li> <li>●父親の育児参加を積極的に進めてほしい。</li> <li>●育休から復帰後の働き方、家事、育児との両立が少し心配。男女関係なく子育てに参加するのが当たり前の中になってほしい。</li> </ul>			
	<b>方向性</b>	○今後も保護者が育児の喜びを感じられるよう、積極的な事業展開を行います。また、子育てに関する情報提供において、不足な部分がないように情報内容の充実を図るとともに、様々な情報媒体を用いて発信していきます。	<table border="1"> <tr> <td><b>担当部署</b></td> </tr> <tr> <td>子育て支援課</td> </tr> </table>	<b>担当部署</b>
<b>担当部署</b>				
子育て支援課				

## 第3章 第1期計画からさらに充実した第2期計画へ

子ども・子育てをめぐる家庭や地域の状況は、核家族化の進行や女性の社会進出による共働き世帯の増加、地域のつながりの希薄化などにより、顕著に変化し続けています。こうした状況の中、各種統計データやアンケート調査結果などを踏まえ、第1期計画（平成27年度～令和元年度）で展開してきた子ども・子育て支援施策の評価や必要な見直しを行い、第2期計画（令和2年度～令和6年度）へとつなげていきます。

本章は、第1期計画の流れを受け、さらに充実・飛躍を遂げる第2期計画へとつながるよう、本市が展開する子ども・子育て支援施策の軸となる部分について、まとめたものです。

### 1 ライフステージ（子どもの成長段階）に応じた基本目標の設定

就学前児童と小学生のアンケート調査結果では、年齢によって、市に対して充実を期待する子育て施策が異なることがわかります。例えば、子どもの年齢が低いほど、「子連れでもでかけやすく、楽しめる場所を増やしてほしい」の割合が高くなっている傾向があります。また、小学生においては、低学年ほど、「放課後児童クラブを充実してほしい」の割合が高い傾向にあります。これらの結果のみならず、アンケート調査結果では、全般的に子どもの年齢によって支援内容のニーズが異なる傾向がみられました。

ヒアリング調査でも、子どもの発育・発達段階や状況などにより、必要とする支援が異なる結果となっています。

このような状況を踏まえ、本市がめざす切れ目のない子ども・子育て支援を行うためには、子どもの成長段階に応じた子ども・子育て支援施策を展開していく必要があることから、第2期計画においては、ライフステージに応じた基本目標を設定することとしました。

#### <「子連れでもでかけやすく、楽しめる場所を増やしてほしい」の結果>

	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳
就学前児童	80.6%	79.1%	80.7%	75.5%	71.9%	71.3%	72.2%
小学生	68.9%	57.6%	45.8%	47.8%	50.0%	42.7%	

資料：子ども・子育て支援に係るアンケート調査結果より

#### <「放課後児童クラブを充実してほしい」の結果>

	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生
小学生	23.4%	23.6%	8.5%	5.9%	6.4%	4.6%

資料：子ども・子育て支援に係るアンケート調査結果より

## 2 指標の設定

本市のこれまでの子ども・子育て家庭に対する支援施策の展開を総合的に評価するために大切なひとつの指標として、“ふじみ野市の暮らしやすさ”に対するアンケート調査結果があります。「とても暮らしやすい」をみると、就学前児童は、前回調査と比べて6.6ポイントの増加、小学生では、2.1ポイントの増加となっています。

本市に暮らす子ども・子育て家庭が、“暮らしやすいまち”、“ふじみ野市が好き”と愛着を持ちながら生活を送れる割合を増やすことは重要な点と考えます。

この割合を確実に増やしていくため、第2期計画では、施策ごとに具体的な指標を設定することにより、本市がどのような姿をめざすかを明らかにし、PDCAサイクルを実践しながら子ども・子育て支援施策を展開します。

## 3 教育・保育提供区域に対する考え方

国では、教育・保育の提供区域を、地理的条件、人口、交通事情、施設の整備状況などを勘案し、市町村が設定することとしています。

本市はコンパクトシティということもあり、第1期計画では市全域を1区域と設定し、教育・保育事業の提供体制の確保に努めてきました。

第1期計画では、市の中心部を通っている東武東上線沿線で東西の区域に分けた場合の状況を把握しながら、提供体制の確保の検討を進めるとしていましたが、第2期計画策定に向けたアンケート調査において“保育所探しの結果に対する満足度”では、東西で大きな差はみられない結果となっています。

この結果を踏まえ、第1期計画では、各地域の子どもの数や資源の状況について、乳幼児期の教育・保育施設が、東西においてバランス良く整備されていたものと判断できることから、第2期計画においても同様に教育・保育の提供区域は市全域を1区域と定め、提供体制の確保に努めます。

### <保育所探しの結果に対する満足度の結果>

	満足 (希望通り)	まあまあ 満足 (希望に近い)	やや不満 (希望通りに いかず)	不満 (希望から ほど遠い)	無回答	合計
東区域	32.3%	27.4%	21.9%	12.9%	5.5%	100.0%
西区域	37.3%	29.4%	15.7%	8.5%	9.2%	100.0%

資料：子ども・子育て支援に係るアンケート調査結果より

※東区域：福岡小学校区、駒西小学校区、上野台小学校区、元福小学校区、さぎの森小学校区

※西区域：大井小学校区、鶴ヶ丘小学校区、西小学校区、東原小学校区、西原小学校区、亀久保小学校区、三角小学校区、東台小学校区

## 第4章 計画の基本的な考え方

### 1 基本理念

#### <基本理念>

子どもも大人もみんなが笑顔

子育てに優しくあったかいまち ふじみ野

子どもたちはふじみ野市の将来を担う宝です。子どもたちが希望に満ち、健やかに育つためには、保護者が安心して子育てできる環境づくりが必要です。

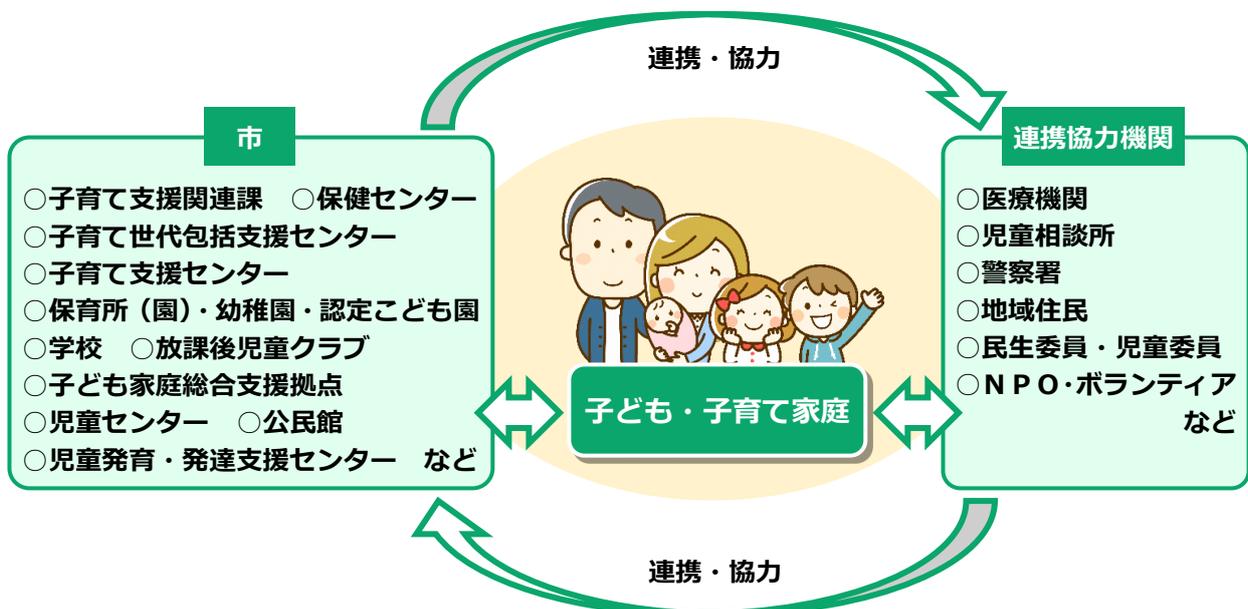
本市では、「ふじみ野市将来構想 from 2018 to 2030」の前期基本計画の重点プロジェクトとして、「子育てするならふじみ野市プロジェクト」を掲げています。

地域一体となって出産や育児にかかる家庭の負担を軽減し、切れ目のない継続した子育て支援を通して、「親育ち、子育て」を応援します。

これらを踏まえ、第2期子ども・子育て支援事業計画では、ライフステージに沿った内容で子育て支援施策を展開し、ふじみ野市がめざす、みんなの笑顔があふれるあったかいまちの実現につなげていきます。

第2期計画においても、第1期計画の基本理念を継承することとし、さらに市民に分かりやすい計画づくりを第一義とした中で、子育てに優しく、誰もがあったかい気持ちになるまちをめざします。

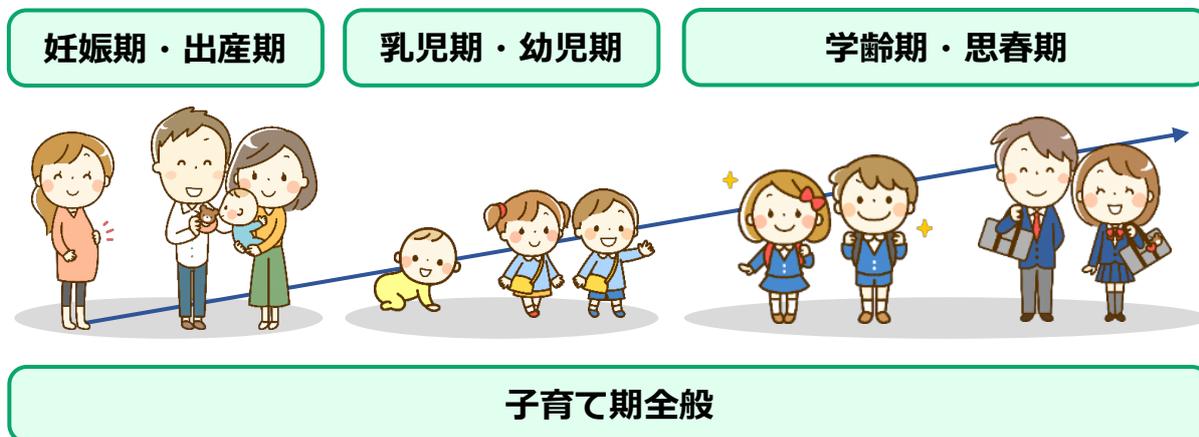
#### <子ども・子育て家庭への主な支援機関等>



## 2 基本目標

本計画の基本理念を具体的に推進するため、ライフステージ（子どもの成長段階）に応じた基本目標を掲げ、各種施策・事業に取り組みます。

＜施策展開のイメージ図＞



### 【妊娠期・出産期】

「命の誕生」で心があったかくなるまち

新しい生命の誕生からたくさんの愛を実感することにより、子育てに意欲的な世代を育みます。

### 【乳児期・幼児期】

「子どもの健やかな成長」で心があったかくなるまち

乳幼児期のふれあい・喜び・驚き・発見等を通して、親子で成長を喜びあえる子育て世代を育みます。

### 【学齢期・思春期】

「夢や希望が叶う教育と保育」で心があったかくなるまち

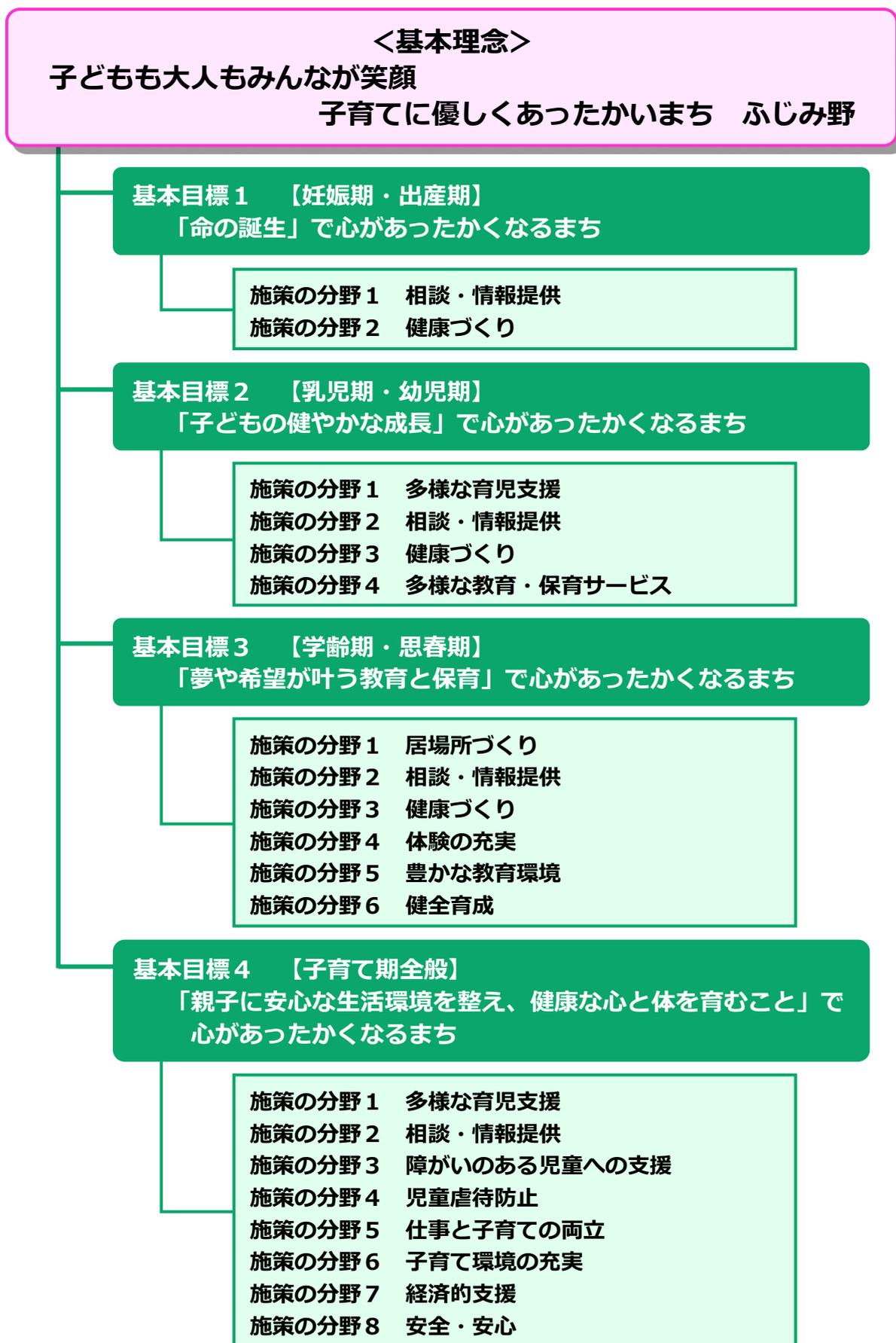
豊かな人間性をベースに自立し、心身ともに健やかに成長できる世代を育みます。

### 【子育て期全般】

「親子に安心な生活環境を整え、健康な心と体を育むこと」で心があったかくなるまち

安全・安心な子育て環境を切れ目なく整えることにより、すべての親子への支援を推進します。

### 3 計画の体系



## 第5章 子ども・子育て支援に係る目標事業量の設定

### 1 教育・保育提供区域の設定

教育・保育提供区域の設定は、国の考え方に基づき、本市の特性や教育・保育施設の整備状況、第1期計画期間における教育・保育事業の実績等を踏まえ、市全域を1区域で設定し、教育・保育事業の提供体制を確保します。

#### 【教育・保育提供区域に対する国の考え方】

市町村は、地理的条件、人口、交通事情その他の社会的条件、現在の教育・保育の利用状況、教育・保育を提供するための施設の整備の状況その他の条件を総合的に勘案して、小学校区単位、中学校区単位、行政区単位等、地域の実情に応じて、保護者や子どもが居宅より容易に移動することが可能な区域（以下「教育・保育提供区域」という。）を定める必要がある。その際、教育・保育提供区域は、地域型保育事業の認可の際に行われる需給調整の判断基準となることを踏まえて設定すること。

### 2 推計児童数

推計児童数は、「まち・ひと・しごと創生法（※1）」に基づき策定した「ふじみ野市人口ビジョン（※2）」の将来展望を基に再推計（※3）を行い、児童数を見込んでいます。（ふじみ野市将来構想 from 2018 to 2030 を準拠）

年齢区分	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
0歳	878	874	870	866	862
1・2歳	1,955	1,946	1,937	1,928	1,918
3～5歳	3,341	3,327	3,309	3,297	3,279
合計(0～5歳)	6,174	6,147	6,116	6,091	6,059
6～11歳	6,278	6,278	6,280	6,278	6,280
0～17歳	18,625	18,630	18,632	18,635	18,636

※1 まち・ひと・しごと創生法とは、少子高齢化の進展に的確に対応し、人口の減少に歯止めをかけるとともに、東京圏への人口の過度の集中を是正し、それぞれの地域で住みよい環境を確保して、将来にわたって活力ある日本社会を維持していくため平成26年に公布された法律。

※2 人口ビジョンとは、人口動態の現状、地域特性を整理・分析し、施策効果による人口の将来展望を予測推計したもの。

※3 再推計とは、「ふじみ野市人口ビジョン」では合計特殊出生率が平成27年の「1.36」から、令和12年（2030年）にかけて希望出生率の「1.8」に到達するものと想定した自然増や、今後の宅地開発による社会増を見込んで推計。将来人口を設定するに当たっては、「ふじみ野市人口ビジョン」の平成27年の合計特殊出生率を「1.53」に更新し、再推計している。

### 3 乳幼児期の教育・保育の量の見込みと確保の内容

#### (1) 教育・保育の認定

教育・保育を利用する子どもについては、以下の3つの認定区分が設けられ、この区分に基づいて給付が支給される仕組みとなります。

##### <教育・保育の認定区分>

認定区分	利用時間	施設・事業
●1号認定子ども 満3歳以上の小学校就学前の子どもであって、 2号認定以外の子ども	教育標準時間	幼稚園 認定こども園
●2号認定子ども 満3歳以上の小学校就学前の子どもであって、 保護者の労働や疾病等により、家庭において必要 な保育を受けることが困難である子ども	保育標準時間 保育短時間	保育所（園） 認定こども園
●3号認定子ども 満3歳未満の子どもであって、保護者の労働や 疾病等により、家庭において必要な保育を受ける ことが困難である子ども	保育標準時間 保育短時間	保育所（園） 認定こども園 地域型保育事業

※保育の必要性は保護者の労働、疾病等により家庭において必要な保育を受けることが困難である場合に認定されます。本市では保育の必要性に係る労働時間の下限を1か月あたり64時間としています。

- 教育標準時間：1日4時間の幼児教育
- 保育標準時間：1日最大11時間の保育（主にフルタイムの労働を想定）
- 保育短時間：1日最大8時間の保育（主にパートタイムの労働を想定）

## (2) 子育て支援の「給付」と「事業」の全体像

子ども・子育て支援新制度では、幼稚園と保育所（園）に加え、両方の機能を併せ待つ認定こども園の普及を図ることとなっています。

また、新たな市町村の認可事業として、地域型保育事業が創設され、保育ニーズが高い0歳から2歳児の受け入れ枠の拡充を図ります。

財政支援では、認定こども園、幼稚園、保育所（園）を通じた共通の給付（「施設型給付」）及び地域型保育事業への給付（「地域型保育給付」）を、市町村の確認を受けた施設・事業に対して行います。

### <新制度における給付・事業の体系>

#### 子ども・子育て支援給付

##### 施設型給付

- 認定こども園
- 幼稚園
- 保育所

##### 地域型保育給付

- 小規模保育  
（定員は6人以上19人以下）
- 家庭的保育  
（保育者の居宅等において保育を行う。）
- 居宅訪問型保育  
（子どもの居宅等において保育を行う。）
- 事業所内保育  
（事業所内の施設等において保育を行う。）

##### 児童手当

#### 地域子ども・子育て支援事業

- 利用者支援事業
- 地域子育て支援拠点事業
- 妊婦健康診査
- こんにちは赤ちゃん事業  
（乳児家庭全戸訪問事業）
- 養育支援訪問事業
- 子育て短期支援事業
- ファミリー・サポート・センター事業  
（子育て援助活動支援事業）
- 一時預かり事業
- 延長保育事業
- 病児保育事業
- 放課後児童クラブ  
（放課後児童健全育成事業）
- 実費徴収に係る補足給付を行う事業
- 多様な主体が本制度に算入することを促進するための事業

### (3) 教育・保育の量の見込みと確保の内容

「幼児期の学校教育・保育の量の見込み（保育ニーズ）」に対応できるよう、「教育・保育施設及び地域型保育事業による確保の内容（提供量（定員）」を定めます。

#### 【量の見込みと確保内容】

##### ■ 「量の見込み」に対する「確保の内容」及び「実施時期」

単位：人

	令和元年度(実績:5月1日現在)				令和2年度				
	1号	2号	3号		1号	2号	3号		
	3-5歳教育	3-5歳教育	0歳保育	1・2歳保育	3-5歳教育	3-5歳教育	0歳保育	1・2歳保育	
①量の見込み（保育ニーズ）	1,655	1,258	168	803	1,800	1,324	216	874	
②（他市町村の子ども）	396	6	0	2	396	6	0	2	
③確保の内容（提供量）	特定教育・保育施設	355	1,374	193	741	355	1,374	193	741
	特定地域型保育施設	0	0	10	67	0	0	10	67
	認可外保育施設	0	109	7	28	0	161	13	41
	確認を受けない幼稚園	1,825	0	0	0	1,825	0	0	0
	市外の施設	715	25	2	19	710	25	2	19
	合計	2,895	1,508	212	855	2,890	1,560	218	868
量の過不足（③－②－①）	844	244	44	50	694	230	2	-8	
	令和3年度				令和4年度				
	1号	2号	3号		1号	2号	3号		
	3-5歳教育	3-5歳教育	0歳保育	1・2歳保育	3-5歳教育	3-5歳教育	0歳保育	1・2歳保育	
①量の見込み（保育ニーズ）	1,792	1,318	215	870	1,782	1,311	214	866	
②（他市町村の子ども）	396	6	0	2	396	6	0	2	
③確保の内容（提供量）	特定教育・保育施設	355	1,374	193	741	355	1,374	193	741
	特定地域型保育施設	0	0	10	67	0	0	10	67
	認可外保育施設	0	161	13	41	0	161	13	41
	確認を受けない幼稚園	1,825	0	0	0	1,825	0	0	0
	市外の施設	710	25	2	19	710	25	2	19
	合計	2,890	1,560	218	868	2,890	1,560	218	868
量の過不足（③－②－①）	702	236	3	-4	712	243	4	0	
	令和5年度				令和6年度				
	1号	2号	3号		1号	2号	3号		
	3-5歳教育	3-5歳教育	0歳保育	1・2歳保育	3-5歳教育	3-5歳教育	0歳保育	1・2歳保育	
①量の見込み（保育ニーズ）	1,776	1,306	213	862	1,766	1,299	212	857	
②（他市町村の子ども）	396	6	0	2	396	6	0	2	
③確保の内容（提供量）	特定教育・保育施設	355	1,374	193	741	355	1,374	193	741
	特定地域型保育施設	0	0	10	67	0	0	10	67
	認可外保育施設	0	161	13	41	0	161	13	41
	確認を受けない幼稚園	1,825	0	0	0	1,825	0	0	0
	市外の施設	710	25	2	19	710	25	2	19
	合計	2,890	1,560	218	868	2,890	1,560	218	868
量の過不足（③－②－①）	718	248	5	4	728	255	6	9	

## 【他市町村の子どもの内訳】

### ■ 量の見込み

単位：人

自治体名	1号認定	2号認定	3号認定		合計
	3-5歳	3-5歳	0歳	1・2歳	
川越市	149	1	0	0	150
富士見市	219	3	0	2	224
三芳町	28	2	0	0	30
合計	396	6	0	2	404

### ■ 確保の内容

単位：人

自治体名	1号認定	2号認定	3号認定		合計
	3-5歳	3-5歳	0歳	1・2歳	
川越市	149	1	0	0	150
富士見市	219	3	0	2	224
三芳町	28	2	0	0	30
合計	396	6	0	2	404

## 【提供体制の確保策（確保の考え方）】

現在の量の見込みは、暫定値として実績の利用率・伸び率、児童人口推計等を勘案し、算出しています。

今後、他市町村の子どもの利用実績や、幼児教育・保育無償化によるニーズの拡大、女性就業率の上昇に伴う保育ニーズの拡大等を踏まえ、量の見込みを検討していきます。

提供体制の確保に当たっては、本市はコンパクトシティであり、市の中心部を通っている東武東上線沿線の東西には乳幼児期の教育・保育施設がバランス良く整備されていることから、教育・保育の提供区域は市全域を1区域として状況把握を行います。

## 4 地域子ども・子育て支援事業の量の見込みと確保の内容

### (1) 地域子ども・子育て支援事業の量の見込みと確保の内容

「地域子ども・子育て支援事業の量の見込み」を定め、「量の見込み」に基づく「確保の内容（利用定員や実施か所数）」を定め、実施時期や提供体制の確保策を定めます。

#### ①利用者支援事業

##### 【事業概要】

子どもまたはその保護者の身近な場所で、教育・保育施設や地域の子育て支援事業等の情報提供及び必要に応じ相談・助言等を行うとともに、関係機関との連絡・調整等を実施する事業です。

- 基本型：子ども及びその保護者等が、教育・保育施設や地域の子育て支援事業等を円滑に利用できるよう、身近な場所において、当事者目線の寄り添い型の支援を実施するものです。
- 母子保健型：妊娠期から子育て期にわたるまでの母子保健や育児に関する様々な悩みに円滑に対応するため、保健師等が専門的な見地から相談支援等を実施し、妊娠期から子育て期にわたるまでの切れ目ない支援体制を構築するものです。

##### 【市の現状】

平成 28 年度から上野台子育て支援センターで開始した事業です。3 中学校区に 1 か所設置するという国の方針に基づき、平成 30 年度からは、基本型 2 か所、母子保健型 2 か所、計 4 か所で実施しています。

##### 【量の見込みと確保内容】

###### ■「量の見込み」に対する「確保の内容」及び「実施時期」

単位：か所

【基本型】	平成 30 年度 (実績)	令和元年度 (見込み)	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度
①量の見込み	2	2	2	2	2	2	2
②確保の内容	2	2	2	2	2	2	2
②-①	0	0	0	0	0	0	0

【母子保健型】	平成 30 年度 (実績)	令和元年度 (見込み)	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度
①量の見込み	2	2	2	2	2	2	2
②確保の内容	2	2	2	2	2	2	2
②-①	0	0	0	0	0	0	0

##### 【提供体制の確保策（確保の考え方）】

現在の設置か所数を維持し、支援体制を確保します。

## ②地域子育て支援拠点事業

### 【事業概要】

未就学児の子どもとその保護者を対象に、親子で遊ぶ中で子育てに関する情報交換や交流、仲間づくりができる場所を提供する事業です。

### 【市の現状】

6か所の子育て支援センター、2か所の児童センター、3か所の子育てサロンと1か所の子育てふれあい広場で実施しており、平成30年度は、月当たり5,502人日の利用がありました。

### 【量の見込みと確保内容】

#### ■ 「量の見込み」に対する「確保の内容」及び「実施時期」

単位：人日／月あたり

	平成30年度 (実績)	令和元年度 (見込み)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
①量の見込み	5,502	5,568	5,634	5,701	5,769	5,838	5,908
②確保の内容	8,756	8,756	8,756	8,756	8,756	8,756	8,756
②-①	3,254	3,188	3,122	3,055	2,987	2,918	2,848
実施か所数	12	12	12	12	12	12	12

### 【提供体制の確保策（確保の考え方）】

提供体制として、現在12か所の施設で実施しており、月8,756人日の受け入れが可能です。

子育てを取り巻く環境の変化等に伴い、子育てに不安を抱える保護者も増加していることから、関係機関と連携を図りながら安心して子育てできる体制整備に努めます。

### ③妊婦健康診査

#### 【事業概要】

妊婦の健康の保持及び増進を図るため、妊婦に対する健康診査として、①健康状態の把握、②検査計測、③保健指導を実施するとともに、妊娠期間中の適時に必要な医学的検査を実施する事業です。

#### 【市の現状】

現在、妊娠期間中に必要な健診 14 回の妊婦健康診査及びH I V抗体検査、子宮頸がん検診（細胞診）、B型・C型肝炎ウイルス検査、HTLV-1抗体検査、性器クラミジア検査の助成券を妊婦届出時に交付しています。また、里帰り等のため委託医療機関以外で受診された方に対しても償還払いにより助成しています。

#### 【量の見込みと確保内容】

##### ■ 「量の見込み」に対する「確保の内容」及び「実施時期」

単位：人

	平成 30 年度 (実績)	令和元年度 (見込み)	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度
①量の見込み	750	832	878	874	870	866	862
②確保の内容	965	915	878	874	870	866	862
②-①	215	83	0	0	0	0	0

#### 【提供体制の確保策（確保の考え方）】

妊婦と胎児の健康保持のため、医療機関との調整を図り、提供体制の確保に努めます。

#### ④こんにちは赤ちゃん事業（乳児家庭全戸訪問事業）

##### 【事業概要】

生後4か月までの乳児がいるすべての家庭を訪問し、子育てに関する情報の提供、乳児及び保護者の心身の状況及び養育環境の把握、養育についての相談・助言を行う事業です。

##### 【市の現状】

平成30年度における、4か月児健診までのこんにちは赤ちゃん訪問実施率は99%（839人）と全数把握に近い状況で実施しています。長期の里帰り等で、訪問ができなかった家庭も4か月児健診時に全数把握をしています。また、助産師及び保健師が訪問し、専門的な支援を実施しています。

##### 【量の見込みと確保内容】

###### ■「量の見込み」に対する「確保の内容」及び「実施時期」

単位：人

	平成30年度 （実績）	令和元年度 （見込み）	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
①量の見込み	839	867	878	874	870	866	862
②確保の内容	846	867	878	874	870	866	862
②－①	7	0	0	0	0	0	0

##### 【提供体制の確保策（確保の考え方）】

新生児・乳児がいるすべての家庭を対象にした訪問体制を確保します。

## ⑤ 養育支援訪問事業

### 【事業概要】

保護者への養育支援が必要な家庭や保護者が養育することが困難な家庭、または出産前に支援が必要な家庭に対し、訪問により養育に関する相談・指導・助言その他の支援を行う事業です。

### 【市の現状】

「こんにちは赤ちゃん事業」などの結果、養育支援が特に必要な家庭等に対し、保育士またはヘルパーの資格を持つ養育支援員が訪問し、保護者の心身の健康や養育に関する相談・指導、育児及び家事等の援助を行っています。

### 【量の見込みと確保内容】

#### ■ 「量の見込み」に対する「確保の内容」及び「実施時期」

単位：人回／年あたり

	平成30年度 (実績)	令和元年度 (見込み)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
①量の見込み	36	60	63	66	69	72	75
②確保の内容	36	60	63	66	69	72	75
②-①	0	0	0	0	0	0	0

### 【提供体制の確保策（確保の考え方）】

養育支援が特に必要である家庭等に対し、支援を行う体制を確保します。

## ⑥子育て短期支援事業

### 【事業概要】

疾病、出産等による入院、冠婚葬祭、災害または事故、精神的または身体的な理由等で休息をとる必要があり、子どもを一時的に養育できない場合に、養育協力家庭で子どもを預かる事業です。

### 【市の現状】

緊急サポート事業により、短期支援事業を行っています。

### 【量の見込みと確保内容】

#### ■ 「量の見込み」に対する「確保の内容」及び「実施時期」

単位：人日／年あたり

	平成30年度 (実績)	令和元年度 (見込み)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
①量の見込み	24	27	30	33	36	39	42
②確保の内容	24	27	30	33	36	39	42
②－①	0	0	0	0	0	0	0
実施か所数	1	1	1	1	1	1	1

### 【提供体制の確保策（確保の考え方）】

子育て短期支援事業については、緊急サポート事業により対応していきます。提供会員の確保及び利用者の事前登録の拡充を図ります。

## ⑦ファミリー・サポート・センター事業（子育て援助活動支援事業）

### 【事業概要】

地域において、児童の預かり等の援助を希望する者（利用会員）と、援助を行うことを希望する者（提供会員）との相互援助活動に対する連絡・調整を実施する事業です。

### 【市の現状】

生後3か月から小学生の子どもを対象に実施しており、平成30年度の実績は、年間4,623人日、活動人数は延べ265人となっています。

### 【量の見込みと確保内容】

#### ■ 「量の見込み」に対する「確保の内容」及び「実施時期」

単位：人日／年あたり

	平成30年度 (実績)	令和元年度 (見込み)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
①量の見込み	4,623	4,710	4,799	4,890	4,982	5,076	5,172
②確保の内容	4,623	4,710	4,799	4,890	4,982	5,076	5,172
②－①	0	0	0	0	0	0	0
活動人数	265	275	286	297	308	319	330

### 【提供体制の確保策（確保の考え方）】

援助希望者の多様なニーズに対応するため、提供会員の確保に努め、活動人数の増加を図ります。

## ⑧一時預かり事業

### 【事業概要】

保護者が育児ストレスを解消したり、家庭において保育を受けることが一時的に困難になった場合に、保育所等で一時的に預かる事業です。

### 【市の現状】

幼稚園では、市内8か所の幼稚園全園で実施しており、常時の預かり（2号認定）は10,881人日、単発の利用（1号認定）は297人日となっています。また、保育所（園）では、市内9か所で実施しており、平成30年度の実績は6,992人日となっています。

### 【量の見込みと確保内容】

#### ■ 「量の見込み」に対する「確保の内容」及び「実施時期」

単位：人日／年あたり

【幼稚園型】	平成30年度 （実績）	令和元年度 （見込み）	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
①量の見込み	10,881	11,470	11,788	12,770	13,834	14,987	16,235
②確保の内容	22,197	22,197	22,197	22,197	22,197	22,197	22,197
②-①	11,316	10,727	10,409	9,427	8,363	7,210	5,962
実施か所数	8	8	8	8	8	8	8

【幼稚園型以外】	平成30年度 （実績）	令和元年度 （見込み）	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
①量の見込み	6,992	8,347	9,950	10,567	11,090	11,643	12,215
②確保の内容	15,740	15,740	15,740	15,740	15,740	15,740	15,740
②-①	8,748	7,393	5,790	5,173	4,650	4,097	3,525
実施か所数	9	9	9	9	9	9	9

### 【提供体制の確保策（確保の考え方）】

幼稚園については、今後利用増が見込まれるため、確保方策等の対応について幼稚園側と協議します。また、保育所での一時保育については、1日10人の受け入れ体制が減ることがないように実施体制について協議していきます。

## ⑨延長保育事業

### 【事業概要】

利用決定を受けた保育利用可能時間を延長して子どもを保育する事業です。

### 【市の現状】

市内 27 か所の認可保育所（園）全園で延長保育を実施しており、平成 30 年度の実績は 1,017 人となっています。

### 【量の見込みと確保内容】

#### ■ 「量の見込み」に対する「確保の内容」及び「実施時期」

単位：人

	平成 30 年度 (実績)	令和元年度 (見込み)	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度
①量の見込み	1,017	1,040	1,040	1,040	1,040	1,040	1,040
②確保の内容	1,120	1,120	1,120	1,120	1,120	1,120	1,120
②-①	103	80	80	80	80	80	80
実施か所数	27	28	28	28	28	28	28

### 【提供体制の確保策（確保の考え方）】

提供体制として、1 施設 20 人の受け入れ体制を確保します。また、保育短時間利用者の延長保育利用についての動向を注視していきます。

## ⑩病児保育事業

### 【事業概要】

市内在住の乳幼児や保育施設（認可保育所・幼稚園）、放課後児童クラブに通所している児童で病気の療養中または回復期に家庭での保育に欠ける場合に一時的に保育する事業です。

### 【市の現状】

病児保育対応型2か所、病後児保育対応型1か所で実施しており、1日あたり各施設4名の定員となっています。平成30年度の実績は283人で利用登録者数は615人となっています。

### 【量の見込みと確保内容】

#### ■ 「量の見込み」に対する「確保の内容」及び「実施時期」

単位：人日／年あたり

	平成30年度 (実績)	令和元年度 (見込み)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
①量の見込み	283	948	948	948	1,107	1,267	1,426
②確保の内容	976	1,750	1,750	1,750	1,750	2,000	2,000
②－①	693	802	802	802	643	733	574
実施か所数	3	3	4	4	4	5	5

### 【提供体制の確保策（確保の考え方）】

仕事と子育ての両立支援の一環として、令和2年度に1施設を増設して計4か所で、さらに令和5年度からは新たに1施設を増設して計5か所で病児・病後児保育事業を運営し、提供体制の確保に努めます。

## ⑪放課後児童クラブ（放課後児童健全育成事業）

### 【事業概要】

保護者が就労等により昼間保育できない就学児童に対し、放課後に適切な遊び及び生活の場を与え、児童の健全な育成を図る事業です。

### 【市の現状】

23か所の放課後児童クラブを東西の地域に分け、指定管理者による運営を行っています。また、待機児童対策及び多様な保育ニーズへの対応のために、社会福祉法人への運営委託を2か所行っています。

利用児童数は年々増加傾向であり、待機児童を発生させぬよう、適切に整備を進めるとともに、老朽化した施設の建替えも進めています。

### 【量の見込みと確保内容】

#### ■「量の見込み」に対する「確保の内容」及び「実施時期」

単位：人

		平成30年度 (実績)	令和元年度 (見込み)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
①量の見込み	1年生	307	291	326	336	346	356	366
	2年生	269	275	313	329	343	358	373
	3年生	213	215	245	256	268	279	290
	4年生	152	133	161	168	176	183	191
	5年生	67	70	81	87	94	101	108
	6年生	28	33	31	32	34	35	37
	合計	1,036	1,017	1,157	1,208	1,261	1,312	1,365
②確保の内容		1,322	1,322	1,402	1,422	1,432	1,432	1,432
②-①		286	305	245	214	171	120	67
実施か所数		25	27	29	29	30	30	30

### 【提供体制の確保策（確保の考え方）】

量の見込みは年々変動するため、適切に整備を進めることで提供体制の確保に努めます。

## ⑫実費徴収に係る補足給付を行う事業

### 【事業概要】

保護者の世帯状況等を勘案して、特定教育・保育施設等に対して、保護者が支払うべき日用品、文房具等の購入に要する費用または給食費の副食材料費用の一部を助成する事業です。

### 【市の現状】

幼児教育・保育の無償化の実施に伴い、子ども・子育て新制度へ移行していない幼稚園において副食材料費の減免を受けている方に対して、費用の一部を給付する事業を始めました。

## ⑬多様な主体が本制度に参入することを促進するための事業

### 【事業概要】

特定教育・保育施設等への民間事業者の参入の促進に関する調査研究その他多様な事業者の能力を活用した特定教育・保育施設等の設置または運営を促進するための事業です。

### 【市の現状】

国の子ども・子育て支援事業に関係して、民間事業者の能力を活用した特定教育・保育施設等の設置を容易にするために、保育所等整備交付金を活用するとともに市単独財源を上乗せして整備補助を行いました。その効果により、待機児童も減少し、ほぼ解消に近い状況にあります。

## 第6章 施策の展開



**基本目標 1 【妊娠期・出産期】**  
**「命の誕生」で心があたたかくなるまち**

施策の分野 1 相談・情報提供  
施策の分野 2 健康づくり



## 施策の分野 1 相談・情報提供

妊娠・出産に対する正しい知識の啓発や不安感などの解消を図るため、各種相談や情報提供の充実に努めるとともに、妊娠・出産に向けた保健サービスの充実に図ります。

No.	施策名/担当部署	保健センターにおける相談・情報提供の充実		保健センター
1	施策の概要	すくすく相談、健診後専門相談、電話での子育て相談を実施します。また、子どもの健康や予防接種冊子の配布、ホームページやアプリなどを活用し、情報提供を充実させます。		
	主な事務事業	■母子健康教育・相談事業		
	指標/目標	指標	実績値 (H30)	目標値 (R6)
		電子母子手帳アプリの登録者数	450人/年	1,250人/年
No.	施策名/担当部署	出産前の子育て準備講座の充実		保健センター
2	施策の概要	出産前から、出産や子育てに関する相談や講座を実施し、妊婦とその家族の健康づくりに取り組むことで、安心して子どもを産み育てられる環境をつくります。		
	主な事務事業	■母子健康教育・相談事業 ■母子保健包括支援事業		
	指標/目標	指標	実績値 (H30)	目標値 (R6)
		パパママセミナーの実施回数	12回/年	12回/年
No.	施策名/担当部署	保健推進員制度の普及・啓発		保健センター
3	施策の概要	保健推進員の協力のもと、地域への母子保健情報の周知や地域の状況に応じた健康づくりを推進するために、保健推進員制度の普及・啓発を行います。		
	主な事務事業	■地域健康推進事業		
	指標/目標	指標	実績値 (H30)	目標値 (R6)
		保健推進員が活動する自治組織割合	96.5%	100%
No.	施策名/担当部署	子育てコンシェルジュ事業の充実		子育て支援課
4	施策の概要	子育てに関する情報を提供し、相談対応のみならず、保健センター等関係機関へ同行するなど個別ニーズを把握するとともに、妊娠期から子育て期まで寄り添い型の支援を行い、妊娠、出産、子育ての不安軽減に努めます。		
	主な事務事業	■子育て支援センター管理運営事業		
	指標/目標	指標	実績値 (H30)	目標値 (R6)
		子育てコンシェルジュ事業利用者満足度	100%	100%

No.	施策名/担当部署	不妊治療への支援	保健センター	
5	施策の概要	不妊治療に係る費用を助成することで、子どもを望む夫婦の家計の負担軽減を図ります。また、県及び本市の不妊治療費助成制度についての申請方法や対象要件等の周知を行います。		
	主な事務事業	■母子保健包括支援事業		
	指標/目標	指標	実績値 (H30)	目標値 (R6)
		不妊治療費助成制度の市民への周知割合 (健康カレンダー全戸配布)	100%	100%
No.	施策名/担当部署	養育支援訪問事業の実施	子育て支援課 保健センター	
6	施策の概要	養育支援が必要な家庭に対し、出産前の妊婦及び出産後の保護者への必要な助言及び指導を行うことにより、安定した家庭生活の継続や児童虐待の防止等、適切な支援を行います。		
	主な事務事業	■養育支援訪問事業 ■母性・乳幼児訪問指導事業		
	指標/目標	指標	実績値 (H30)	目標値 (R6)
		養育支援訪問件数	36件/年	75件/年
No.	施策名/担当部署	こんにちは赤ちゃん事業の実施	保健センター	
7	施策の概要	生後4か月までの乳児がいる家庭を訪問し、子育てに関する情報の提供、乳児及び保護者の心身の状況及び養育環境を把握し、相談・助言を行います。		
	主な事務事業	■母性・乳幼児訪問指導事業		
	指標/目標	指標	実績値 (H30)	目標値 (R6)
		乳児家庭全戸訪問対象者への訪問実施割合	99.2%	100%

## 施策の分野2 健康づくり

妊娠期・出産期における母子の健康を確保するため、健康診査や保健指導等の充実を図ります。また、子育て支援センターによる寄り添い型の支援を充実し、育児不安などの軽減を図ります。

No.	施策名/担当部署	妊婦健康診査の実施	保健センター	
8	施策の概要	安心して妊娠・出産できる体制づくりを目的に、妊婦の健康保持及び健康管理の充実を図り、妊婦に対して、検査計測、保健指導及び必要な医学的検査を実施します。		
	主な事務事業	■母子保健包括支援事業		
	指標/目標	指標	実績値 (H30)	目標値 (R6)
		妊婦健康診査助成券対象者への交付割合 (妊娠届提出及び転入全妊婦)	100%	100%
No.	施策名/担当部署	産後ヘルパー派遣の実施	福祉課 (社会福祉協議会)	
9	施策の概要	産後間もなく体調がすぐれず、また育児不安などのため精神的に不安定になりがちな母親の負担を軽減するため、家事援助などを行い、母子福祉の向上を図ります。		
	主な事務事業	■産後ヘルパー派遣事業		
	指標/目標	指標	実績値 (H30)	目標値 (R6)
		産後ヘルパー派遣時間	554 時間/年	610 時間/年
No.	施策名/担当部署	産後ケア事業の実施	保健センター	
10 (新規)	施策の概要	支援が得られない母子等に対しては宿泊型の産後ケア事業を提供し、心身のケアや育児のサポートを行い、安心して子育てができる体制を確保します。		
	主な事務事業	■母子保健包括支援事業		
	指標/目標	指標	実績値 (H30)	目標値 (R6)
		実施施設数	—	3か所
No.	施策名/担当部署	子育て支援拠点の充実	子育て支援課	
11	施策の概要	地域子育て支援センターや子育てふれあい広場、子育てサロン、児童センターは、子育て支援の拠点として、乳幼児をもつ親子の交流や子育てに関する相談などを実施しています。より多くの親子が気軽に利用できるよう内容の充実を図ります。		
	主な事務事業	■子育て支援センター管理運営事業		
	指標/目標	指標	実績値 (H30)	目標値 (R6)
		子育て支援拠点利用者延べ人数	5,502 人/月	5,908 人/月





**基本目標 2 【乳児期・幼児期】**  
**「子どもの健やかな成長」で**  
**心があたたかくなるまち**

- 施策の分野 1 多様な育児支援
- 施策の分野 2 相談・情報提供
- 施策の分野 3 健康づくり
- 施策の分野 4 多様な教育・保育サービス



## 施策の分野 1 多様な育児支援

少子化や共働き世帯の増加、核家族化の進行により、子育て家庭を取り巻く環境も多様化している現状を踏まえ、子育てにおける不安や孤立感等の解消を図るため、気軽に相談することができ、適切なアドバイスを受けられる場や、保護者同士で情報交換等ができる場の提供に努めます。

No.	施策名/担当部署	子育て支援事業の充実	公民館	
12	施策の概要	子育てママ座談会を充実させるとともに、子育て経験者等により、子育てに関する悩みや不安の相談などに対応します。また、子育てに関する講座を開催するなど、新たな子育てネットワークを構築します。		
	主な事務事業	■成人教育事業		
	指標/目標	指標	実績値 (H30)	目標値 (R6)
		子育て講演会参加者数	141人/年	150人/年
No.	施策名/担当部署	子育て家庭の交流の充実	子育て支援課 保健センター	
13	施策の概要	妊娠中から仲間づくりの機会を提供し、出産後も相互に交流するなかで、子どもの遊びや発達を促します。		
	主な事務事業	■子育て支援センター管理運営事業 ■母子健康教育・相談事業 ■母子保健包括支援事業		
	指標/目標	指標	実績値 (H30)	目標値 (R6)
		プレママひだまり・妊婦と0歳つどい事業実施回数	24回/年	24回/年
No.	施策名/担当部署	父親の育児参加の促進	保健センター	
14	施策の概要	パパママセミナーへの父親の参加を促進し、男女が共通認識をもって子育てができるように促します。また、母子健康手帳交付時等において、子育て応援手帳「子育て YELL」を配布し、父親の育児参加意識を啓発します。		
	主な事務事業	■母子健康教育・相談事業		
	指標/目標	指標	実績値 (H30)	目標値 (R6)
		父親の定員に対する参加割合	72.3%	80%

No.	施策名/担当部署	子育ての輪の創出	子育て支援課 福祉課	
15	施策の概要	児童センターにおいて、「親子タイム」「ママの輪」「スマイル」、児童委員による「あそびの公園」など、親子のふれあいを深めるための事業を実施します。また、より多くの参加者を募るため、開催情報について広く周知します。		
	主な事務事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>■児童センター管理運営事業</li> <li>■民生委員・児童委員事務</li> </ul>		
	指標/目標	指標	実績値 (H30)	目標値 (R6)
		東児童センター「ママの輪」参加者数	194 組 409 人 /年	250 組 500 人 /年
		西児童センター「スマイル」参加者数	322 組 688 人 /年	350 組 750 人 /年
No.	施策名/担当部署	ブックスタートの推進	図書館 保健センター	
16	施策の概要	10 か月児相談の際に子どもの年齢に合った本の紹介や絵本を配布するとともに、絵本の読みきかせを行い、絵本を通じて親子のふれあいを啓発します。		
	主な事務事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ブックスタート事業</li> <li>■乳幼児健康診査事業</li> </ul>		
	指標/目標	指標	実績値 (H30)	目標値 (R6)
		ブックスタート事業における絵本配布割合	100%	100%
No.	施策名/担当部署	赤ちゃんの駅の設定	子育て支援課 資産管理課 ほか	
17	施策の概要	乳幼児の親子が気軽に外出できるよう、おむつ替えや授乳が可能な「赤ちゃんの駅」の利用や「移動式赤ちゃんの駅」の貸出について、普及・啓発を行い、子育て中の家族がイベントに参加しやすい環境をつくりま		
	主な事務事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>■子ども・子育て支援対策事業</li> <li>■庁舎管理事務 (本庁) ほか</li> </ul>		
	指標/目標	指標	実績値 (H30)	目標値 (R6)
		移動式赤ちゃんの駅貸出件数	5 件/年	15 件/年
No.	施策名/担当部署	保育所による地域交流の促進	保育課	
18	施策の概要	保育所 (園) の園庭開放などにより、保育所 (園) の子どもたちや保育士と、普段家庭にいる子どもや保護者との交流事業を行います。また、気軽に相談できる機会や育児情報の提供を行い、地域に開かれた場所をめざします。		
	主な事務事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>■市立保育所管理運営事業</li> <li>■民間保育園運営支援事業</li> </ul>		
	指標/目標	指標	実績値 (H30)	目標値 (R6)
		交流事業数	7 回/年	10 回/年

No.	施策名/担当部署	子育て支援拠点の充実（再掲）	子育て支援課	
19	施策の概要	地域子育て支援センターや子育てふれあい広場、子育てサロン、児童センターは、子育て支援の拠点として、乳幼児をもつ親子の交流や子育てに関する相談などを実施しています。より多くの親子が気軽に利用できるよう内容の充実を図ります。		
	主な事務事業	■子育て支援センター管理運営事業		
	指標/目標	指標	実績値（H30）	目標値（R6）
		子育て支援拠点利用者延べ人数	5,502人/月	5,908人/月
No.	施策名/担当部署	地域における産後の支援体制の充実	保健センター	
20 (新規)	施策の概要	産前・産後サポート事業（赤ちゃん学級）を開催し、産後間もない時期の不安や孤立感の解消を図ります。		
	主な事務事業	■母子保健包括支援事業		
	指標/目標	指標	実績値（H30）	目標値（R6）
		産前・産後サポート事業の実施回数	—	12回/年
No.	施策名/担当部署	一時預かりの充実	保育課 子育て支援課	
21	施策の概要	保護者が、仕事や病気などで一時的・緊急的に保育できなくなった場合や育児疲れの解消などを図るために、保育所（園）等で一時預かりを行います。		
	主な事務事業	■市立保育所管理運営事業 ■民間保育園運営支援事業 ■子育てふれあい広場運営事業		
	指標/目標	指標	実績値（H30）	目標値（R6）
		一時預かり実施施設数	9か所	9か所
No.	施策名/担当部署	児童センターの充実	子育て支援課	
22	施策の概要	すべての児童に安全な居場所と健全な遊び及び活動を提供することにより、心身ともに豊かに成長するよう、各種事業を実施・充実させます。		
	主な事務事業	■児童センター管理運営事業		
	指標/目標	指標	実績値（H30）	目標値（R6）
		利用者アンケートにて満足・やや満足と回答した人の割合	89.6%	90%

## 施策の分野 2 相談・情報提供

子どもの成長段階に応じて、保育所（園）等の施設利用に関する情報提供だけでなく、子どもの発育・発達に関する相談体制や情報提供の充実を図り、適切な支援へとつなげます。

No.	施策名/担当部署	保健センターにおける相談・情報提供の充実（再掲）		保健センター
23	施策の概要	すくすく相談、健診後専門相談、電話での子育て相談を実施します。また、子どもの健康や予防接種冊子の配布、ホームページやアプリなどを活用し、情報提供を充実させます。		
	主な事務事業	■母子健康教育・相談事業		
	指標/目標	指標	実績値（H30）	目標値（R6）
		電子母子手帳アプリの登録者数	450人/年	1,250人/年
No.	施策名/担当部署	就学前の障がい児支援の充実		障がい福祉課
24	施策の概要	就学前の障がい児を対象に障がい児保育を実施し、日常生活における基本的な動作、集団生活への適応訓練等を行う施設の充実を図ります。また、保育所等を訪問し、障がい児が集団生活に適応するための専門的な支援の充実を図ります。		
	主な事務事業	■障がい者福祉サービス事務		
	指標/目標	指標	実績値（H30）	目標値（R6）
		保育所等訪問支援を実施する市内事業所数	2か所	4か所
No.	施策名/担当部署	障がいの早期発見及び療育相談の充実		保健センター
25	施策の概要	医師・臨床心理士などによる専門的な相談・指導や適切な専門機関の紹介により、障がいの早期発見及び療育の相談を実施します。また、児童発育・発達支援センターと連携を図り、個別ケースへの支援を行います。		
	主な事務事業	■母子健康教育・相談事業		
	指標/目標	指標	実績値（H30）	目標値（R6）
		健診フォロー相談の実施回数	12回/年	12回/年
No.	施策名/担当部署	健康相談の充実		保健センター 子育て支援課
26	施策の概要	乳幼児健康診査後の支援体制の充実を図るため、保健・福祉・医療の連携を強化することにより、乳幼児の発達相談や栄養指導、生活指導などの健康相談を充実させます。		
	主な事務事業	■母子健康教育・相談事業 ■子育て支援センター管理運営事業		
	指標/目標	指標	実績値（H30）	目標値（R6）
		健康相談対応数	481件/年	500件/年
		育児相談事業（すくすく相談）の実施回数	13回/年	13回/年

No.	施策名/担当部署	保育サービスの情報提供	保育課	
27	施策の概要	保育サービスの情報が掲載されているパンフレットなどの充実を図り、積極的に情報発信します。		
	主な事務事業	■保育所入所事務		
	指標/目標	指標	実績値 (H30)	目標値 (R6)
手引き、パンフレット作成数		2冊/年	2冊/年	
No.	施策名/担当部署	養育支援訪問事業の実施(再掲)	子育て支援課 保健センター	
28	施策の概要	養育支援が必要な家庭に対し、出産前の妊婦及び出産後の保護者への必要な助言及び指導を行うことにより、安定した家庭生活の継続や児童虐待の防止等、適切な支援を行います。		
	主な事務事業	■養育支援訪問事業 ■母性・乳幼児訪問指導事業		
	指標/目標	指標	実績値 (H30)	目標値 (R6)
養育支援訪問件数		36件/年	75件/年	
No.	施策名/担当部署	家庭教育セミナーの実施	公民館	
29 (新規)	施策の概要	就学前の子どもをもつ保護者を対象に、入学準備として小学校の理解や親子の心身の状態、家庭や学校、地域の役割などを学ぶ機会を提供します。		
	主な事務事業	■青少年教育事業		
	指標/目標	指標	実績値 (H30)	目標値 (R6)
家庭教育セミナー講座数		—	1講座/年	
No.	施策名/担当部署	子育て支援拠点の充実(再掲)	子育て支援課	
30	施策の概要	地域子育て支援センターや子育てふれあい広場、子育てサロン、児童センターは、子育て支援の拠点として、乳幼児をもつ親子の交流や子育てに関する相談などを実施しています。より多くの親子が気軽に利用できるよう内容の充実を図ります。		
	主な事務事業	■子育て支援センター管理運営事業		
	指標/目標	指標	実績値 (H30)	目標値 (R6)
子育て支援拠点利用者延べ人数		5,502人/月	5,908人/月	
No.	施策名/担当部署	育児不安のある保護者への訪問指導	保健センター 子育て支援課	
31	施策の概要	保健師が関係機関と連携した訪問指導に取り組み、子育て不安や悩みの軽減に努めます。		
	主な事務事業	■乳幼児健康診査事業 ■母子健康教育・相談事業 ■母子保健包括支援事業 ■母性・乳幼児訪問指導事業 ■子育て支援センター管理運営事業		
	指標/目標	指標	実績値 (H30)	目標値 (R6)
乳幼児家庭全戸訪問事業を除く未就学児の訪問回数		168回/年	200回/年	

## 施策の分野3 健康づくり

健康診査や予防接種などは、子どもの成長、発達を確認する場として重要な機会であることを周知し、受診勧奨や受診しやすい環境づくりを行うとともに、生涯を通じた健康を確保するための健康管理意識を促進します。

No.	施策名/担当部署	歯科健康教育の充実		保健センター
32	施策の概要	早い時期から歯科保健に対する意識啓発と適正な生活習慣を身につけられるよう、歯科健康教育、歯磨き指導、歯の健康フェア等を実施します。		
	主な事務事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>■乳幼児健康診査事業</li> <li>■歯科口腔保健推進事業</li> </ul>		
	指標/目標	指標	実績値 (H30)	目標値 (R6)
		年長児向けむし歯予防健康教育の実施園数	14 園/年	20 園/年
No.	施策名/担当部署	予防接種の充実		保健センター
33	施策の概要	乳幼児を感染症から守るため、各種予防接種を奨励し、予防接種に関する正しい知識の普及・啓発に努めるとともに、かかりつけ医と連携を図りながら、計画的に接種が受けられるよう推進します。		
	主な事務事業	■予防接種 (A 類疾病) 事業		
	指標/目標	指標	実績値 (H30)	目標値 (R6)
		各種予防接種 (A 類疾病) の対象者への周知割合	100%	100%
No.	施策名/担当部署	健康診査の充実		保健センター
34	施策の概要	乳幼児の心身の健全な発育・発達を促すための保健指導や疾病などの早期発見、虐待予防などの観点から乳幼児健康診査を実施します。また、保健師や地域の関係機関の従事者と協働し、きめ細やかで切れ目のない支援体制を構築します。		
	主な事務事業	■乳幼児健康診査事業		
	指標/目標	指標	実績値 (H30)	目標値 (R6)
		乳幼児健康健診の実施回数	96 回/年	96 回/年

## 施策の分野4 多様な教育・保育サービス

利用者ニーズを的確に把握し、利用者の視点に立った教育・保育事業及び地域子ども・子育て支援事業の量的・質的な充実に努めます。

No.	施策名/担当部署	市立保育所の施設整備の推進		保育課
35	施策の概要	必要に応じ、市立保育所の改修などを順次行い、安全・安心な保育環境をつくります。		
	主な事務事業	■市立保育所管理運営事業		
	指標/目標	指標	実績値 (H30)	目標値 (R6)
		市立保育所修繕か所数	63 か所	95 か所
No.	施策名/担当部署	保育士の資質向上		保育課
36	施策の概要	保育の質の向上のため、各種研修を実施し、保育についての知識や技術を高めめます。		
	主な事務事業	■市立保育所管理運営事業 ■民間保育園運営支援事業		
	指標/目標	指標	実績値 (H30)	目標値 (R6)
		職種別情報交換会の開催回数	2回/年	2回/年
No.	施策名/担当部署	外国人の子どもに対する保育所の受け入れ体制の充実		保育課
37	施策の概要	外国人の子どもが、保育所(園)での生活に対応できるように関係機関と連携をとりながら、受け入れ体制の充実に努めます。		
	主な事務事業	■市立保育所管理運営事業 ■民間保育園運営支援事業		
	指標/目標	指標	実績値 (H30)	目標値 (R6)
		外国人受入可能施設数	27 か所	28 か所
No.	施策名/担当部署	幼稚園・保育所・小学校の連携		学校教育課 保育課
38	施策の概要	全国的に課題となっている小1ギャップの解消に向けて、小学校就学予定の園児について情報交換を実施するなど、相互理解を深めるため連携を強化します。		
	主な事務事業	■教育支援事業 ■市立保育所管理運営事業 ■民間保育園運営支援事業		
	指標/目標	指標	実績値 (H30)	目標値 (R6)
		幼保小連絡会議の実施回数(各小学校)	1回以上/年	1回以上/年
No.	施策名/担当部署	延長保育の充実		保育課
39	施策の概要	保護者の就労形態の多様化に対応するために、長時間保育が子どもに与える影響を考慮しながら、ニーズに応じた延長保育を実施します。		
	主な事務事業	■市立保育所管理運営事業 ■民間保育園運営支援事業		
	指標/目標	指標	実績値 (H30)	目標値 (R6)
		延長保育実施施設数	27 か所	28 か所

No.	施策名/担当部署	病児・病後児保育の実施	保育課 子育て支援課	
40	施策の概要	疾病回復期にある概ね10歳未満の児童で、集団保育や保護者の就労などの理由で保育が難しい場合に、保育所や医療機関などで保育を行う病後児保育を実施します。また、多様なニーズに対応するため、病児・病後児緊急サポート事業を実施します。		
	主な事務事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>■民間保育園運営支援事業</li> <li>■子ども・子育て支援対策事業</li> </ul>		
	指標/目標	指標	実績値 (H30)	目標値 (R6)
		病児保育実施施設数	3か所	5か所
No.	施策名/担当部署	子育て短期支援事業の実施	子育て支援課	
41	施策の概要	疾病等により、子どもを一時的に養育できない場合への対応として、緊急サポート事業等により提供体制を確保します。		
	主な事務事業	■子ども・子育て支援対策事業		
	指標/目標	指標	実績値 (H30)	目標値 (R6)
		緊急サポート事業利用件数	24件/年	42件/年
No.	施策名/担当部署	休日保育の充実	保育課	
42	施策の概要	保護者の就労形態の多様化に対応するため、認可保育所(園)に通所(園)する児童を対象に、私立保育園で休日保育を実施します。		
	主な事務事業	■民間保育園運営支援事業		
	指標/目標	指標	実績値 (H30)	目標値 (R6)
		休日保育実施施設数	1か所	3か所
No.	施策名/担当部署	幼稚園における預かり保育の充実	保育課	
43	施策の概要	保護者のニーズに対応し、幼稚園において開園時間終了後に行う預かり保育の充実に努めます。		
	主な事務事業	■民間保育園運営支援事業		
	指標/目標	指標	実績値 (H30)	目標値 (R6)
		預かり保育実施施設数	8か所	8か所
No.	施策名/担当部署	保育サービス利用者に対するニーズの把握	保育課	
44	施策の概要	利用者の視点に立った保育サービスの向上を推進していくために、保護者会、懇談会、保護者面談、アンケートや保育士体験等を開催し、ニーズの把握を行います。		
	主な事務事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>■市立保育所管理運営事業</li> <li>■民間保育園運営支援事業</li> </ul>		
	指標/目標	指標	実績値 (H30)	目標値 (R6)
		保護者会開催数(市立)	各保育所 3回/年	各保育所 3回/年
	懇談会、保護者面談等実施数(私立)	各保育園 3回/年	各保育園 3回/年	



**基本目標3** 【学齡期・思春期】  
「夢や希望が叶う教育と保育」で  
心があたたかくなるまち

- 施策の分野1 居場所づくり
- 施策の分野2 相談・情報提供
- 施策の分野3 健康づくり
- 施策の分野4 体験の充実
- 施策の分野5 豊かな教育環境
- 施策の分野6 健全育成



## 施策の分野1 居場所づくり

子どもの健やかな成長を促すとともに、仲間との遊びや交流・学習機会を提供するため、児童センターや公民館、図書館などの公共施設における、子どもの居場所づくりを推進します。また、すべての児童生徒の放課後における居場所の安全・安心を確保します。

No.	施策名/担当部署	子どもたちの居場所づくりの充実	社会教育課	
45	施策の概要	全ての児童の安全・安心な放課後の居場所づくりとして、地域住民等の参画により、学習・体験・交流活動を行う「放課後子ども教室」の充実に努めます。		
	主な事務事業	■放課後子ども教室推進事業		
	指標/目標	指標	実績値 (H30)	目標値 (R6)
		定員に対する在籍割合	73%	100%
No.	施策名/担当部署	中学生・高校生の居場所づくりの充実	子育て支援課 公民館 図書館	
46	施策の概要	児童センターにおける夏季休暇中の夜間開放や図書館ティーンエイジコーナーの設置、公民館の利用促進など、中高生の居場所を充実させます。		
	主な事務事業	■児童センター管理運営事業 ■公民館管理運営事業 ■図書館児童奉仕事業		
	指標/目標	指標	実績値 (H30)	目標値 (R6)
		児童センター夜間開館利用人数	158人/年	200人/年
No.	施策名/担当部署	児童センターの充実(再掲)	子育て支援課	
47	施策の概要	すべての児童に安全な居場所と健全な遊び及び活動を提供することにより、心身ともに豊かに成長するよう、各種事業を実施・充実させます。		
	主な事務事業	■児童センター管理運営事業		
	指標/目標	指標	実績値 (H30)	目標値 (R6)
		利用者アンケートにて満足・やや満足と回答した人の割合	89.6%	90%
No.	施策名/担当部署	放課後児童クラブの充実	子育て支援課	
48	施策の概要	支援員等の配置体制の確保及び運営管理指導を適切に実施し、放課後留守家庭児童が安全に生活できる場を提供します。また、老朽化した施設及び狭隘化した施設を整備することで待機児童ゼロを継続します。		
	主な事務事業	■放課後児童クラブ管理運営事業 ■放課後児童クラブ整備事業		
	指標/目標	指標	実績値 (H30)	目標値 (R6)
		放課後児童クラブ数	25クラブ	30クラブ

No.	施策名/担当部署	放課後児童クラブ職員の資質向上	子育て支援課	
49	施策の概要	子どもの放課後生活を保障するために、支援員等の専門性の向上を目的とした研修等の充実に努めるとともに、基準に則った支援員等の補充、確保を行います。		
	主な事務事業	■放課後児童クラブ管理運営事業		
	指標/目標	指標	実績値 (H30)	目標値 (R6)
		放課後児童支援員数 (認定資格保有者数)	63人/年	99人/年
No.	施策名/担当部署	放課後児童クラブと放課後子ども教室の連携	子育て支援課 社会教育課	
50	施策の概要	国の「新・放課後子ども総合プラン」を踏まえ、放課後児童クラブと放課後子ども教室の連携を強化するとともに、すべての子どもに安全・安心な居場所をつくり、一体型による学習・体験・交流活動を実施します。		
	主な事務事業	■放課後児童クラブ管理運営事業 ■放課後子ども教室推進事業		
	指標/目標	指標	実績値 (H30)	目標値 (R6)
		放課後児童クラブと放課後子ども教室の合同事業数	3回/年	3回/年
No.	施策名/担当部署	放課後子ども教室における指導員の資質向上	社会教育課	
51 (新規)	施策の概要	特別な配慮を必要とする児童を含む全ての放課後児童の安全・安心な居場所づくりの観点から、より円滑で継続的な教室運営に向けた取組を進めるため、指導員研修の充実に努めます。		
	主な事務事業	■放課後子ども教室推進事業		
	指標/目標	指標	実績値 (H30)	目標値 (R6)
		指導員全体研修会	1回/年	2回/年
No.	施策名/担当部署	子どもたちの見守り事業の充実	福祉総合支援チーム	
52 (新規)	施策の概要	地域で子どもを見守り、育んでいく環境を充実するため、学習や相談を受ける場、食事の提供を通じた多世代交流型の拠点づくりを進めるとともに、地域の関係機関や住民による支援のネットワーク推進に取り組みます。		
	主な事務事業	■福祉総合支援事業		
	指標/目標	指標	実績値 (H30)	目標値 (R6)
		相談を受ける場所数	1か所	16か所
No.	施策名/担当部署	放課後等デイサービスの充実	障がい福祉課	
53	施策の概要	授業終了後または学校休業日に、施設に通所し、生活能力向上や社会との交流の促進を図る施設の充実に努めます。		
	主な事務事業	■障がい者福祉サービス事務		
	指標/目標	指標	実績値 (H30)	目標値 (R6)
		事業所を対象とした連絡会・研修会等の開催回数	1回/年	2回/年

## 施策の分野2 相談・情報提供

子どもたちを取り巻く家庭環境が多様化するなか、教育関係者と保護者等が十分に連携し、家庭の教育力の向上を図ります。また、学齢期・思春期における子どもたちへの相談体制及び保健対策の充実を図り、自己及び他者の個性を尊重し、相手を思いやり、望ましい人間関係を構築するなど、人としての成長を支援する取組を推進します。

No.	施策名/担当部署	家庭教育学級等の学習機会や情報の提供	学校教育課	
54	施策の概要	家庭教育学級を通して、子育てに関する課題やよりよい親子関係のための学習を支援するとともに、親同士の交流や情報交換を行うことで親同士の関係性を形成し、家庭の教育力の向上につなげます。		
	主な事務事業	■学校家庭地域連携支援事業		
	指標/目標	指標	実績値 (H30)	目標値 (R6)
		家庭教育学級参加者数	3,047人/年	3,500人/年
No.	施策名/担当部署	教育相談・カウンセリングの充実	学校教育課	
55	施策の概要	様々な悩みや不安をもつ子どもへの支援として、教育相談室に公認心理師の資格を有する相談員及び適応指導員等を配置し、教育相談やカウンセリングを実施します。また、各中学校にさわやか相談室を設置し、さわやか相談員、スクールカウンセラー、学び育ちサポーターによる相談活動を行います。		
	主な事務事業	■教育相談事業		
	指標/目標	指標	実績値 (H30)	目標値 (R6)
		教育心理相談員、適応指導員、さわやか相談員、学び育ちサポーターの配置人数	50人/年	50人/年
No.	施策名/担当部署	思春期相談の実施	学校教育課	
56	施策の概要	児童生徒の思春期に伴う様々な問題に対して、さわやか相談員の配置により、心に悩みをもつ児童生徒への相談活動を行います。		
	主な事務事業	■教育相談事業		
	指標/目標	指標	実績値 (H30)	目標値 (R6)
		さわやか相談員の配置人数	6人/年	6人/年

## 施策の分野3 健康づくり

子どもの発達段階に合わせた、健康づくりや食に関する学習機会の提供や情報提供を行い、生涯にわたる健全な心と身体を育みます。

No.	施策名/担当部署	学校教育における健康づくりの推進	学校教育課	
57	施策の概要	子どもの健康づくりを推進するために、学校保健委員会の充実や学校と家庭の連携を図ります。また、研修会などに参加し、養護教諭や保健主事などの資質の向上に努めます。		
	主な事務事業	■教育支援事業		
	指標/目標	指標	実績値 (H30)	目標値 (R6)
		県主催研修会への参加	1回/年 (各校1名19校)	1回/年 (各校1名19校)
No.	施策名/担当部署	歯科健康教育の充実(再掲)	保健センター	
58	施策の概要	早い時期から歯科保健に対する意識啓発と適正な生活習慣を身につけられるよう、歯科健康教室、歯磨き指導、歯の健康フェア等を実施します。		
	主な事務事業	■歯科口腔保健推進事業		
	指標/目標	指標	実績値 (H30)	目標値 (R6)
		市内小学校への歯科健康教育実施校数	1校/年	3校/年
No.	施策名/担当部署	学校給食における食育の推進	学校給食課 学校教育課	
59	施策の概要	栄養教諭による給食だより・食育だよりの発行や学校訪問などの食育指導を推進し、心身の健全な発達を促します。また、郷土への理解や愛着、地域農業への関心を深めるため、給食に地場産物を取り入れます。		
	主な事務事業	■なの花学校給食センター管理運営事業 ■あおぞら学校給食センター管理運営事業 ■教育支援事業		
	指標/目標	指標	実績値 (H30)	目標値 (R6)
		食育だよりの発行回数	3回/年	5回/年
No.	施策名/担当部署	安全な学校給食の充実	学校給食課 学校教育課	
60	施策の概要	食品別に詳細な規格を定め、化学的合成食品添加物や遺伝子組換え原材料の使用を排除し、栄養バランスのとれた安全な学校給食を提供します。		
	主な事務事業	■なの花学校給食センター管理運営事業 ■あおぞら学校給食センター管理運営事業 ■教育支援事業		
	指標/目標	指標	実績値 (H30)	目標値 (R6)
		安全・安心な学校給食提供割合	100%	100%

## 施策の分野4 体験の充実

豊かな体験活動の機会を提供し、いのちを大切に作る心や思いやりの心を養い、子どもたちに社会の一員としての自覚や社会性を身につけられるよう、豊かな人間性の醸成を図ります。

No.	施策名/担当部署	子ども会育成事業の充実	子育て支援課	
61	施策の概要	子ども同士の交流や世代間交流による多様な交流を通じて、相互の理解を深め、健やかにたくましく成長することをめざす子ども会活動を推進するとともに、市域全体へ加入の働きかけを行います。		
	主な事務事業	■子ども・子育て支援対策事業		
	指標/目標	指標	実績値 (H30)	目標値 (R6)
		単位子ども会加入団体数	8団体	10団体
No.	施策名/担当部署	歴史や伝統文化を学ぶ機会の提供	社会教育課 歴史民俗資料館	
62	施策の概要	子どもたちの豊かな情操を育むため、地域で継承されてきた伝統芸能であるお囃子の体験や機織り、竹かご、ほうきづくりなどの郷土文化の体験など、昔のくらしを学ぶ機会を提供します。		
	主な事務事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>■文化財保護事業</li> <li>■歴史民俗資料館教育普及事業</li> <li>■郷土資料館教育普及事業</li> <li>■文化財展示室設置・活用事業</li> </ul>		
	指標/目標	指標	実績値 (H30)	目標値 (R6)
		子どもを対象とした体験講座の開催数	30回/年	35回/年
No.	施策名/担当部署	様々な体験学習の充実	学校教育課	
63	施策の概要	小・中学校において、福祉体験、職業体験を実施します。また、学校ファームの取組による体験活動、外部講師等によるキャリア体験学習の更なる充実を図ります。		
	主な事務事業	■教育支援事業		
	指標/目標	指標	実績値 (H30)	目標値 (R6)
		福祉体験学習、職場体験学習の実施校	19校	19校
No.	施策名/担当部署	様々な交流機会の充実	文化・スポーツ振興課 子育て支援課	
64	施策の概要	スポーツ少年団や子ども会などの活動を通して、地域的な交流機会の充実に努めます。		
	主な事務事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>■スポーツ推進事業</li> <li>■子ども・子育て支援対策事業</li> </ul>		
	指標/目標	指標	実績値 (H30)	目標値 (R6)
		スポーツ少年団延べ加盟団員数	447人/年	470人/年

No.	施策名/担当部署	スポーツレクリエーション活動の推進	文化・スポーツ振興課	
65	施策の概要	子どもたちの健康の増進、体力の向上、仲間づくりのため、身近なスポーツ施設の利用や学校施設などの開放を推進し、子どもたちのスポーツ事業を展開します。		
	主な事務事業	<b>■スポーツ推進事業</b> <b>■スポーツ施設管理運営事業</b>		
	指標/目標	指標	実績値（H30）	目標値（R6）
		学校開放事業延べ利用者数	166,798人 ／年	175,140人 ／年
スキルアップ教室延べ参加者数		160人／年	170人／年	
	子ども向けスポーツ適合診断テスト参加者数（体力測定）	—	200人／年	
No.	施策名/担当部署	乳幼児とふれあう事業の推進	学校教育課 保育課	
66	施策の概要	各学校において、乳幼児とふれあい、交流をもつことによって乳幼児の特徴を知り、いたわりの気持ちやいのちの大切さを学ぶ機会を提供します。		
	主な事務事業	<b>■教育支援事業</b> <b>■市立保育所管理運営事業</b>		
	指標/目標	指標	実績値（H30）	目標値（R6）
乳幼児とのふれあい体験学習の実施校数（中学校）		1校	6校	
No.	施策名/担当部署	青少年健全育成団体の活動支援	子育て支援課	
67	施策の概要	青少年を対象とした青少年育成団体が主催する活動への支援を行います。		
	主な事務事業	<b>■子ども・子育て支援対策事業</b>		
	指標/目標	指標	実績値（H30）	目標値（R6）
青少年育成関係支援団体数		3団体	4団体	

## 施策の分野5 豊かな教育環境

児童生徒の確かな学力、豊かな人間性、たくましく生きるための健康・体力をバランスよく育むため、創意工夫を生かした多様な教育活動を展開するとともに、家庭・地域・学校との連携・協力を図り、地域に開かれた特色ある学校づくりを推進します。また、教員の指導力は、子どもたちの将来にも大きな影響を与えることから、教員への研修会等を通して、指導力の向上を図ります。

No.	施策名/担当部署	情報化に対応した教育の充実	学校教育課	
68	施策の概要	情報活用能力を育成する教育を推進するとともに、コンピュータなど情報機器及び教育ソフトウェアの整備を促進します。また、情報機器の活用や整備に努め、情報機器研修会を開催し、授業での活用方法を充実させます。		
	主な事務事業	■国際化・情報化教育推進事業		
	指標/目標	指標	実績値 (H30)	目標値 (R6)
		教育用パソコン台数	980台	9,000台
No.	施策名/担当部署	学校施設の充実	教育総務課	
69	施策の概要	すべての児童生徒が安全で快適な教育環境で学べるように、校舎の大規模改修、その他施設の修繕を行い、既存施設の整備・充実に努めます。		
	主な事務事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>■小学校施設管理事業</li> <li>■小学校大規模改造事業</li> <li>■中学校施設管理事業</li> <li>■中学校大規模改造事業</li> </ul>		
	指標/目標	指標	実績値 (H30)	目標値 (R6)
		大規模改造実施割合	76.8%	100%
No.	施策名/担当部署	道徳教育の充実	学校教育課	
70	施策の概要	「道徳」の授業を中心に、全教育活動を通じて、道徳教育を推進します。また、職員研修を通して、道徳的実践力の向上を図る指導を行います。		
	主な事務事業	■教育支援事業		
	指標/目標	指標	実績値 (H30)	目標値 (R6)
		県主催研修会への参加	1回/年 (各校1名19校)	1回/年 (各校1名19校)
No.	施策名/担当部署	人権教育の充実	学校教育課	
71	施策の概要	人権標語づくりや人権に関する作文に取り組み、人権尊重の精神を養う人権教育の充実に努めます。また、人権感覚のさらなる定着を図るとともに、人権教育を推進する教職員を育成します。		
	主な事務事業	■教育支援事業		
	指標/目標	指標	実績値 (H30)	目標値 (R6)
		人権標語づくり等への取組校	19校	19校

No.	施策名/担当部署	福祉及び障がい福祉教育の充実	学校教育課	
72	施策の概要	介護老人福祉施設、保育所（園）、幼稚園の訪問など、体験学習による豊かな心を育む指導を行います。また、福祉体験学習やボランティア体験学習を年間指導計画に位置づけ、さらなる充実に努めます。		
	主な事務事業	■教育支援事業		
	指標/目標	指標	実績値（H30）	目標値（R6）
		福祉体験学習の実施校	19校	19校
No.	施策名/担当部署	いじめ防止対策の推進と生徒指導の充実	学校教育課	
73 (新規)	施策の概要	「いじめで苦しむ子ゼロ」をめざし、いじめゼロ連絡協議会で調査・研究及び施策の推進を図ります。また、学校においては、いじめアンケート等の実施や日々の生徒指導、道徳の授業等を通して、いじめの早期発見・解決、未然防止に取り組みます。		
	主な事務事業	■教育支援事業		
	指標/目標	指標	実績値（H30）	目標値（R6）
		児童会・生徒会等による「いじめで苦しむ子ゼロ」に向けての取組実施校数	6校	19校
No.	施策名/担当部署	日本語学習の支援	学校教育課	
74	施策の概要	外国人児童生徒及び帰国児童生徒への日本語適応指導を実施し、日本語の指導や学校生活への適応指導を行います。		
	主な事務事業	■教育支援事業		
	指標/目標	指標	実績値（H30）	目標値（R6）
		日本語適応指導対象児童生徒数	38人/年	50人/年
No.	施策名/担当部署	小学校英語活動と中学校英語指導の充実	学校教育課	
75	施策の概要	ALTを配置し、子どもたちの国際理解及び英語によるコミュニケーション能力の向上に努めます。また、学級担任や英語教師等とのチームティーチングで学習効果をさらに高めます。		
	主な事務事業	■国際化・情報化教育推進事業		
	指標/目標	指標	実績値（H30）	目標値（R6）
		全国・学力学習状況調査（中学校英語）平均正答割合	57.0%	60%
No.	施策名/担当部署	きめ細やかな指導体制の充実	学校教育課	
76	施策の概要	少人数指導支援員を置いて、習熟度別指導などの少人数指導を実施するとともに、学び育ちサポーターを配置し、児童生徒の学校生活を支援します。また、支援員に対する研修会や授業参観を実施し、資質の向上を図り、指導体制を充実させます。		
	主な事務事業	■教育支援事業		
	指標/目標	指標	実績値（H30）	目標値（R6）
		支援員等研修会の実施回数	1回/年	2回/年

No.	施策名/担当部署	障がいのある子どもの教育の推進	学校教育課	
77	施策の概要	特別支援学級に介助員を適正に配置し、一人ひとりに応じた指導を行います。また、関係機関と連携し、適正な就学支援・進路相談を行うとともに、個別の支援を要する児童生徒には通級指導教室による指導を行います。		
	主な事務事業	■教育支援事業		
	指標/目標	指標	実績値 (H30)	目標値 (R6)
		通級指導教室の設置校	5校	5校
No.	施策名/担当部署	開かれた特色ある学校づくりの推進	学校教育課	
78	施策の概要	地域協働学校として、学校運営協議会を中心に、地域との連携・協力を図り、地域の教育力を取り入れます。また、定期的に学校公開日を設定し、ホームページでの情報発信を行い、各種行事に地域の人を招待します。		
	主な事務事業	■地域協働学校推進事業 ■学校・家庭・地域連携推進事業		
	指標/目標	指標	実績値 (H30)	目標値 (R6)
		地域協働学校数	2校	19校
No.	施策名/担当部署	環境教育の推進	学校教育課 環境課	
79	施策の概要	学校においては、年齢にあわせた環境教育のプログラムやカリキュラムを作成します。また、リサイクル活動を行うとともに、緑のカーテン等、現在全校で実施している環境教育の継続実施をめざします。さらに、環境活動団体と教育現場の交流及び「えこらぼ」を活用した環境学習を推進します。		
	主な事務事業	■教育支援事業 ■環境基本計画・地球温暖化対策推進事業		
	指標/目標	指標	実績値 (H30)	目標値 (R6)
		環境に関する出前講座の実施校	2校	7校
		えこらぼ環境学習講座数	30回/年	35回/年
No.	施策名/担当部署	情報モラル教育の推進	学校教育課 子育て支援課	
80	施策の概要	インターネットなどから有害情報の被害を防ぐため、情報モラル教育を推進します。		
	主な事務事業	■教育支援事業 ■子ども・子育て支援対策事業		
	指標/目標	指標	実績値 (H30)	目標値 (R6)
		情報教育推進委員会等による情報教育に関する授業研究回数	1回/年	2回/年

No.	施策名/担当部署	確かな学力の向上	学校教育課	
81	施策の概要	学力調査等を活用してPDCAサイクルを確立させ、学力向上の取り組みを行います。また、各学校のよりよい取り組みを広め、特色を生かして、児童生徒が確かな学力を定着できるように、学力向上プランを検証し、課題に応じた学力向上策を指導します。		
	主な事務事業	■教育支援事業		
	指標/目標	指標	実績値 (H30)	目標値 (R6)
		県学力・学習状況調査において学力の伸びた割合(算数・数学)	小6算数 70.1% 中3数学 69.8%	小6算数 75% 中3数学 73%
No.	施策名/担当部署	教職員の資質向上	学校教育課	
82	施策の概要	授業研究会を中心とした研修会や研究委嘱により課題解決に努め、教職員の指導力の向上を図ります。また、個人グループ研修や希望研修を開催し、市内教職員のさらなる指導力向上をめざします。		
	主な事務事業	■教育支援事業		
	指標/目標	指標	実績値 (H30)	目標値 (R6)
		個人グループ研修の参加者数	33人/年	38人/年
No.	施策名/担当部署	幼稚園・保育所・小学校の連携(再掲)	学校教育課 保育課	
83	施策の概要	全国的に課題となっている小1ギャップの解消に向けて、小学校就学予定の園児について情報交換を実施するなど、相互理解を深めるため連携を強化します。		
	主な事務事業	■教育支援事業 ■市立保育所管理運営事業 ■民間保育園運営支援事業		
	指標/目標	指標	実績値 (H30)	目標値 (R6)
		幼保小連絡会議の実施回数(各小学校)	1回以上/年	1回以上/年

## 施策の分野6 健全育成

薬物や喫煙、飲酒等に関する教育や思春期における健やかな育ちの重要性を認識した保健対策の充実と併せて、幅広い関係者が協働し、児童生徒の安全確保及び問題行動の未然防止に努めます。

No.	施策名/担当部署	地域ぐるみによる非行防止活動の推進	子育て支援課 福祉課 学校教育課	
84	施策の概要	地域青少年指導員やPTAによる非行防止パトロール、社会を明るくする運動を実施し、地域ぐるみの活動を推進します。また、学校応援団の見守り活動や保護司による特別授業を実施します。		
	主な事務事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>■子ども・子育て支援対策事業</li> <li>■更生保護活動事業</li> <li>■教育支援事業</li> </ul>		
	指標/目標	指標	実績値 (H30)	目標値 (R6)
		地域青少年指導員による非行防止パトロール延べ回数	165回/年	200回/年
		保護司特別授業実施校数	6校	6校
No.	施策名/担当部署	クリーン作戦の実施	道路課	
85	施策の概要	子どもに対して悪影響が懸念される看板の設置やビラの貼付等を防ぐため、パトロールを実施し、随時撤去します。		
	主な事務事業	■道路等管理事務		
	指標/目標	指標	実績値 (H30)	目標値 (R6)
		違反屋外広告物パトロール回数	2回/月	2回/月
No.	施策名/担当部署	次世代に向けた指導者の育成	子育て支援課	
86	施策の概要	青少年関係団体における活動支援や子ども会への加入を促進する中で、若い世代による指導者の育成につなげます。		
	主な事務事業	■子ども・子育て支援対策事業		
	指標/目標	指標	実績値 (H30)	目標値 (R6)
		ふじみ野市子ども会育成団体連絡協議会ジュニアリーダー人数	16人	30人

No.	施策名/担当部署	子どもの意見を尊重する社会づくりの推進	学校教育課 市民総合相談室 社会教育課	
87	施策の概要	児童生徒に対する日常における観察、対話を密に行い、問題の早期発見・対応を行います。また、人権擁護委員による子どもの人権救済・相談や人権意識を高める啓発活動として、「人権の花運動」や「人権教室」などを実施します。		
	主な事務事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>■教育支援事業</li> <li>■人権推進事業</li> <li>■社会教育推進事業</li> </ul>		
	指標/目標	指標	実績値 (H30)	目標値 (R6)
		人権の花運動の実施校数 (小学校)	13校	13校
	人権親子映画会募集に対する参加割合	30%	70%	
No.	施策名/担当部署	薬物・喫煙・飲酒等に関する正しい知識の普及・啓発	学校教育課	
88	施策の概要	薬物乱用防止教育キャラバンカーを活用し、危険性について啓発します。また、警察や関係機関と連携を図り、保健学習として、薬物乱用・喫煙・飲酒による健康被害を知り、健康な生活に取り組む意識を醸成します。		
	主な事務事業	■教育支援事業		
	指標/目標	指標	実績値 (H30)	目標値 (R6)
薬物乱用防止教育の実施回数 (各校)		1回/年	2回/年	



**基本目標 4 【子育て期全般】**  
**「親子に安心な生活環境を整え、  
健康な心と体を育むこと」で  
心があたたかくなるまち**

- |         |              |
|---------|--------------|
| 施策の分野 1 | 多様な育児支援      |
| 施策の分野 2 | 相談・情報提供      |
| 施策の分野 3 | 障がいのある児童への支援 |
| 施策の分野 4 | 児童虐待防止       |
| 施策の分野 5 | 仕事と子育ての両立    |
| 施策の分野 6 | 子育て環境の充実     |
| 施策の分野 7 | 経済的支援        |
| 施策の分野 8 | 安全・安心        |



## 施策の分野 1 多様な育児支援

子育て支援に対するニーズが多様化するなか、公的な取組だけでなく、市民による自主的な子育て支援活動による地域全体で子育て支援ネットワークの形成に努め、地域住民の参加・協力のもと、地域全体で子育てをする環境づくりをめざします。

No.	施策名/担当部署	子育てサークルへの支援・子育てサポーターの活用	公民館 子育て支援課 保健センター	
89	施策の概要	子育て支援センター、児童センター、公民館、子育てふれあい広場などの様々な機関において、活動の場や講師情報を提供するなどの支援を行います。また、子育て家庭を応援するため、子育てサポーターの育成に努めます。		
	主な事務事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>■公民館管理運営事業</li> <li>■青少年教育事業</li> <li>■子育てふれあい広場管理運営事業</li> <li>■子育て支援センター管理運営事業</li> <li>■児童センター管理運営事業</li> <li>■母子健康教育・相談事業</li> <li>■地域健康推進事業</li> </ul>		
	指標/目標	指標	実績値 (H30)	目標値 (R6)
		子育てサークル登録団体数	12 団体	13 団体
	子育てサークル育成・支援回数	46 回/年	60 回/年	
No.	施策名/担当部署	子育て支援事業の充実（再掲）	公民館	
90	施策の概要	子育てママ座談会を充実させるとともに、子育て経験者等により、子育てに関する悩みや不安の相談などに対応します。また、子育てに関する講座を開催するなど、新たな子育てネットワークを構築します。		
	主な事務事業	■成人教育事業		
	指標/目標	指標	実績値 (H30)	目標値 (R6)
子育て講演会参加者数		141 人/年	150 人/年	
No.	施策名/担当部署	子育て家庭の交流の充実（再掲）	子育て支援課 保健センター	
91	施策の概要	妊娠中から仲間づくりの機会を提供し、出産後も相互に交流するなかで、子どもの遊びや発達を促します。		
	主な事務事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>■子育て支援センター管理運営事業</li> <li>■母子健康教育・相談事業</li> <li>■母子保健包括支援事業</li> </ul>		
	指標/目標	指標	実績値 (H30)	目標値 (R6)
プレママひだまり・妊婦と0歳つどい事業実施回数		24 回/年	24 回/年	

No.	施策名/担当部署	地域における子育て支援体制の確立	子育て支援課 公民館 図書館	
92	施策の概要	子育てボランティアの育成を行い、地域人材を活用して子育て家庭との世代間交流を図り、地域全体で子育てを応援する体制を確立します。		
	主な事務事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>■子育て支援センター管理運営事業</li> <li>■青少年教育事業</li> <li>■成人教育事業</li> <li>■図書館奉仕事業</li> </ul>		
	指標/目標	指標	実績値 (H30)	目標値 (R6)
		子育てサポーター事業協力参加人数	211人/年	220人/年
		ふくっ子クラブ開催回数	10回/年	10回/年
		小学3年生体験教室開催団体数	23団体	25団体
協力団体数		19団体	20団体	
読み聞かせ講座開催	17件/年	18件/年		
No.	施策名/担当部署	世代間交流の推進	学校教育課 高齢福祉課 保育課	
93	施策の概要	地域のいきいきクラブや高齢者のボランティアが保育所(園)、幼稚園、小学校などを訪問し、伝承遊びを教えたり、小学生の登下校時の見守り活動を行います。また、介護予防センターで多世代交流の事業を実施するなど、世代間交流を拡充・推進します。		
	主な事務事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>■教育支援事業</li> <li>■長寿推進事業</li> <li>■市立保育所管理運営事業</li> </ul>		
	指標/目標	指標	実績値 (H30)	目標値 (R6)
		小学生の登下校時の見守り活動実施クラブ	2クラブ	5クラブ
介護予防センターでの多世代交流事業回数	—	15回/年		
No.	施策名/担当部署	図書館の充実	図書館	
94	施策の概要	蔵書の充実を図るとともに、司書やボランティアによる読み聞かせやお話会を開催します。また、様々な行事を通じて、本の魅力を伝えることで、子どもたちの読書活動を推進します。		
	主な事務事業	■図書館児童奉仕事業		
	指標/目標	指標	実績値 (H30)	目標値 (R6)
おはなし会の開催回数	227回/年	230回/年		

## 施策の分野2 相談・情報提供

子育てに関する情報は多岐にわたり、必要とする情報を得づらいという状況もあることから、様々な媒体を活用した情報提供の充実を図るだけでなく、誰もが必要とする情報が入手できるよう情報アクセシビリティの向上を図ります。併せて、身近な地域での相談体制を充実し、市内で実施している事業や支援が必要な人に、適切に利用されるよう努めます。

No.	施策名/担当部署	出前子育てサロンの推進	子育て支援課 保健センター	
95	施策の概要	保育士や保健師が集会所や公民館分館、放課後児童クラブなどに出向き、簡単な遊びと子育てに関する相談や対話の機会を設けます。		
	主な事務事業	<b>■子育て支援センター管理運営事業</b> <b>■母子健康教育・相談事業</b>		
	指標/目標	指標	実績値 (H30)	目標値 (R6)
		出前子育てサロン参加人数	40人/年	100人/年
No.	施策名/担当部署	子育て支援拠点の充実(再掲)	子育て支援課	
96	施策の概要	地域子育て支援センターや子育てふれあい広場、子育てサロン、児童センターは、子育て支援の拠点として、乳幼児をもつ親子の交流や子育てに関する相談などを実施しています。より多くの親子が気軽に利用できるよう内容の充実を図ります。		
	主な事務事業	<b>■子育て支援センター管理運営事業</b>		
	指標/目標	指標	実績値 (H30)	目標値 (R6)
		子育て支援拠点利用者延べ人数	5,502人/月	5,908人/月
No.	施策名/担当部署	子育てコンシェルジュ事業の充実(再掲)	子育て支援課	
97	施策の概要	子育てに関する情報を提供し、相談対応のみならず、保健センター等関係機関へ同行するなど個別ニーズを把握するとともに、妊娠期から子育て期まで寄り添い型の支援を行い、妊娠、出産、子育ての不安軽減に努めます。		
	主な事務事業	<b>■子育て支援センター管理運営事業</b>		
	指標/目標	指標	実績値 (H30)	目標値 (R6)
		子育てコンシェルジュ事業利用者満足度	100%	100%
No.	施策名/担当部署	保健センターにおける相談・情報提供の充実(再掲)	保健センター	
98	施策の概要	すくすく相談、健診後専門相談、電話での子育て相談を実施します。また、子どもの健康や予防接種冊子の配布、ホームページやアプリなどを活用し、情報提供を充実させます。		
	主な事務事業	<b>■母子健康教育・相談事業</b>		
	指標/目標	指標	実績値 (H30)	目標値 (R6)
		電子母子手帳アプリの登録者数	450人/年	1,250人/年

No.	施策名/担当部署	多様な情報媒体による子育て情報の提供の推進	子育て支援課	
99	施策の概要	ホームページ、市報、冊子、SNSなどの多様な媒体を活用して、子育て関連施設、子育て支援サービス、各種講座や関係機関の子育て支援活動の情報提供を積極的に行います。		
	主な事務事業	■子ども・子育て支援対策事業		
	指標/目標	指標	実績値 (H30)	目標値 (R6)
		子育て情報メール発信件数	138件/年	200件/年
No.	施策名/担当部署	子育て情報誌・子育てマップの充実	子育て支援課	
100	施策の概要	「子育てガイドブック」や子育て応援手帳「子育てYELL」の内容の充実を図り、子育て世帯に配布します。また、子育て支援関連施設の場所を示した子育てマップを作成し、子育て家庭に役立つ情報を提供します。		
	主な事務事業	■子ども・子育て支援対策事業		
	指標/目標	指標	実績値 (H30)	目標値 (R6)
		子育てYELLを読んで子育てに参加しようと思った父・祖父母の割合	100%	100%
No.	施策名/担当部署	外国人への総合的な子育て情報の提供及び相談体制の充実	協働推進課 保健センター	
101	施策の概要	国際交流センターと連携し、「外国語版生活ガイドブック」の作成・配布、インターネットを活用した外国語版生活ガイドホームページの開設及び更新、多言語による生活相談窓口の開設を実施します。また、外国語版の母子手帳や乳幼児健診の問診票を作成し、充実した支援を行います。		
	主な事務事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>■国際化推進事業</li> <li>■母子保健包括支援事業</li> <li>■母性・乳幼児訪問指導事業</li> <li>■乳幼児健康診査事業</li> </ul>		
	指標/目標	指標	実績値 (H30)	目標値 (R6)
		外国籍市民生活相談件数	195件/年	395件/年
		外国語(英語)版で作成している乳幼児健診問診票の種類	1種類	4種類
No.	施策名/担当部署	保健推進員制度の普及・啓発(再掲)	保健センター	
102	施策の概要	保健推進員の協力のもと、地域への母子保健情報の周知や地域の状況に応じた健康づくりを推進するために、保健推進員制度の普及・啓発を行います。		
	主な事務事業	■地域健康推進事業		
	指標/目標	指標	実績値 (H30)	目標値 (R6)
		保健推進員が活動する自治組織割合	96.5%	100%
No.	施策名/担当部署	子育て家庭向け安全・安心で快適な住居の提供	建築課	
103	施策の概要	関係機関との連携を図りながら、特定優良賃貸住宅制度・県営住宅・市営住宅などの情報を提供します。		
	主な事務事業	■市営住宅等管理事業		
	指標/目標	指標	実績値 (H30)	目標値 (R6)
		子育て家庭向けの公営住宅募集にかかる市報掲載回数	3回/年	3回/年

No.	施策名/担当部署	好ましい食習慣の啓発・学習機会の充実	学校給食課 保育課 保健センター 学校教育課	
104	施策の概要	栄養教諭が中心となり、食に関する指導計画を作成し、学校の授業を通して食育指導を実施します。また、心身を健全に育成させるため、適切な食事のとり方や望ましい食習慣を定着させるとともに、乳幼児健康診査や妊婦教室などの各種教室において食育を推進します。		
	主な事務事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>■なの花学校給食センター管理運営事業</li> <li>■あおぞら学校給食センター管理運営事業</li> <li>■市立保育所管理運営事業</li> <li>■民間保育園運営支援事業</li> <li>■元気・健康づくり推進事業</li> <li>■乳幼児健康診査事業</li> <li>■母子健康教育・相談事業</li> <li>■地域健康推進事業</li> <li>■教育支援事業</li> </ul>		
	指標/目標	指標	実績値 (H30)	目標値 (R6)
		給食時間やPTA試食会を活用した調理員・栄養士の学校訪問実施校数	13校	19校
		食育実施施設数(保育所・園)	27か所	28か所
3歳児対象の乳幼児健康診査における集団食育指導の実施割合		99%	100%	
栄養教諭等による出前授業の実施校数	10校	19校		
No.	施策名/担当部署	ひとり親家庭に対する相談体制の充実	子育て支援課 市民総合相談室 福祉課 福祉総合支援チーム	
105	施策の概要	ひとり親が抱える様々な問題と解決に向けた支援のために、相談体制の充実を図るとともに、民生委員・児童委員との連携体制を充実します。		
	主な事務事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ひとり親家庭等資金支援事業</li> <li>■市民相談事業</li> <li>■民生委員・児童委員事務</li> <li>■生活保護受給者等就労自立促進事業</li> </ul>		
	指標/目標	指標	実績値 (H30)	目標値 (R6)
ジョブスポット利用による就職割合		53%	100%	

## 施策の分野3 障がいのある児童への支援

障がいのある児童や発達障がい及び医療的ケアが必要な子どもが、身近な地域で安心した生活をおくることができるよう、情報提供や相談支援及び専門的な支援の充実を図るとともに、各施設や関係機関との連携を図りながら切れ目のない円滑な支援に努めます。

No.	施策名/担当部署	障がい者相談支援体制の充実		障がい福祉課
106	施策の概要	障がい児（者）やその家族等からの相談に応じ、必要な情報の提供及び助言、福祉サービスの利用援助等を支援するとともに、虐待防止等の権利擁護のために必要な支援を行います。		
	主な事務事業	■障がい者相談支援センター運営事業		
	指標/目標	指標	実績値（H30）	目標値（R6）
		相談支援専門員（市内事業所）の数	7人/年	10人/年
No.	施策名/担当部署	児童発育・発達支援センター事業の実施		子育て支援課 障がい福祉課
107	施策の概要	発育・発達に心配のある児童の発育・発達相談、通園事業、巡回相談など専門的な療育支援、相談支援を実施します。また、発達が気になる児童が地域でともに育ち、安心して生活できるよう総合的な支援を実施します。		
	主な事務事業	■児童発育・発達支援センター事業		
	指標/目標	指標	実績値（H30）	目標値（R6）
		発育・発達相談件数	288件/年	300件/年
No.	施策名/担当部署	児童発育・発達支援ネットワークの確立		子育て支援課 障がい福祉課 保健センター 学校教育課
108	施策の概要	発育・発達に課題を抱える子どもについて、子育て支援課、障がい福祉課、保健センター、学校教育課などの機関で構成する会議を開催し、支援体制による連携を強化します。		
	主な事務事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>■児童発育・発達支援センター事業</li> <li>■母子健康教育・相談事業</li> <li>■教育支援事業</li> <li>■教育相談事業</li> </ul>		
	指標/目標	指標	実績値（H30）	目標値（R6）
		子ども・子育て連携会議の開催数	3回/年	4回/年

No.	施策名/担当部署	保育所・幼稚園・放課後児童クラブにおける障がい児の受け入れ体制の充実	保育課 子育て支援課
109	施策の概要	保育所（園）・幼稚園・放課後児童クラブにおいて、保育を必要とする障がい児の受け入れのための職員体制や研修の充実に努めます。また、障がい児保育を行う私立の保育施設を支援します。	
	主な事務事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>■市立保育所管理運営事業</li> <li>■民間保育園運営支援事業</li> <li>■放課後児童クラブ管理運営事業</li> </ul>	
	指標/目標	指標	実績値（H30） 目標値（R6）
		障がい児保育実施施設数	7か所 10か所
		放課後児童クラブ障害児担当支援員 研修受講者数	5人/年 10人/年
No.	施策名/担当部署	障がい児一時預かりの充実	障がい福祉課
110	施策の概要	障がい児の日中における活動の場を確保し、障がい児家族等の一時的な休息を図るために、日中一時支援や短期入所の利用ができるよう事業所との連携を強化します。	
	主な事務事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>■障がい者福祉サービス事務</li> <li>■障がい者地域生活支援事業</li> </ul>	
	指標/目標	指標	実績値（H30） 目標値（R6）
		ふじみ野市日中一時支援事業登録団体数	21団体 25団体
No.	施策名/担当部署	障がい児在宅福祉サービスの充実	障がい福祉課
111	施策の概要	補装具や日常生活用具の支給及び居宅介護サービス、移動支援の充実に努めるとともに、在宅心身障がい児の介護者に対し、相談支援体制の強化を図ります。また、介護者からのニーズの多様化に対応するため、事業所の育成に努めます。	
	主な事務事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>■障がい者福祉サービス事務</li> <li>■障がい者地域生活支援事業</li> <li>■障がい者相談支援センター運営事業</li> </ul>	
	指標/目標	指標	実績値（H30） 目標値（R6）
		基幹相談支援センターの設置か所数	0か所 1か所
No.	施策名/担当部署	障がいのある児童をもつ親子を対象とした子育て支援	保健センター
112 (新規)	施策の概要	おひさまの会において、ダウン症のお子さんとその保護者の交流する場を提供し、親同士の仲間づくりや情報交換、子育て相談などを行います。	
	主な事務事業	■母子健康教育・相談事業	
	指標/目標	指標	実績値（H30） 目標値（R6）
		おひさまの会の開催回数	10回/年 10回/年

No.	施策名/担当部署	医療的ケア児に対する支援の充実	障がい福祉課	
113 (新規)	施策の概要	日常的に医療的ケアを必要とする障がい児が身近な地域で支援を受けられるよう、関係機関との協議の場を設け、サービスの提供体制を確保します。また、特別支援学校及び在宅に看護師を派遣する場合の費用の一部を助成することで保護者負担を軽減します。		
	主な事務事業	■障がい者福祉サービス事務		
	指標/目標	指標	実績値 (H30)	目標値 (R6)
		重症心身障がい児を支援する市内の障がい児通所施設数	0か所	4か所

## 施策の分野4 児童虐待防止

児童虐待の未然防止に向け、相談や訪問等を通じ、保護者の育児に対する不安解消に努めるとともに、児童相談所や警察などの関係機関と連携し、虐待が深刻化する前の早期発見・早期対応を強化します。

児童虐待防止の核となる「子ども家庭総合支援拠点」を中心に、児童虐待等に係る相談支援や援助などの幅広い知識と技術の向上及び児童虐待に係る関係機関等との連携による相談体制の強化を図ります。

No.	施策名/担当部署	要保護児童対策地域協議会の充実		子育て支援課
114	施策の概要	要保護児童対策地域協議会における個別ケース検討会議を積極的に開催し、関係機関にて連携した支援体制を強化します。		
	主な事務事業	■児童福祉支援事務		
	指標/目標	指標	実績値 (H30)	目標値 (R6)
		要保護児童対策地域協議会における個別ケース検討会議実施回数	52回/年	70回/年
No.	施策名/担当部署	児童虐待防止の普及・啓発		子育て支援課
115	施策の概要	地域ぐるみで児童虐待の防止に取り組めるよう、市民に向けた普及・啓発活動を行います。		
	主な事務事業	■児童福祉支援事務		
	指標/目標	指標	実績値 (H30)	目標値 (R6)
		児童虐待防止キャンペーン等による普及・啓発活動実施回数	2回/年	3回/年
No.	施策名/担当部署	児童委員等による相談・支援活動の充実		福祉課
116	施策の概要	民生委員・児童委員や主任児童委員などの相談・支援活動の充実や見守りを強化するとともに、定例会等を通して関係機関と十分連携した支援活動を行います。		
	主な事務事業	■民生委員・児童委員事務		
	指標/目標	指標	実績値 (H30)	目標値 (R6)
		情報共有会議開催回数	12回/年	12回/年

No.	施策名/担当部署	児童虐待の防止と早期発見・対応	子育て支援課 障がい福祉課 保健センター 学校教育課	
117	施策の概要	子どもの身体の観察、不登校児童の家庭訪問、教育相談室などとの連携により、虐待の防止、早期発見・対応に努めます。また、子ども家庭総合支援拠点を中心として、児童に関連する機関への養育相談及び児童が自ら相談ができる体制を構築します。		
	主な事務事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>■児童福祉支援事務</li> <li>■母子健康教育・相談事業</li> <li>■母子保健包括支援事業</li> <li>■乳幼児健康診査事業</li> <li>■教育支援事業</li> <li>■教育相談事業</li> </ul>		
	指標/目標	指標	実績値 (H30)	目標値 (R6)
		通報があった際の安全確認実施割合	100%	100%
	妊娠届出時において、安心して出産できる環境等の状況把握割合	100%	100%	
No.	施策名/担当部署	里親制度の普及	子育て支援課	
118	施策の概要	児童相談所を中心として実施する「里親入門講座」の案内、周知等を実施し、里親に関する情報提供及び普及促進を行います。		
	主な事務事業	■児童福祉支援事務		
	指標/目標	指標	実績値 (H30)	目標値 (R6)
里親リーフレット配布か所		10か所	27か所	

## 施策の分野5 仕事と子育ての両立

女性の社会進出により共働き世帯の増加や多様な就労形態など、個人のライフスタイルや価値観も多様化していることから、家族間での子育てに関する意識改革を図り、子育てに関する様々な不安や負担を緩和しながら、安心して子育てができる環境づくりを推進します。また、ワーク・ライフ・バランスの実現のため、長時間労働の削減や多様な就労形態の創出等を含めた働き方改革など、企業への働きかけや情報提供を行い、仕事と子育ての両立に向けた環境づくりを促進します。

No.	施策名/担当部署	男女共同参画意識の高揚	市民総合相談室	
119	施策の概要	男女共同参画の意識の浸透に向け、あらゆる機会を通じて市民に働きかける啓発活動を行います。		
	主な事務事業	■男女共同参画推進事業		
	指標/目標	指標	実績値 (H30)	目標値 (R6)
		男女共同参画啓発事業への参加人数	273人/年	300人/年
No.	施策名/担当部署	雇用情報の提供	産業振興課	
120	施策の概要	ふるさとハローワークの体制を強化するとともに、求人情報提供端末や窓口での閲覧により、情報提供を行います。		
	主な事務事業	■労働推進事業		
	指標/目標	指標	実績値 (H30)	目標値 (R6)
		ふるさとハローワーク紹介件数	2,399件/年	2,500件/年
No.	施策名/担当部署	ワーク・ライフ・バランスの普及及び啓発	人事課 産業振興課	
121	施策の概要	仕事と生活の調和をめざすために、各種情報ツールを活用し、より幅広い層にワーク・ライフ・バランスの普及及び啓発を行うとともに、企業の子育てに対する理解と協力を求めます。		
	主な事務事業	■労働推進事業		
	指標/目標	指標	実績値 (H30)	目標値 (R6)
		ワーク・ライフ・バランスが市役所内で浸透してきていると思う職員の割合 (庁内アンケートより)	—	80%
No.	施策名/担当部署	育児休業・看護休暇制度等の周知及び啓発	人事課 産業振興課	
122	施策の概要	働きながら子育てをしていくために育児休業や看護休暇制度などを周知し、子育てしやすい就労環境の実現に向け、商工会や事業主に対して理解と協力を求めます。		
	主な事務事業	■人材育成事業 ■労働推進事業		
	指標/目標	指標	実績値 (H30)	目標値 (R6)
		育児関連制度等の職員周知割合 (庁内アンケートより)	59.4%	80%

No.	施策名/担当部署	再就職への支援	産業振興課	
123	施策の概要	出産や育児休業により仕事を中断し、その後再就職を希望している人に対し、セミナーなどを開催するとともに、ホームページ、SNS、市報などの媒体を用いて情報提供を行い、再雇用制度を普及・啓発します。		
	主な事務事業	■労働推進事業		
	指標/目標	指標	実績値 (H30)	目標値 (R6)
		女性再就職支援セミナー参加者数	8人/年	20人/年
No.	施策名/担当部署	働く親の交流の促進	保育課	
124	施策の概要	懇談会などを通じて子育て支援に関する情報交換を行うとともに、働く親が集まりやすい日時に合わせ交流会を開催し、子育てに関する情報や子育てに役立つ知識を取得する場を創出します。		
	主な事務事業	■市立保育所管理運営事業 ■民間保育園運営支援事業		
	指標/目標	指標	実績値 (H30)	目標値 (R6)
		土曜行事回数 (市立)	8回/年	8回/年
		保護者間交流、情報交換会実施園 (私立)	6園	12園
No.	施策名/担当部署	地域人材の有効活用と育成	子育て支援課	
125	施策の概要	地域の人材を活用したファミリー・サポート・センター事業や社会福祉協議会による相互援助事業を通して人材を育成するとともに、子育て家庭を地域ぐるみで応援します。		
	主な事務事業	■児童センター管理運営事業		
	指標/目標	指標	実績値 (H30)	目標値 (R6)
		ファミリー・サポート・センター提供会員及び両方会員数	265人/年	330人/年
No.	施策名/担当部署	ファミリー・サポート・センターの充実	子育て支援課	
126	施策の概要	利用しやすい充実した環境づくりに向けて、提供会員の増加を促すため、活動内容を周知し、市報やホームページ等でPR活動を行います。		
	主な事務事業	■児童センター管理運営事業		
	指標/目標	指標	実績値 (H30)	目標値 (R6)
		会員募集の説明会回数	2回/年	5回/年
No.	施策名/担当部署	一時預かりの充実 (再掲)	保育課 子育て支援課	
127	施策の概要	保護者が、仕事や病気などで一時的・緊急的に保育できなくなった場合や育児疲れの解消などを図るために、保育所 (園) 等で一時預かりを行います。		
	主な事務事業	■市立保育所管理運営事業 ■民間保育園運営支援事業 ■子育てふれあい広場運営事業		
	指標/目標	指標	実績値 (H30)	目標値 (R6)
		一時預かり実施施設数	9か所	9か所

## 施策の分野6 子育て環境の充実

子育て家庭のニーズや地域性を踏まえながら、公共施設などのユニバーサルデザインの視点に立ったバリアフリー化や安全な遊び場の確保など、子どもや親が安全に外出できる環境と子どもが安全に遊んだり過ごしたりすることができる環境を整備します。

No.	施策名/担当部署	子育てにやさしいユニバーサルデザインの推進	建築課 公園緑地課	
128	施策の概要	子育て支援施設の整備において、子どもと一緒に安心して利用できるよう配慮するとともに、誰にとっても使いやすいユニバーサルデザインを推進します。		
	主な事務事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>■建築営繕事務</li> <li>■公園緑地管理事業</li> </ul>		
	指標/目標	指標	実績値 (H30)	目標値 (R6)
		ユニバーサルデザインを取り入れた子育て支援施設整備数	2件/年	2件/年
No.	施策名/担当部署	公園環境の整備	公園緑地課	
129	施策の概要	都市計画マスタープランやみどりの基本計画に基づき、安心して遊ぶことができる公園の環境整備に取り組みます。また、老朽化した遊具の入替など公園のリニューアルを実施し、子どもが安全に遊ぶことのできる公園環境を整備します。		
	主な事務事業	■公園緑地管理事業		
	指標/目標	指標	実績値 (H30)	目標値 (R6)
		老朽化した遊具の入替実施公園数	2か所/年	2か所/年
No.	施策名/担当部署	文化芸術活動の推進	文化・スポーツ振興課	
130 (新規)	施策の概要	子どもの多様な価値観や創造力、表現力を育成するため、アートフェスタやアウトリーチ事業など様々な文化芸術事業の推進を図ります。		
	主な事務事業	■文化振興事業		
	指標/目標	指標	実績値 (H30)	目標値 (R6)
		アウトリーチ事業を体験した児童生徒数	364人/年 (小学生) 0人/年 (中学生)	830人/年 (小学生) 490人/年 (中学生)
No.	施策名/担当部署	こどもにやさしいまちづくり条例(仮称)の検討	子育て支援課	
131 (新規)	施策の概要	社会情勢の変化による子育て環境の変化や子どもの体力・運動機能低下などの課題に対応するため、子どもたちの確かな成長を市全体で見守ることができるよう、「こどもにやさしいまちづくり条例(仮称)」の制度を検討します。		
	主な事務事業	■子ども・子育て支援対策事業		
	指標/目標	指標	実績値 (H30)	目標値 (R6)
		こどもにやさしいまちづくり条例(仮称)の制定	—	条例制定済

No.	施策名/担当部署	環境美化の推進	環境課 公園緑地課 道路課	
132	施策の概要	地域住民が参加して道路・公園などの清掃を行い、美しい環境が次代に引き継がれるように美化活動を推進します。また、民間団体等との連携により、公共空間などの環境美化の推進に努め、啓発活動を推進します。		
	主な事務事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>■環境基本計画・地球温暖化対策推進事業</li> <li>■公園緑地管理事業</li> <li>■河川敷地等管理団体制度推進事業</li> </ul>		
	指標/目標	指標	実績値 (H30)	目標値 (R6)
		路上喫煙及びポイ捨て防止キャンペーン実施回数	2回/年	2回/年
		奉仕活動として公園等の清掃活動を実施する「公園等愛護会」の団体数	42 団体	42 団体
清掃美化活動		3回/年	3回/年	

## 施策の分野7 経済的支援

経済情勢が不透明ななか、子育て家庭が抱える不安の要因としては、経済的負担を挙げ  
る家庭も少なくないことから、子育て家庭の経済的負担を軽減できるよう、家庭状況に応  
じた経済的支援の充実に努めます。

No.	施策名/担当部署	児童手当制度等の普及・啓発	子育て支援課 障がい福祉課	
133	施策の概要	子育て家庭の生活の安定のために児童手当・児童扶養手当・特別児童扶養手当などを支給するとともに、制度の普及に向けた啓発を行います。		
	主な事務事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>■児童手当支給事務</li> <li>■児童扶養手当支給事務</li> <li>■障がい者福祉サービス事務</li> </ul>		
	指標/目標	指標	実績値 (H30)	目標値 (R6)
		現況届の提出割合 (児童手当：6月 末時点)	80%	85%
	市報による制度の周知	1回/年	1回/年	
No.	施策名/担当部署	ひとり親家庭の就労や生活支援	子育て支援課	
134	施策の概要	就労のための資格取得や職業訓練への助成、就労相談を実施する専門機関の紹介などにより、自立に向けた支援を行います。また、児童扶養手当や母子・寡婦福祉資金貸付制度を周知し、経済的な自立を促進します。		
	主な事務事業	■ひとり親家庭等資金支援事業		
	指標/目標	指標	実績値 (H30)	目標値 (R6)
支援が就労に結びつく件数		1件/年	5件/年	
No.	施策名/担当部署	こども医療の充実	子育て支援課	
135	施策の概要	中学3年生までのこども医療費の自己負担分を助成し、保護者の子育てに係る経済負担を軽減します。		
	主な事務事業	■こども医療費支給事業		
	指標/目標	指標	実績値 (H30)	目標値 (R6)
こども医療受給者証発行割合		94.3%	100%	
No.	施策名/担当部署	保育所認定こども園等の保護者負担の軽減	保育課	
136	施策の概要	保育所(園)・認定こども園等に通園する家庭の第3子以降の子どものうち、0～2歳までの子どもがいる保護者の負担を軽減します。		
	主な事務事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>■市立保育所管理運営事業</li> <li>■民間保育園運営支援事業</li> </ul>		
	指標/目標	指標	実績値 (H30)	目標値 (R6)
保育料軽減児童数		119人/年	180人/年	

No.	施策名/担当部署	幼児教育・保育の無償化による保護者負担の軽減	保育課	
137	施策の概要	幼児教育・保育施設に通う3～5歳のすべての子どもの保育利用料を無償化することで、保護者負担を軽減します。		
	主な事務事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>■市立保育所管理運営事業</li> <li>■民間保育園運営支援事業</li> </ul>		
	指標/目標	指標	実績値 (H30)	目標値 (R6)
		保育料軽減児童数	1,656 人/年	4,450 人/年
No.	施策名/担当部署	学校教育に関する保護者負担の軽減	学校教育課 教育総務課	
138	施策の概要	学校教育に係る就学援助費、就学奨励金の助成及び入学準備金、奨学金の利子補給を行い、保護者負担を軽減します。		
	主な事務事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>■就学援助事業</li> <li>■特別支援教育就学奨励費事業</li> <li>■修学資金利子補給金交付事業</li> </ul>		
	指標/目標	指標	実績値 (H30)	目標値 (R6)
		要保護・準要保護児童生徒数	1,181 件/年	1,220 件/年
		利子補給者数	2 人/年	40 人/年
No.	施策名/担当部署	多子世帯への経済的援助	保育課	
139	施策の概要	保育所（園）、認定こども園及び幼稚園に子どもが2人以上通っている家庭の保育料を軽減し、保護者負担を軽減します。		
	主な事務事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>■市立保育所管理運営事業</li> <li>■民間保育園運営支援事業</li> </ul>		
	指標/目標	指標	実績値 (H30)	目標値 (R6)
		保育料軽減児童数	489 人/年	507 人/年

## 施策の分野8 安全・安心

子どもや子育て家庭を中心に、地域住民全体がゆとりや安心感をもって生活ができる都市空間の形成に向け、地域住民や関係機関等との連携を図り、子どもたちの安全の確保を図ります。また、道路環境や公共施設の整備、医療機関等の充実に努めます。

No.	施策名/担当部署	交通安全教育の推進		学校教育課 保育課 都市計画課
140	施策の概要	警察、幼稚園、保育所（園）、学校、関係団体などと連携し、交通安全教室を実施します。また、自転車による事故防止対策として、自転車運転免許制度やヘルメット着用の推奨を行い、交通安全意識の高揚を図ります。		
	主な事務事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>■教育支援事業</li> <li>■市立保育所管理運営事業</li> <li>■民間保育園運営支援事業</li> <li>■交通安全推進事業</li> </ul>		
	指標/目標	指標	実績値（H30）	目標値（R6）
		交通安全教室実施校数	19校	19校
	交通安全指導実施施設数	7か所	21か所	
No.	施策名/担当部署	通学路の安全活動の推進		学校教育課 都市計画課
141	施策の概要	教職員による登校指導や保護者、交通指導員などの地域住民と協力し、登下校時の安全確保に努めます。また、PTAや安全ボランティアなどの協力により、通学路の安全調査や安全マップを作成し、交通安全への意識を高めます。		
	主な事務事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>■教育支援事業</li> <li>■交通安全推進事業</li> </ul>		
	指標/目標	指標	実績値（H30）	目標値（R6）
		通学路の安全点検実施回数（小学校）	3回/年	4回/年
	交通指導員の配置人数	39人/年	39人/年	
No.	施策名/担当部署	危機管理マニュアル等による防犯指導の強化		学校教育課 危機管理防災課 ほか
142	施策の概要	不審者から子どもを守るため、危機管理マニュアル等を活用し、児童、生徒、教職員を対象に研修会を実施し、不審者対応についての意識高揚を図ります。また、地域・学校・行政と連携し、校区内防犯会議を実施し、地域内での防犯情報の共有を図り、犯罪抑止力を高めます。		
	主な事務事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>■教育支援事業</li> <li>■防犯推進事業</li> </ul>		
	指標/目標	指標	実績値（H30）	目標値（R6）
		不審者対応等の防犯教育に関する教職員の研修会実施校数	14校	19校
	校区内防犯会議の実施割合	92%	100%	

No.	施策名/担当部署	防犯意識啓発の充実	危機管理防災課	
143	施策の概要	防犯キャンペーンを実施し、地域における防犯講話や親子防犯教室の開催のほか、防犯情報メールの発信や「見せる防犯」として、地域に対して防犯のぼり旗を提供するなど、防犯意識の高揚に向けた取り組みを積極的に推進します。		
	主な事務事業	■防犯推進事業		
	指標/目標	指標	実績値 (H30)	目標値 (R6)
		防犯意識啓発をする自治組織数	57 団体	57 団体
No.	施策名/担当部署	防犯活動の推進	危機管理防災課 学校教育課	
144	施策の概要	自治組織、PTAや事業所などで構成される「ふじみ野市防犯推進会議」の加盟団体の拡充を図り、全地域に対して、防犯活動を推進します。また、各学校において、不審者対応等の防犯訓練を実施し、事故発生時の即応能力の向上と防犯意識の高揚を図ります。		
	主な事務事業	■防犯推進事業 ■教育支援事業		
	指標/目標	指標	実績値 (H30)	目標値 (R6)
		防犯推進会議加盟団体数	132 団体	150 団体
		防犯パトロール実施回数 (各校)	3回/年	5回/年
No.	施策名/担当部署	アレルギー対策の推進	学校給食課 保育課 保健センター 学校教育課	
145	施策の概要	研修会や健診などの際に、アレルギーに関する正しい知識の普及や情報を提供するとともに、家庭、保育所(園)、学校が医療・保健機関と連携を図り、子どもの体質に応じた対策を実施します。		
	主な事務事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>■なの花学校給食センター管理運営事業</li> <li>■あおぞら学校給食センター管理運営事業</li> <li>■市立保育所管理運営事業</li> <li>■民間保育園運営支援事業</li> <li>■乳幼児健康診査事業</li> <li>■母子健康教育・相談事業</li> <li>■地域健康推進事業</li> <li>■教育支援事業</li> </ul>		
	指標/目標	指標	実績値 (H30)	目標値 (R6)
		食物アレルギーに対する保護者相談会開催回数	2回/年	2回/年
		アレルギー食対応施設数 (保育所・園)	27 か所	28 か所
		食物アレルギー等対応研修会の実施回数	1回/年	1回/年

No.	施策名/担当部署	道路の段差解消の推進	道路課	
146	施策の概要	地域の協力を得ながら、危険か所を点検し、段差解消などのバリアフリー化を行い、安全な道路整備を推進します。		
	主な事務事業	■道路等管理事務		
	指標/目標	指標	実績値 (H30)	目標値 (R6)
		道路の段差解消	15か所/年	8か所/年
No.	施策名/担当部署	ゾーン30区域の整備	都市計画課	
147	施策の概要	一定の区域(ゾーン)内の道路の最高速度を時速30kmに規制することで、歩行者等の安全を確保するため、必要に応じて、県警本部や東入間警察署と協議し、交通安全対策を図ります。		
	主な事務事業	■交通安全推進事業		
	指標/目標	指標	実績値 (H30)	目標値 (R6)
		ゾーン30の配置数	5地区	5地区
No.	施策名/担当部署	LED防犯設備等の整備	都市計画課	
148	施策の概要	夜間における犯罪の防止と通行者の安全を守るため、LED防犯灯などの防犯設備の整備を推進します。		
	主な事務事業	■交通安全推進事業		
	指標/目標	指標	実績値 (H30)	目標値 (R6)
		LED防犯灯の整備か所数	5,788か所	5,850か所
No.	施策名/担当部署	地域の医療体制の充実	保健センター	
149	施策の概要	東入間医師会、市医師会及び近隣の救急病院と連携を図り、休日・夜間における救急医療体制を確保します。また、県の救急電話相談や休日における救急診療等について市民へ周知し、地域医療体制の充実を図ります。		
	主な事務事業	■救急・地域医療支援事業		
	指標/目標	指標	実績値 (H30)	目標値 (R6)
		救急医療体制制度の市民への周知割合(健康カレンダー全戸配布、市報、ホームページ)	100%	100%
No.	施策名/担当部署	職員の危機管理意識の高揚と施設等の安全確保	子育て支援課 ほか 全庁各課	
150	施策の概要	子どもが利用するすべての施設や参加する事業について、職員の危機管理意識を高め、日ごろから危機管理マニュアルに基づき十分安全点検し、施設や事業の安全確保に努めます。また、子どもが参加する事業に関わる指導員やボランティアを対象に救命救急法やリスクマネジメントの研修を行います。		
	主な事務事業	■子ども・子育て支援対策事業 ほか全庁関連事業		
	指標/目標	指標	実績値 (H30)	目標値 (R6)
		子育てサポーターを対象とする事故予防研修実施回数	2回/年	2回/年

## 第7章 計画の推進に向けて

### 1 計画の推進体制

計画を推進するためには、子どもや子育て中の家庭のみならず、近隣住民、地域、職場、関係機関、団体、行政が相互に連携し、より子育てしやすいまちづくりに向けて、それぞれに積極的な姿勢が求められています。

社会の変化等に柔軟に対応しつつ、適切な支援につながるよう、ふじみ野市全体（オールふじみ野）で本計画に取り組んでいく必要があります。

#### (1) 関係機関等との連携強化

本計画の推進にあたっては、行政が核となるため、庁内の関係各課、学校、関係機関・団体と連携を強化し、本計画に掲げる支援施策に取り組むとともに、教育・保育事業者、市民との連携を一層強化し、広く意見を取り入れながら、施策の充実を図っていきます。

#### (2) 計画の周知

計画の推進を図るには、子ども・子育て家庭への支援に対する市民意識の醸成が不可欠であるため、計画の趣旨や基本理念、基本目標や施策の取組等について、関係者・団体へ積極的に周知するとともに、市報やホームページなど様々な媒体を活用して広く市民にお知らせします。

### 2 計画推進における役割分担

#### (1) 家庭の役割

家庭とは、生活をともにする家族の居場所です。子育てにおいて家庭は、子どもの人格形成における基礎的な場であると同時に、子どもにとっては安らぎのある居心地の良い場所であればなりません。

また、女性の就業率が高まる中、子育てや家事などの生活全般における役割分担も変化しています。

夫婦と子どもを含めた家族みんなで協力し合い、心身ともに健やかな家庭生活を送ることができるよう、お互いが育ち合う関係性の構築に努める必要があります。

## (2) 地域（市民）に求めるもの

子ども・子育て家庭への支援については、地域（市民）全体でサポートする体制づくりが求められています。このことから、子ども・子育て家庭を社会全体で支援することの必要性や子どもの権利の尊重、男女がともに協力し合い子育てや家庭生活を担うことの理解の促進、ワーク・ライフ・バランスに対する啓発など、計画を推進する上で基本となる考え方を地域（市民）に周知することにより、子ども及び子育て家庭を地域でサポートする環境の構築と充実を図ります。

子どもは家庭の中だけで育つものではなく、周囲の様々な人との関わりや見守りの中で成長していくものであるため、地域の子育て力の醸成と結集を図り、子育て家庭の地域での孤立化を防ぎます。

## (3) 企業の役割

仕事と家庭を両立し、子育てをしながら働き続けることができるよう、両立しやすい職場環境づくりに努めるなど、誰もが仕事と家庭生活の調和が取れた働き方ができる社会の実現に向け、取り組む必要があります。

## 3 計画の進行管理

本計画の進捗管理及び実施状況の評価については、子育て支援課が中心となり、毎年度関係部署の施策・事業の実施状況を把握するとともに、事業評価を行っていきます。

また、市の附属機関である「ふじみ野市子ども・子育て会議」へ進捗状況を報告し、ご意見をいただきながら、計画を推進していきます。

本計画の着実な推進のため、計画（Plan）し、実践（Do）することはもちろん、第2期計画で新たに設定した各施策の指標を計画策定後も適切に評価（Check）、改善（Action）し、循環型のマネジメントサイクル（PDCAサイクル）に基づき、管理を行います。

計画の進捗状況については、市報やホームページ等により広く市民へ周知を図ります。

<PDCAサイクルの概念図>

